

平成 23 年に実施する患者調査の概要（案）

1 調査の目的

この調査は、病院及び診療所（以下「医療施設」という。）を利用する患者について、その傷病の状況等の実態を明らかにし、医療行政の基礎資料を得ることを目的として3年周期で実施する。

2 調査の対象及び客体

全国の医療施設を利用する患者を対象として、病院の入院及び退院は二次医療圏別、病院の外来及び診療所は都道府県別に層化無作為抽出した医療施設（病院：約7千、一般診療所：約6千、歯科診療所：約1千5百）を利用した患者を調査の客体とする。

3 調査の期日

- (1) 病院については、平成23年10月18日（火）～20日（木）の3日間のうち、病院ごとに指定した1日とする。
- (2) 診療所については、平成23年10月18日（火）、19日（水）、21日（金）の3日間のうち、診療所ごとに指定した1日とする。
- (3) 退院患者については、平成23年9月1日～30日までの1か月間とする。

4 調査票の種類及び調査の事項

(1) 調査票の種類

病院入院(奇数)票、病院外来(奇数)票、病院(偶数)票、一般診療所票、歯科診療所票、病院退院票、一般診療所退院票

(2) 調査の事項

性別、出生年月日、患者の住所、入院・外来の種別、受療の状況、診療費等支払方法、紹介の状況、その他関連する事項

5 調査の方法及び系統

医療施設の管理者が記入する方式による。

なお、調査票に代えて磁気ディスク等による提出も可とする。

厚生労働省 ————— 都道府県 ————— 保健所 ————— 医療施設

| 保健所を設置する市 |

特 別 区

6 結果の集計・公表

集計は、厚生労働省大臣官房統計情報部において行い、結果は集計後すみやかに公表する。
 なお、医療施設に関する情報の一部は、医療施設静態調査から得ることとする。

7 標本設計

- (1) 抽出枠（フレーム）は、医療施設基本ファイルとする。

- (2) 抽出方法は、層化無作為抽出とする。(500床以上の病院については、悉皆調査となる。)
- (3) 客体数は、地域別(病院の入院については二次医療圏まで、病院の外来、一般診療所及び歯科診療所については都道府県まで)推計が可能な数とする。
- (4) 医療施設側の記入者負担軽減を図るため、病院については二段抽出を併用する。
(500床未満の病院の入院・外来の患者のうち生年月日の末尾が奇数の患者については全調査事項を調査することとし、生年月日の末尾が偶数の患者については「入院・外来の別」、「性別」、「出生年月日」のみを調査する。また、500～599床の病院の入院・外来患者については生年月日の末尾が1, 3, 5, 7日の患者について、600床以上の病院については生年月日の末尾が3, 5, 7日の患者については全調査事項を調査することとし、それ以外の患者については「入院・外来の別」、「性別」、「出生年月日」のみを調査する。)

平成23年に実施する患者調査の主な改正点（案）

1. 改正の趣旨

医療行政に関連する施策の推進・企画立案の基礎資料として、傷病の状況について引き続き調査を行うほか、医療行政に関連する制度の新設に対応した調査項目の追加を行うとともに、他の統計調査との重複する調査項目の是正及び記入者負担の軽減の観点から見直しを行う。

2. 調査の枠組み及び標本設計等

標本設計において、多種多様な医療機関を適切に層化する目的から、病院は施設の種類及び病床規模ごとの層から抽出を行っているが、それぞれの層のうち、対象施設数が減少し単独の層として存続する必要性が低く、調査精度上問題のない層について見直しを行う。

○病院の層化

「老人性認知症疾患療養病棟を有する病院」、「感染症病床のみの病院」、「結核病床のみの病院」、「ハンセン病療養所」の削除

3. 主な改正点

○施策立案の基礎資料とするための追加項目

- ・ 肝炎の総合対策の推進のために「肝疾患の状況」を追加
〔病院入院（奇数）票(5)、病院外来（奇数）票(5)、一般診療所票(5)、病院退院票(7)、一般診療所退院票(7)〕
- ・ 再入院の状況について、患者の動向と併せて把握するために「過去の入院の有無」を追加
〔病院退院票（4）、一般診療所退院票（4）〕
- ・ 「入院前の場所」について、患者の動向を地理的に詳細に把握するため入院前の所在地を追加
〔病院退院票（10）〕
- ・ 「退院後の行き先」について、患者の動向を地理的に詳細に把握するため退院後の所在地を追加
〔病院退院票（14）〕

3. 主な改正点（続き）

○記入者負担の軽減の観点から変更

- ・「過去の入院の有無」については、医療政策への活用には有効な調査項目として退院票に追加したため、病院入院（奇数）票、一般診療所票から削除
〔病院入院（奇数）票H20(4)、一般診療所票H20(4)〕
- ・「診療費等支払方法」の選択肢を統合し、正式名称ではわかりにくい選択肢は一般的な略式名称へ変更又は補足説明を追加
〔病院入院（奇数）票(6)、病院外来（奇数）票(6)、一般診療所票(6)、歯科診療所票（6）、病院退院票（8）、一般診療所退院票（8）〕
- ・病院の「病床の種別」の「老人性認知症疾患療養病棟」は出現数が少ないため統合整理
〔病院入院（奇数）票（7）、病院退院票（9）〕
- ・「救急の状況」について記入しやすいように選択肢の整理及び項目名を「来院時の状況」へ変更
〔病院入院（奇数）票(9)、病院外来（奇数）票(8)、一般診療所票(8)、病院退院票(11)、一般診療所退院票(11)〕

○調査項目の整理

- ・「副傷病名」の選択肢のうち出現数の少ない「糖尿病（性）足病変」を削除
- ・「副傷病名」の選択肢のうち主傷病名の分類に統一するため、「糖尿病（性）網膜症」を「糖尿病（性）眼合併症」へ変更
〔病院入院（奇数）票(5)、病院外来（奇数）票(5)、一般診療所票(5)、病院退院票(7)、一般診療所退院票(7)〕
- ・「透析治療の状況」は、医療施設静態調査及び社会医療診療行為別調査により同等の情報が得られることから削除
〔病院入院（奇数）票H20(6)、病院外来（奇数）票H20(6)、一般診療所票H20(6)〕
- ・「がん治療の有無」は、医療施設静態調査及び社会医療診療行為別調査により同等の情報が得られることから削除
〔病院退院票H20(6)、一般診療所退院票H20(6)〕

平成 2 3 年に実施する患者調査 調査票 (案)

資料 2 - 3 - 1	病院入院 (奇数) 票
資料 2 - 3 - 2	病院外来 (奇数) 票
資料 2 - 3 - 3	病院 (偶数) 票
資料 2 - 3 - 4	一般診療所票
資料 2 - 3 - 5	歯科診療所票
資料 2 - 3 - 6	病院退院票
資料 2 - 3 - 7	一般診療所退院票

患者調査(案)

病院入院(奇数)票

資料2-3-1

厚生労働省

平成23年10月18日～20日(指定された1日)

※保健所符号

施設番号 H-

患者番号

記入上の注意

- ※印欄には、記入しないでください。
- 500～599床の病院については生年月日の末尾が1、3、5、7日の患者について作成してください。
- 600床以上の病院については生年月日の末尾が3、5、7日の患者について作成してください。

(1) 性別	1 男 2 女	(2) 出生年月日	1 平成 2 昭和 3 大正 4 明治	年 月 日
(3) 患者の住所	1 当院と同じ市区町村内 2 当院とは別の市区町村 → 都道 市 区 府県 郡 町村 (患者の住所が東京都区部又は政令指定都市(※)で、貴院の所在地と区が異なる場合は、2を○で囲み、区の名称まで記入してください。 (※)政令指定都市は、札幌市、仙台市、さいたま市、千葉市、横浜市、川崎市、相模原市、新潟市、静岡市、浜松市、名古屋市、京都市、大阪市、堺市、神戸市、岡山市、広島市、北九州市、福岡市をいいます。)			
(4) 入院年月日	入院年月日	1 平成	年 月 日	2 昭和
(5) 受療の状況	1 傷病の診断・治療 2 正常分娩(単胎自然分娩) 3 正常妊娠・産じよくの管理 4 健康者に対する検査、健康診断(査)・管理 5 その他の保健サービス			
(主傷病名については、発病の型(例:急性)、病因(例:病原体名)、部位(例:胃噴門部がん)、性状(例:病理組織型)等もできるだけ記入してください。) (15 精神疾患とは、以下の疾患をいいます。 ・アルツハイマー病を含む認知症 ・精神作用物質による精神及び行動の障害 ・統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害 ・気分・感情障害 ・神経症性障害 ・てんかん ・その他の精神及び行動の障害 (ただし知的障害<精神遅滞>は除きます。))	(1) 主傷病名			
	(主傷病名が「慢性肝炎」、「肝硬変」又は「肝及び肝内胆管の悪性新生物」の場合は、該当するものに○印をつけてください。) 肝疾患の状況 1 B型肝炎ウイルス(HBV)陽性 2 C型肝炎ウイルス(HCV)陽性 3 B型肝炎ウイルス(HBV)及びC型肝炎ウイルス(HCV)ともに陽性 4 B型肝炎ウイルス(HBV)及びC型肝炎ウイルス(HCV)ともに陰性 (主傷病名が外傷(中毒を含む)の場合は、該当するものに○印をつけてください。) 不慮の事故 故意又は不明 外傷の原因 (1 自動車交通事故 4 スポーツ中の事故) (7 自傷) (中毒を含む) (2 自転車交通事故 5 転倒・転落) (8 他傷) (3 その他の交通事故 6 1～5以外の原因による不慮の事故) (9 不明)			
(2) 副傷病名(該当するものすべてに○印をつけてください。)				
01 副傷病なし 02 糖尿病(合併症を伴わないもの) 07 肥満(症) 12 閉塞性末梢動脈疾患 03 糖尿病(性)腎症 08 高脂血症(脂質異常症) 13 大動脈疾患 04 糖尿病(性)眼合併症 09 高血圧(症) (大動脈解離、大動脈瘤) 05 糖尿病(性)神経障害 10 虚血性心疾患 14 慢性腎不全(慢性腎臓病) 06 03～05以外の合併症を伴う糖尿病 11 脳卒中 15 精神疾患 16 その他の疾患				

裏面に続きます。



<p>(6) 診療費等 支払方法</p> <p>該当するものすべてに○印をつけてください。</p> <p>なお、介護保険サービス利用者で、医療保険等と公費負担医療を併用している場合は、それらの両方について選択してください。</p>	<p>1 自費診療 (保険外併用療養費を含む)</p> <p>2 医療保険等、 公費負担医療</p> <p>3 介護保険 (介護扶助を含む)</p> <p>→ I (医療保険等)</p> <p>01 健康保険・各種共済組合(本人) 05 高齢者医療 (後期高齢者医療制度)</p> <p>02 健康保険・各種共済組合(家族) 06 労働災害・公務災害</p> <p>03 国民健康保険 07 自動車損害賠償保障法</p> <p>04 退職者医療 08 その他</p> <p>→ II (公費負担医療)</p> <p>09 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律</p> <p>10 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律(措置入院)</p> <p>11 障害者自立支援法(育成医療、更正医療)</p> <p>12 生活保護法(医療扶助)</p> <p>13 その他の公費負担によるもの</p>
<p>(7) 病床の種別</p>	<p>1 精神病床 4 療養病床(医療保険適用病床)</p> <p>2 感染症病床 5 療養病床(介護保険適用病床)</p> <p>3 結核病床 6 一般病床</p>
<p>(8) 紹介の状況</p>	<p>1 病院から 2 一般診療所から 3 歯科診療所から 4 介護老人保健施設から</p> <p>5 介護老人福祉施設から 6 その他から 7 紹介なし</p>
<p>(9) 来院時の状況</p>	<p>救急の受診</p> <p>1 通常の受診 2 救急車により搬送 3 徒歩や自家用車等による救急の受診</p> <p>(「2」又は「3」の場合は、どちらかに○印をつけてください。)</p> <p>1 診療時間内の受診 2 診療時間外の受診</p>
<p>(10) 入院の状況</p> <p>調査日現在の状況を選択してください。</p>	<p>1 生命の危険は少ないが入院治療を要する 4 検査入院</p> <p>2 生命の危険がある 5 その他</p> <p>3 受け入れ条件が整えば退院可能</p>

<p>(6) 診療費等 支払方法</p> <p>該当するものすべてに○印をつけてください。</p> <p>なお、介護保険サービス利用者で、医療保険等と公費負担医療を併用している場合は、それらの両方について選択してください。</p>	<p>1 自費診療 (保険外併用療養費を含む)</p> <p>2 医療保険等、公費負担医療</p> <p>3 介護保険 (介護扶助を含む)</p> <p>I (医療保険等)</p> <p>01 健康保険・各種共済組合(本人) 05 高齢者医療 (後期高齢者医療制度)</p> <p>02 健康保険・各種共済組合(家族) 06 労働災害・公務災害</p> <p>03 国民健康保険 07 自動車損害賠償保障法</p> <p>04 退職者医療 08 その他</p> <p>II (公費負担医療)</p> <p>09 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律</p> <p>10 障害者自立支援法(育成医療、更正医療、精神通院医療)</p> <p>11 生活保護法(医療扶助)</p> <p>12 その他の公費負担によるもの</p>
<p>(7) 紹介の状況</p>	<p>1 病院から 2 一般診療所から 3 歯科診療所から 4 介護老人保健施設から</p> <p>5 介護老人福祉施設から 6 その他から 7 紹介なし</p>
<p>(8) 来院時の状況</p>	<p>救急の受診</p> <p>1 通常の受診 (2 救急車により搬送 3 徒歩や自家用車等による救急の受診)</p> <p>(「2」又は「3」の場合は、どちらかに○印をつけてください。)</p> <p>1 診療時間内の受診 2 診療時間外の受診</p>



統計法に基づく
基幹統計調査

患者調査(案)

資料2-3-3

病院(偶数)票

厚生労働省

記入上の注意

平成23年10月18日～20日(指定された1日)

※保健所符号	
施設番号	H-
調査票番号	

- ※印欄には、記入しないでください。
- 500～599床の病院については生年月日の末尾が0、2、4、6、8、9日の患者について作成してください。
- 600床以上の病院については生年月日の末尾が0、1、2、4、6、8、9日の患者について作成してください。

どちらかに○をつけてください

1 入院	2 外来
------	------

患者番号	性 別	出 生 年 月 日
1	1 男 2 女	1 平成 2 昭和 3 大正 4 明治 年 月 日
2	1 男 2 女	1 平成 2 昭和 3 大正 4 明治 年 月 日
3	1 男 2 女	1 平成 2 昭和 3 大正 4 明治 年 月 日
4	1 男 2 女	1 平成 2 昭和 3 大正 4 明治 年 月 日
5	1 男 2 女	1 平成 2 昭和 3 大正 4 明治 年 月 日
6	1 男 2 女	1 平成 2 昭和 3 大正 4 明治 年 月 日
7	1 男 2 女	1 平成 2 昭和 3 大正 4 明治 年 月 日
8	1 男 2 女	1 平成 2 昭和 3 大正 4 明治 年 月 日
9	1 男 2 女	1 平成 2 昭和 3 大正 4 明治 年 月 日
10	1 男 2 女	1 平成 2 昭和 3 大正 4 明治 年 月 日
11	1 男 2 女	1 平成 2 昭和 3 大正 4 明治 年 月 日
12	1 男 2 女	1 平成 2 昭和 3 大正 4 明治 年 月 日
13	1 男 2 女	1 平成 2 昭和 3 大正 4 明治 年 月 日
14	1 男 2 女	1 平成 2 昭和 3 大正 4 明治 年 月 日
15	1 男 2 女	1 平成 2 昭和 3 大正 4 明治 年 月 日
16	1 男 2 女	1 平成 2 昭和 3 大正 4 明治 年 月 日
17	1 男 2 女	1 平成 2 昭和 3 大正 4 明治 年 月 日
18	1 男 2 女	1 平成 2 昭和 3 大正 4 明治 年 月 日
19	1 男 2 女	1 平成 2 昭和 3 大正 4 明治 年 月 日
20	1 男 2 女	1 平成 2 昭和 3 大正 4 明治 年 月 日

この調査票に記入した患者数	人
---------------	---

<p>(6) 診療費等 支払方法</p> <p>該当するものすべてに○印をつけてください。</p> <p>なお、介護保険サービス利用者で、医療保険等と公費負担医療を併用している場合は、それらの両方について選択してください。</p>	<p>1 自費診療 (保険外併用療養費を含む)</p> <p>2 医療保険等、 公費負担医療</p> <p>3 介護保険 (介護扶助を含む)</p> <p>I (医療保険等)</p> <p>01 健康保険・各種共済組合(本人) 05 高齢者医療 (後期高齢者医療制度)</p> <p>02 健康保険・各種共済組合(家族) 06 労働災害・公務災害</p> <p>03 国民健康保険 07 自動車損害賠償保障法</p> <p>04 退職者医療 08 その他</p> <p>II (公費負担医療)</p> <p>09 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律</p> <p>10 障害者自立支援法(育成医療、更正医療、精神通院医療)</p> <p>11 生活保護法(医療扶助)</p> <p>12 その他の公費負担によるもの</p>
<p>(7) 紹介の状況</p>	<p>1 病院から 2 一般診療所から 3 歯科診療所から 4 介護老人保健施設から</p> <p>5 介護老人福祉施設から 6 その他から 7 紹介なし</p>
<p>(8) 来院時の状況</p>	<p>救急の受診</p> <p>1 通常の受診 2 救急車により搬送 3 徒歩や自家用車等による救急の受診</p> <p>(「2」又は「3」の場合は、どちらかに○印をつけてください。)</p> <p>1 診療時間内の受診 2 診療時間外の受診</p>
<p>(9) 病床の種別</p>	<p>1 療養病床 (医療保険適用病床) 2 療養病床 (介護保険適用病床) 3 一般病床</p>
<p>入院のみ</p> <p>(10) 入院の状況</p> <p>調査日現在の状況を選択してください。</p>	<p>1 生命の危険は少ないが入院治療を要する 4 検査入院</p> <p>2 生命の危険がある 5 その他</p> <p>3 受け入れ条件が整えば退院可能</p>



統計法に基づく
基幹統計調査

患者調査(案)

資料2-3-5

歯科診療所票

厚生労働省

記入上の注意

※印欄には、記入しないでください。

平成23年10月18・19・21日(指定された1日)

※保健所符号	
施設番号	D-
患者番号	

(1) 性別	1 男 2 女	(2) 出生年月日	1 平成 2 昭和 3 大正 4 明治	年 月 日																															
(3) 患者の住所	1 当院と同じ都道府県内 2 当院とは別の都道府県 → <input type="text"/> 都道府県																																		
(4) 外来の種別	初診	1 通院 2 訪問診療																																	
	再来	3 通院 4 訪問診療 5 歯科医師以外の訪問	前回診療(訪問)月日 平成 23 年 月 日																																
(5) 傷病名	傷病名(下記の傷病名から、該当するもの1つに○印をつけてください。) <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 01 う蝕症(C) 02 歯髄炎(Pul)、歯髄壊疽(Pu壊疽)、歯髄壊死(Pu壊死) 03 歯根膜炎(Per) 04 歯槽膿瘍(AA)、歯根嚢胞(WZ) 05 歯肉炎(G) 06 慢性歯周炎(P) 07 歯肉膿瘍(GA)、その他の歯周疾患 08 智歯周囲炎(Perico) 09 その他の歯及び歯の支持組織の障害 10 じよく瘡性潰瘍(Dul)、口内炎(Stom)等 11 その他の顎及び口腔の疾患 12 歯の補てつ(冠、ブリッジ、有床義歯、インプラント) 13 歯科矯正 14 外因による損傷 15 検査・健康診断(査)及びその他の保健医療サービス </div>																																		
(6) 診療費等支払方法	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>該当するものすべてに○印をつけてください。</p> <p>なお、介護保険サービス利用者で、医療保険等と公費負担医療を併用している場合は、それらの両方について記入してください。</p> </div> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%; vertical-align: top;"> 1 自費診療 (保険外併用療養費を含む) </td> <td style="width: 10%; text-align: center;">→</td> <td style="width: 30%; vertical-align: top;"> I (医療保険等) <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">01 健康保険・各種共済組合(本人)</td> <td style="width: 50%;">05 高齢者医療 (後期高齢者医療制度)</td> </tr> <tr> <td>02 健康保険・各種共済組合(家族)</td> <td>06 労働災害・公務災害</td> </tr> <tr> <td>03 国民健康保険</td> <td>07 自動車損害賠償保障法</td> </tr> <tr> <td>04 退職者医療</td> <td>08 その他</td> </tr> </table> </td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;"> 2 医療保険等、公費負担医療 </td> <td style="text-align: center;">→</td> <td style="vertical-align: top;"> II (公費負担医療) <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">09 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律</td> <td style="width: 50%;"></td> </tr> <tr> <td>10 障害者自立支援法(育成医療、更正医療、精神通院医療)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>11 生活保護法(医療扶助)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>12 その他の公費負担によるもの</td> <td></td> </tr> </table> </td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;"> 3 介護保険 (介護扶助を含む) </td> <td style="text-align: center;">→</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				1 自費診療 (保険外併用療養費を含む)	→	I (医療保険等) <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">01 健康保険・各種共済組合(本人)</td> <td style="width: 50%;">05 高齢者医療 (後期高齢者医療制度)</td> </tr> <tr> <td>02 健康保険・各種共済組合(家族)</td> <td>06 労働災害・公務災害</td> </tr> <tr> <td>03 国民健康保険</td> <td>07 自動車損害賠償保障法</td> </tr> <tr> <td>04 退職者医療</td> <td>08 その他</td> </tr> </table>	01 健康保険・各種共済組合(本人)	05 高齢者医療 (後期高齢者医療制度)	02 健康保険・各種共済組合(家族)	06 労働災害・公務災害	03 国民健康保険	07 自動車損害賠償保障法	04 退職者医療	08 その他			2 医療保険等、公費負担医療	→	II (公費負担医療) <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">09 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律</td> <td style="width: 50%;"></td> </tr> <tr> <td>10 障害者自立支援法(育成医療、更正医療、精神通院医療)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>11 生活保護法(医療扶助)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>12 その他の公費負担によるもの</td> <td></td> </tr> </table>	09 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律		10 障害者自立支援法(育成医療、更正医療、精神通院医療)		11 生活保護法(医療扶助)		12 その他の公費負担によるもの				3 介護保険 (介護扶助を含む)	→			
1 自費診療 (保険外併用療養費を含む)	→	I (医療保険等) <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">01 健康保険・各種共済組合(本人)</td> <td style="width: 50%;">05 高齢者医療 (後期高齢者医療制度)</td> </tr> <tr> <td>02 健康保険・各種共済組合(家族)</td> <td>06 労働災害・公務災害</td> </tr> <tr> <td>03 国民健康保険</td> <td>07 自動車損害賠償保障法</td> </tr> <tr> <td>04 退職者医療</td> <td>08 その他</td> </tr> </table>	01 健康保険・各種共済組合(本人)	05 高齢者医療 (後期高齢者医療制度)	02 健康保険・各種共済組合(家族)	06 労働災害・公務災害	03 国民健康保険	07 自動車損害賠償保障法	04 退職者医療	08 その他																									
01 健康保険・各種共済組合(本人)	05 高齢者医療 (後期高齢者医療制度)																																		
02 健康保険・各種共済組合(家族)	06 労働災害・公務災害																																		
03 国民健康保険	07 自動車損害賠償保障法																																		
04 退職者医療	08 その他																																		
2 医療保険等、公費負担医療	→	II (公費負担医療) <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">09 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律</td> <td style="width: 50%;"></td> </tr> <tr> <td>10 障害者自立支援法(育成医療、更正医療、精神通院医療)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>11 生活保護法(医療扶助)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>12 その他の公費負担によるもの</td> <td></td> </tr> </table>	09 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律		10 障害者自立支援法(育成医療、更正医療、精神通院医療)		11 生活保護法(医療扶助)		12 その他の公費負担によるもの																										
09 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律																																			
10 障害者自立支援法(育成医療、更正医療、精神通院医療)																																			
11 生活保護法(医療扶助)																																			
12 その他の公費負担によるもの																																			
3 介護保険 (介護扶助を含む)	→																																		

病院退院票

厚生労働省

平成23年9月1日～30日

記入上の注意

※印欄には、記入しないでください。

※保健所符号

施設番号 H-

患者番号

(1) 性別	1 男 2 女	(2) 出生年月日	1 平成 2 昭和 3 大正 4 明治	年 月 日
(3) 患者の住所	1 当院と同じ市区町村内 2 当院とは別の市区町村→ _____ 都道 _____ 市 _____ 区 _____ 府県 _____ 郡 _____ 町村 患者の住所が東京都区部又は政令指定都市(※)で、貴院の所在地と区が異なる場合は、 2.を○で囲み、区の名称まで記入してください。 (※)政令指定都市は、札幌市、仙台市、さいたま市、千葉市、横浜市、川崎市、相模原市、 新潟市、静岡市、浜松市、名古屋市、京都市、大阪市、堺市、神戸市、 岡山市、広島市、北九州市、福岡市をいいます。			
(4) 過去の入院の有無	1 有 → 退院年月日 平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日 2 無 過去の入院とは、主傷病(※)に関連した貴院における入院であって、退院日が「(5)入院年月日」 から遡って過去30日以内の場合に限ります。(退院年が平成の場合のみ。) (※)主傷病とは、「(7)受療の状況」の「(1)主傷病名」に記載する疾患をいいます。			
(5) 入院年月日	1 平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日 2 昭和 _____ 年 _____ 月 _____ 日			
(6) 退院年月日	平成 23 年 9 月 _____ 日			
(7) 受療の状況	1 傷病の診断・治療 2 正常分娩(単胎自然分娩) 3 正常妊娠・産じよくの管理 4 健康者に対する検査、健康診断(査)・管理 5 その他の保健サービス			
(主傷病名について は、発病の型(例:急 性)、病因(例:病原体 名)、部位(例:胃噴門 部がん)、性状(例:病 理組織型)等もできる だけ記入してくださ い。 「15 精神疾患」と は、以下の疾患をい います。 ・アルツハイマー病を 含む認知症 ・精神作用物質による 精神及び行動の障害 ・統合失調症、統合失 調症型障害及び妄想 性障害 ・気分・感情障害 ・神経症性障害 ・てんかん ・その他の精神及び行 動の障害 (ただし「知的障害< 精神遅滞>」は除きま す。)	(1) 主傷病名 主傷病名が「慢性肝炎」・「肝硬変」又は「肝及び肝内胆管の悪性新生物」の場合は、 該当するものに○印をつけてください。 肝疾患の状況 1 B型肝炎ウイルス(HBV)陽性 2 C型肝炎ウイルス(HCV)陽性 3 B型肝炎ウイルス(HBV)及びC型肝炎ウイルス(HCV)ともに陽性 4 B型肝炎ウイルス(HBV)及びC型肝炎ウイルス(HCV)ともに陰性 主傷病名が外傷(中毒を含む)の場合は、該当するものに○印をつけてください。 不慮の事故 外傷の原因 (中毒を含む) 1 自動車交通事故 4 スポーツ中の事故 2 自転車交通事故 5 転倒・転落 3 その他の交通事故 6 1～5以外の原因による不慮の事故 故意又は不明 7 自傷 8 他傷 9 不明			
	(2) 副傷病名(該当するものすべてに○印をつけてください。) 01 副傷病なし 02 糖尿病(合併症を伴わないもの) 07 肥満(症) 12 閉塞性末梢動脈疾患 03 糖尿病(性)腎症 08 高脂血症(脂質異常症) 13 大動脈疾患 04 糖尿病(性)眼合併症 09 高血圧(症) (大動脈解離、大動脈瘤) 05 糖尿病(性)神経障害 10 虚血性心疾患 14 慢性腎不全(慢性腎臓病) 06 03～05以外の合併症を伴う糖尿病 11 脳卒中 15 精神疾患 16 その他の疾患			

裏面に続きます。

患者調査(案)

一般診療所退院票

平成23年9月1日～30日

記入上の注意

※印欄には、記入しないでください。

※保健所符号

施設番号 C-

患者番号

(1) 性別	1 男 2 女	(2) 出生年月日	1 平成 2 昭和 3 大正 4 明治	年 月 日														
(3) 患者の住所	1 当院と同じ都道府県内 2 当院とは別の都道府県 → <input type="text"/> 都道府県																	
(4) 過去の入院の有無	1 有 → 退院年月日 平成 年 月 日 2 無 (過去の入院とは、主傷病(※)に関連した貴院における入院であって、退院日が(5)入院年月日から遡って過去30日以内の場合に限ります。(退院年が平成の場合のみ。) (※)主傷病とは、(7)受療の状況の(1)主傷病名に記載する疾患をいいます。																	
(5) 入院年月日	1 平成 年 月 日 2 昭和 年 月 日																	
(6) 退院年月日	平成 23 年 9 月 日																	
(7) 受療の状況	1 傷病の診断・治療 2 正常分娩(単胎自然分娩) 3 正常妊娠・産じよくの管理 4 健康者に対する検査、健康診断(査)・管理 5 その他の保健サービス																	
(主傷病名については、発病の型(例:急性)、病因(例:病原体名)、部位(例:胃噴門部がん)、性状(例:病理組織型)等もできるだけ記入してください。) (15 精神疾患とは、以下の疾患をいいます。 ・アルツハイマー病を含む認知症 ・精神作用物質による精神及び行動の障害 ・統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害 ・気分感情障害 ・神経症性障害 ・てんかん ・その他の精神及び行動の障害 (ただし知的障害<精神遅滞>は除きます。))	(1) 主傷病名																	
	(主傷病名が「慢性肝炎」、「肝硬変」又は「肝及び肝内胆管の悪性新生物」の場合は、該当するものに○印をつけてください。) 肝疾患の状況 1 B型肝炎ウイルス(HBV)陽性 2 C型肝炎ウイルス(HCV)陽性 3 B型肝炎ウイルス(HBV)及びC型肝炎ウイルス(HCV)ともに陽性 4 B型肝炎ウイルス(HBV)及びC型肝炎ウイルス(HCV)ともに陰性 (主傷病名が外傷(中毒を含む)の場合は、該当するものに○印をつけてください。) <table border="1"> <tr> <td rowspan="3">外傷の原因 (中毒を含む)</td> <td colspan="2">不慮の事故</td> <td colspan="2">故意又は不明</td> </tr> <tr> <td>1 自動車交通事故</td> <td>4 スポーツ中の事故</td> <td>7 自傷</td> <td rowspan="3">9 不明</td> </tr> <tr> <td>2 自転車交通事故</td> <td>5 転倒・転落</td> <td>8 他傷</td> </tr> <tr> <td>3 その他の交通事故</td> <td>6 1～5以外の原因による不慮の事故</td> <td></td> </tr> </table>				外傷の原因 (中毒を含む)	不慮の事故		故意又は不明		1 自動車交通事故	4 スポーツ中の事故	7 自傷	9 不明	2 自転車交通事故	5 転倒・転落	8 他傷	3 その他の交通事故	6 1～5以外の原因による不慮の事故
外傷の原因 (中毒を含む)	不慮の事故		故意又は不明															
	1 自動車交通事故	4 スポーツ中の事故	7 自傷	9 不明														
	2 自転車交通事故	5 転倒・転落	8 他傷															
3 その他の交通事故	6 1～5以外の原因による不慮の事故																	
(2) 副傷病名(該当するものすべてに○印をつけてください。)																		
01 副傷病なし 02 糖尿病(合併症を伴わないもの) 07 肥満(症) 12 閉塞性末梢動脈疾患 03 糖尿病(性)腎症 08 高脂血症(脂質異常症) 13 大動脈疾患 (大動脈解離、大動脈瘤) 04 糖尿病(性)眼合併症 09 高血圧(症) 14 慢性腎不全(慢性腎臓病) 05 糖尿病(性)神経障害 10 虚血性心疾患 15 精神疾患 06 03～05以外の合併症を伴う糖尿病 11 脳卒中 16 その他の疾患																		

<p>(8) 診療費等 支払方法</p> <p>該当するものすべてに○印をつけてください。</p> <p>なお、介護保険サービス利用者で、医療保険等と公費負担医療を併用している場合は、それらの両方について選択してください。</p>	<table border="0"> <tr> <td>1 自費診療 (保険外併用療養費を含む)</td> <td rowspan="4"> I (医療保険等) 01 健康保険・各種共済組合(本人) 02 健康保険・各種共済組合(家族) 03 国民健康保険 04 退職者医療 </td> <td rowspan="4"> 05 高齢者医療 (後期高齢者医療制度) 06 労働災害・公務災害 07 自動車損害賠償保障法 08 その他 </td> </tr> <tr> <td>2 医療保険等、 公費負担医療</td> </tr> <tr> <td>3 介護保険 (介護扶助を含む)</td> <td rowspan="2"> II (公費負担医療) 09 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律 10 障害者自立支援法(育成医療、更正医療) 11 生活保護法(医療扶助) 12 その他の公費負担によるもの </td> </tr> <tr> <td></td> </tr> </table>	1 自費診療 (保険外併用療養費を含む)	I (医療保険等) 01 健康保険・各種共済組合(本人) 02 健康保険・各種共済組合(家族) 03 国民健康保険 04 退職者医療	05 高齢者医療 (後期高齢者医療制度) 06 労働災害・公務災害 07 自動車損害賠償保障法 08 その他	2 医療保険等、 公費負担医療	3 介護保険 (介護扶助を含む)	II (公費負担医療) 09 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律 10 障害者自立支援法(育成医療、更正医療) 11 生活保護法(医療扶助) 12 その他の公費負担によるもの																		
1 自費診療 (保険外併用療養費を含む)	I (医療保険等) 01 健康保険・各種共済組合(本人) 02 健康保険・各種共済組合(家族) 03 国民健康保険 04 退職者医療	05 高齢者医療 (後期高齢者医療制度) 06 労働災害・公務災害 07 自動車損害賠償保障法 08 その他																							
2 医療保険等、 公費負担医療																									
3 介護保険 (介護扶助を含む)					II (公費負担医療) 09 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律 10 障害者自立支援法(育成医療、更正医療) 11 生活保護法(医療扶助) 12 その他の公費負担によるもの																				
<p>(9) 病床の種別</p>	<p>1 療養病床 (医療保険適用病床) 2 療養病床 (介護保険適用病床) 3 一般病床</p>																								
<p>(10) 入院前の場所</p>	<p>家庭</p> <p>[1 当院に通院 2 他の病院・診療所に通院 3 在宅医療(訪問診療・訪問看護等) 4 その他]</p> <p>5 他の病院・診療所に入院 6 介護老人保健施設に入所 7 介護老人福祉施設に入所</p> <p>8 社会福祉施設に入所 9 その他(新生児・不明等)</p>																								
<p>(11) 来院時の状況</p>	<p>救急の受診</p> <p>1 通常の受診 [2 救急車により搬送 3 徒歩や自家用車等による救急の受診]</p> <p>(「2」又は「3」の場合は、どちらかに○印をつけてください。)</p> <p>1 診療時間内の受診 2 診療時間外の受診</p>																								
<p>(12) 手術の有無</p>	<table border="0"> <tr> <td>1 有</td> <td>手術日</td> <td>平成</td> <td>年</td> <td>月</td> <td>日</td> </tr> <tr> <td>2 無</td> <td>手術名 いずれか 1つに○ をする</td> <td>1 開頭手術</td> <td>4 筋骨格系手術(四肢体幹)</td> <td>7 その他の内視鏡下手術</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>2 開胸手術</td> <td>5 腹腔鏡下手術</td> <td>8 経皮的血管内手術</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>3 開腹手術</td> <td>6 胸腔鏡下手術</td> <td>9 その他</td> <td></td> </tr> </table>	1 有	手術日	平成	年	月	日	2 無	手術名 いずれか 1つに○ をする	1 開頭手術	4 筋骨格系手術(四肢体幹)	7 その他の内視鏡下手術				2 開胸手術	5 腹腔鏡下手術	8 経皮的血管内手術				3 開腹手術	6 胸腔鏡下手術	9 その他	
1 有	手術日	平成	年	月	日																				
2 無	手術名 いずれか 1つに○ をする	1 開頭手術	4 筋骨格系手術(四肢体幹)	7 その他の内視鏡下手術																					
		2 開胸手術	5 腹腔鏡下手術	8 経皮的血管内手術																					
		3 開腹手術	6 胸腔鏡下手術	9 その他																					
<p>(13) 転帰</p>	<p>1 治癒 2 軽快 3 不変 4 悪化 5 死亡 6 その他</p>																								
<p>(14) 退院後の行き先</p> <p>(13)転帰で「5 死亡」の場合は記入の必要はありません。</p>	<p>家庭</p> <p>[1 当院に通院 2 他の病院・診療所に通院 3 在宅医療(訪問診療・訪問看護等) 4 その他]</p> <p>他の病院・診療所に入院</p> <p>[5 地域医療支援病院・特定機能病院 6 その他の病院 7 診療所]</p> <p>8 介護老人保健施設に入所 9 介護老人福祉施設に入所</p> <p>10 社会福祉施設に入所 11 その他(不明等)</p>																								

平成 23 年に実施する患者調査 新旧対照表 (案)

- ・ 病院入院 (奇数) 票
- ・ 病院外来 (奇数) 票
- ・ 病院 (偶数) 票
- ・ 一般診療所票
- ・ 歯科診療所票
- ・ 病院退院票
- ・ 一般診療所退院票

厚生労働省

病院入院(奇数)票

新・23年調査(案)		旧・20年調査		変更理由等
平成23年10月18日～20日(指定された1日)		平成20年10月21日～23日(指定された1日)		調査実施日の変更
(3) 患者の住所		(3) 患者の住所		○記入しやすいように選択肢の表記を変更。 ○回答の精度向上のため、注釈を追加する。 調査事項に変更なし
<p>(3) 患者の住所</p> <p>1 当院と同じ市区町村内 2 当院とは別の市区町村 → <input type="text"/> 都道府県 <input type="text"/> 市郡 <input type="text"/> 区町村</p> <p>患者の住所が東京都区部又は政令指定都市(※)で、貴院の所在地と区が異なる場合は、「2」を○で囲み、区の名称まで記入してください。 (※)政令指定都市は、札幌市、仙台市、さいたま市、千葉市、横浜市、川崎市、相模原市、新潟市、静岡市、浜松市、名古屋市、京都市、大阪市、堺市、神戸市、岡山市、広島市、北九州市、福岡市をいいます。</p>		<p>(3) 患者の住所</p> <p>1 病院と同じ市区町村内 <input type="text"/> ※市区町村コード</p> <p>2 病院とは別の市区町村 → <input type="text"/> 都道府県 <input type="text"/> 市郡 <input type="text"/> 区町村</p>		
(4) 入院年月日		(4) 入院年月日等		○項目名の変更
<p>(4) 入院年月日</p> <p>入院年月日 1 平成 年 月 日 2 昭和 年 月 日</p>		<p>(4) 入院年月日等</p> <p>入院年月日 1 平成 年 月 日 2 昭和 年 月 日</p> <p>過去の入院の有無</p> <p>1 有 → 退院年月日 平成 年 月 日 2 無</p> <p>主傷病に関連した貴医療施設における入院であって、退院日が上記入院年月日から遡って過去30日以内の場合に限る。(退院年が平成の場合のみ。)</p>		○過去の入院の有無の削除 再入院の状況について、患者の動向(入院前の場所、在院期間等)と併せて把握した方が、地域特性に応じた医療提供体制の整備等、医療行政への活用により有効であるため退院票へ追加し、記入者負担軽減のため入院票からは削除する。
(5) 受療の状況		(5) 受療の状況		○肝疾患の状況の追加 肝炎対策基本法(平成22年1月施行)に基づき、肝炎の総合対策を推進していく上で原因ウイルス別の患者数の把握は重要であるが、現行の主傷病名のみでは把握できていないため。
<p>(5) 受療の状況</p> <p>1 傷病の診断・治療 2 正常分娩(単胎自然分娩) 3 正常妊娠・産じよの管理 4 健康者に対する検査、健康診断(査)・管理 5 その他の保健サービス</p> <p>(1) 主傷病名</p> <p>主傷病名が「慢性肝炎」、「肝硬変」又は「肝及び肝内胆管の悪性新生物」の場合は、該当するものに○印をつけてください。</p> <p>肝疾患の状況</p> <p>1 B型肝炎ウイルス(HBV)陽性 2 C型肝炎ウイルス(HCV)陽性 3 B型肝炎ウイルス(HBV)及びC型肝炎ウイルス(HCV)ともに陽性 4 B型肝炎ウイルス(HBV)及びC型肝炎ウイルス(HCV)ともに陰性</p> <p>主傷病名が外傷(中毒を含む)の場合は、該当するものに○印をつけてください。</p> <p>外傷の原因</p> <p>不慮の事故 故意又は不明</p> <p>1 自動車交通事故 4 スポーツ中の事故 7 自傷 2 自転車交通事故 5 転倒・転落 8 他傷 3 その他の交通事故 6 1～5以外の原因による不慮の事故 9 不明</p> <p>(2) 副傷病名(該当するものすべてに○印をつけてください。)</p> <p>01 副傷病なし 12 閉塞性末梢動脈疾患 02 糖尿病(合併症を伴わないもの) 07 肥満(症) 13 大動脈疾患 03 糖尿病(性)腎症 08 高脂血症(脂質異常症) 14 慢性腎不全(慢性腎臓病) 04 糖尿病(性)眼合併症 09 高血圧(症) (大動脈解離、大動脈瘤) 05 糖尿病(性)神経障害 10 虚血性心疾患 15 精神疾患 06 03～05以外の合併症を伴う糖尿病 11 脳卒中 16 その他の疾患</p> <p>「15 精神疾患」とは、以下の疾患をいいます。 ・アルツハイマー病を含む認知症 ・精神作用物質による精神及び行動の障害 ・統合失調症、統合失調症型障害 及び妄想性障害 ・気分(感情)障害 ・神経症性障害 ・てんかん ・その他の精神及び行動の障害 (ただし「知的障害<精神遅滞>」は除きます。)</p>		<p>(5) 受療の状況</p> <p>1 傷病の診断・治療 2 正常分娩(単胎自然分娩) 3 正常妊娠・産じよの管理 4 健康者に対する検査、健康診断(査)・管理 5 その他の保健サービス</p> <p>(1) 主傷病名</p> <p>主傷病名が「慢性肝炎」、「肝硬変」又は「肝及び肝内胆管の悪性新生物」の場合は、該当するものに○印をつけてください。</p> <p>肝疾患の状況</p> <p>1 B型肝炎ウイルス(HBV)陽性 2 C型肝炎ウイルス(HCV)陽性 3 B型肝炎ウイルス(HBV)及びC型肝炎ウイルス(HCV)ともに陽性 4 B型肝炎ウイルス(HBV)及びC型肝炎ウイルス(HCV)ともに陰性</p> <p>主傷病名が外傷(中毒を含む)の場合は、該当するものに○印をつけてください。</p> <p>外傷の原因</p> <p>不慮の事故 故意又は不明</p> <p>1 自動車交通事故 4 スポーツ中の事故 7 自傷 2 自転車交通事故 5 転倒・転落 8 他傷 3 その他の交通事故 6 1～5以外の原因による不慮の事故 9 不明</p> <p>(2) 副傷病名(該当するものすべてに○印をつけてください。)</p> <p>01 副傷病なし 12 閉塞性末梢動脈疾患 02 糖尿病(合併症を伴わないもの) 10 高血圧(症) 13 大動脈疾患 03 糖尿病(性)腎症 11 虚血性心疾患 14 慢性腎不全(慢性腎臓病) 04 糖尿病(性)網膜症 12 脳卒中 05 糖尿病(性)神経障害 13 閉塞性末梢動脈疾患 06 糖尿病(性)足病変 14 大動脈疾患 07 03～06以外の合併症を伴う糖尿病 (大動脈解離、大動脈瘤) 08 肥満(症) 15 慢性腎不全(慢性腎臓病) 09 高脂血症(脂質異常症) 16 精神疾患 17 その他の疾患</p> <p>「16 精神疾患」とは、アルツハイマー病を含む認知症、精神作用物質による精神及び行動の障害、統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害、気分(感情)障害、神経症性障害、てんかん、その他の精神及び行動の障害をいいます。(ただし「精神遅滞」は除きます。)</p> <p>外傷の原因 (中毒を含む) 主傷病名が外傷(中毒を含む)の場合は、下欄からその原因を該当する番号で1つ記入してください。</p> <p>不慮の事故 故意又は不明</p> <p>① 自動車交通事故 ⑦ 自傷 ② 自転車交通事故 ⑧ 他傷 ③ その他の交通事故 ⑨ 不明 ④ スポーツ中の事故 ⑤ 転倒・転落 ⑥ ①～⑥以外の原因による不慮の事故</p>		○外傷の原因 回答方法が異なると煩雑になり回答の精度が落ちるため、他の調査項目と合わせた回答方法へ変更、調査事項に変更なし。 ○副傷病名 「糖尿病(性)網膜症」→「糖尿病(性)眼合併症」(主傷病名のカテゴリに統一) 「糖尿病(性)足病変」(出現数が少ないため削除) 「03～05以外の合併症を伴う糖尿病」(「糖尿病(性)足病変」を削除したため選択肢番号を変更)

削除

(6) 透析治療の状況

(6) 透析治療の状況 他の医療機関での治療も含む。	1 維持透析治療中 2 その他の透析治療中 3 治療なし 4 不明
-------------------------------	-----------------------------------

医療施設静態調査において、それぞれの医療施設における人工透析の1か月間の件数の把握を行っている。また、社会医療診療行為別調査において、傷病別の透析治療の件数等詳細な分析をすることも可能である。調査の重複を見直し、記入者負担軽減を図る観点から削除する。

(6) 診療費等支払方法

(6) 診療費等支払方法 該当するものすべてに○印をつけてください。 なお、介護保険サービス利用者で、医療保険等と公費負担医療を併用している場合は、それらの両方について選択してください。	1 自費診療 (保険外併用療養費を含む)	I (医療保険等)
	2 医療保険等、公費負担医療	01 健康保険・各種共済組合(本人) 05 高齢者医療(後期高齢者医療制度) 労働災害・公務災害 02 健康保険・各種共済組合(家族) 06 03 国民健康保険 07 自動車損害賠償保障法 04 退職者医療 08 その他
3 介護保険 (介護扶助を含む)	II (公費負担医療)	09 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律 10 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律(措置入院) 11 障害者自立支援法(育成医療、更生医療) 12 生活保護法(医療扶助) 13 その他の公費負担によるもの

(7) 診療費等支払方法

(7) 診療費等支払方法 該当するものすべてを選択してください。 なお、介護保険サービス利用者で、医療保険等と公費負担医療を併用している場合は、それらの両方について記入してください。	1 自費診療 (保険外併用療養費を含む)	I (医療保険等)
	2 医療保険等、公費負担医療	01 全国健康保険協会管掌健康保険(本人) 08 退職者医療(本人) 02 全国健康保険協会管掌健康保険(家族) 09 退職者医療(家族) 03 健康保険組合(本人) 10 高齢者の医療の確保に関する法律 04 健康保険組合(家族) 11 労働災害・公務災害 05 各種共済組合(本人) 12 自動車損害賠償保障法 06 各種共済組合(家族) 13 その他 07 国民健康保険
3 介護保険 (介護扶助を含む)	II (公費負担医療)	14 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律 15 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律 16 生活保護法(医療扶助) 17 その他の公費負担によるもの

おおまかな傾向が把握でき、記入者負担軽減を図るため、選択肢を統合
○「全国健康保険協会管掌健康保険」、「健康保険組合」、「各種共済組合」→「健康保険・各種共済組合」
○「退職者医療(本人)」、「退職者医療(家族)」→「退職者医療」

※それぞれ選択肢の統合前の医療保険別数値…保険局調査課「医療費の動向」で把握可。

正式名称ではわかりにくい選択肢について、一般的な略式名称に変更又は補足説明を追加
○「高齢者の医療の確保に関する法律」→「高齢者医療(後期高齢者医療制度)」
○「精神保健及び精神障害者福祉に関する法律」→「措置入院」を追加

入院と外来、又は、病院と診療所を合算した全数を把握するため、他の調査票と合わせ選択肢を追加
○「障害者自立支援法(育成医療、更生医療)」

注釈
○他の項目と統一した書き方に変更

(7) 病床の種別

(7) 病床の種別	1 精神病床 4 療養病床(医療保険適用病床)
	2 感染症病床 5 療養病床(介護保険適用病床)
	3 結核病床 6 一般病床

(10) 病床の種別

(10) 病床の種別	精神病床	1 老人性認知症疾患療養病棟	5 療養病床(医療保険適用病床)
		2 その他の精神病床	6 療養病床(介護保険適用病床)
		3 感染症病床	7 一般病床
		4 結核病床	

老人性認知症疾患療養病棟を有する施設の減少により、出現数が少ないことから「精神病床」として統合整理する。

※老人性認知症疾患療養病棟…介護サービス施設・事業所調査で把握可。

(9) 来院時の状況

(9) 来院時の状況	1 通常受診	救急の受診	
		2 救急車により搬送	3 徒歩や自家用車等による救急の受診
		(「2」又は「3」の場合は、いずれかに○印をつけてください。)	
		1 診療時間内の受診	2 診療時間外の受診

(9) 救急の状況

(9) 救急の状況	救急	1 救急車により搬送 2 救急外来を受診 3 診療時間外の受診 4 1～3以外
	該当するものすべてを選択してください。	

○項目名の変更
救急での来院か否か、また、救急である場合は来院の手段や時間帯等、来院時の状況を総合的に把握する調査項目であるため。
○選択肢がわかりにくいため表現を変更「救急外来を受診」→「徒歩や自家用車等による救急の受診」
「1～3以外」→「通常受診」

○回答方法の変更
重複回答では煩雑になり結果の精度が落ちるため、来院の手段と時間帯を段階的に回答するよう選択肢を分ける。

(10) 入院の状況

(10) 入院の状況	1 生命の危険は少ないが入院治療を要する	4 検査入院
	2 生命の危険がある	5 その他
	3 受け入れ条件が整えば退院可能	

調査目現在の状況を選択してください。

(11) 入院の状況

(11) 入院の状況	1 生命の危険は少ないが入院治療、手術を要する	4 検査入院
	2 生命の危険がある	5 その他
	3 受け入れ条件が整えば退院可能	

○「生命の危険は少ないが入院治療を要する」
「手術」は「入院治療」に含まれるため削除する。

○注釈
回答する時点を明確にするため追加する。
調査事項に変更なし

病院外来(奇数)票

新・23年調査(案)	旧・20年調査	変更理由等																																																																	
平成23年10月18日～20日(指定された1日)	平成20年10月21日～23日(指定された1日)	調査実施日の変更																																																																	
(3) 患者の住所	(3) 患者の住所	記入しやすいように選択肢の表記を変更。調査事項に変更なし																																																																	
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:15%;">(3) 患者の住所</td> <td style="width:15%;">1 当院と同じ都道府県内 2 当院とは別の都道府県 → <input type="text"/> 都道府県</td> </tr> </table>	(3) 患者の住所	1 当院と同じ都道府県内 2 当院とは別の都道府県 → <input type="text"/> 都道府県	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:15%;">(3) 患者の住所</td> <td style="width:15%;">1 病院と同じ都道府県内 2 病院とは別の都道府県 → <input type="text"/> 都道府県</td> <td style="width:15%; text-align: center;"> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">※都道府県 コード</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"> </td> </tr> </table> </td> </tr> </table>	(3) 患者の住所	1 病院と同じ都道府県内 2 病院とは別の都道府県 → <input type="text"/> 都道府県	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">※都道府県 コード</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"> </td> </tr> </table>	※都道府県 コード																																																												
(3) 患者の住所	1 当院と同じ都道府県内 2 当院とは別の都道府県 → <input type="text"/> 都道府県																																																																		
(3) 患者の住所	1 病院と同じ都道府県内 2 病院とは別の都道府県 → <input type="text"/> 都道府県	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">※都道府県 コード</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"> </td> </tr> </table>	※都道府県 コード																																																																
※都道府県 コード																																																																			
(4) 外来の種別	(4) 外来の種別	調査時期に合わせて「平成23年」へ変更。調査事項に変更なし。																																																																	
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:10%;">(4) 外来の種別</td> <td style="width:10%;">初診</td> <td style="width:10%;">1 通院 2 往診</td> <td rowspan="2" style="width:10%;"></td> <td rowspan="2" style="width:10%;"></td> <td rowspan="2" style="width:10%;"></td> </tr> <tr> <td></td> <td>再来</td> <td>3 通院 4 往診 5 訪問診療 6 医師以外の訪問</td> </tr> <tr> <td colspan="4"></td> <td style="text-align: center;">→</td> <td style="text-align: center;">前回診療(訪問) 月 日 平成 23 年 月 日</td> </tr> </table>	(4) 外来の種別	初診	1 通院 2 往診					再来	3 通院 4 往診 5 訪問診療 6 医師以外の訪問					→	前回診療(訪問) 月 日 平成 23 年 月 日	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:10%;">(4) 外来の種別</td> <td style="width:10%;">初診</td> <td style="width:10%;">1 通院 2 往診</td> <td rowspan="2" style="width:10%;"></td> <td rowspan="2" style="width:10%;"></td> <td rowspan="2" style="width:10%;"></td> </tr> <tr> <td></td> <td>再来</td> <td>3 通院 4 往診 5 訪問診療 6 医師以外の訪問</td> </tr> <tr> <td colspan="4"></td> <td style="text-align: center;">→</td> <td style="text-align: center;">前回診療(訪問) 月 日 平成 20 年 月 日</td> </tr> </table>	(4) 外来の種別	初診	1 通院 2 往診					再来	3 通院 4 往診 5 訪問診療 6 医師以外の訪問					→	前回診療(訪問) 月 日 平成 20 年 月 日																																				
(4) 外来の種別	初診	1 通院 2 往診																																																																	
	再来	3 通院 4 往診 5 訪問診療 6 医師以外の訪問																																																																	
				→	前回診療(訪問) 月 日 平成 23 年 月 日																																																														
(4) 外来の種別	初診	1 通院 2 往診																																																																	
	再来	3 通院 4 往診 5 訪問診療 6 医師以外の訪問																																																																	
				→	前回診療(訪問) 月 日 平成 20 年 月 日																																																														
(5) 受療の状況	(5) 受療の状況	○肝疾患の状況の追加 肝炎対策基本法(平成22年1月施行)に基づき、肝炎の総合対策を推進していく上で原因ウイルス別の患者数の把握は重要であるが、現行の主傷病名のみでは把握できていないため。 ○外傷の原因 回答方法が異なる点と煩雑になり回答の精度が落ちるため、他の調査項目と合わせた回答方法へ変更。調査事項に変更なし。 ○副傷病名 「糖尿病(性)網膜症」→「糖尿病(性)眼合併症」(主傷病名の分類に統一) 「糖尿病(性)足病変」(出現数が少ないため削除) 「糖尿病(性)足病変」を削除したため選択肢番号を変更 ○注釈 副傷病については設問と重複するため注釈を削除。 「精神疾患」について、簡潔に整理。																																																																	
<p>(5) 受療の状況</p> <p>1 傷病の診断・治療 2 正常分娩(単胎自然分娩) 3 正常妊娠・産じょくの管理 4 健康者に対する検査、健康診断(査)・管理 5 予防接種 6 その他の保健サービス</p> <p>主傷病名について、発病の理由(例:急性)、病因(例:病原体)、部位(例:胃腸門部など)、性状(例:病理組織型)等もできるだけ記入してください。</p> <p>「15 精神疾患」とは、以下の疾患をいいます。 ・アルツハイマー病を含む認知症 ・精神作用物質による精神及び行動の障害 ・統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害 ・気分(感情)障害 ・神経症性障害 ・てんかん ・その他の精神及び行動の障害 (ただし「知的障害<精神遅滞>」は除きます。)</p> <p>(1) 主傷病名</p> <p>主傷病名が「慢性肝炎」、「肝硬変」又は「肝及び肝内胆管の悪性新生物」の場合は、該当するものに○印をつけてください。</p> <p>肝疾患の状況</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>1 B型肝炎ウイルス(HBV)陽性</td> <td>2 C型肝炎ウイルス(HCV)陽性</td> </tr> <tr> <td>3 B型肝炎ウイルス(HBV)及びC型肝炎ウイルス(HCV)ともに陽性</td> <td>4 B型肝炎ウイルス(HBV)及びC型肝炎ウイルス(HCV)ともに陰性</td> </tr> </table> <p>主傷病名が外傷(中毒を含む)の場合は、該当するものに○印をつけてください。</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>外傷の原因(中毒を含む)</td> <td>不慮の事故</td> <td>故意又は不明</td> </tr> <tr> <td>1 自動車交通事故</td> <td>2 自転車交通事故</td> <td>3 その他の交通事故</td> </tr> <tr> <td>4 スポーツ中の事故</td> <td>5 転倒・転落</td> <td>6 1～5以外の原因による不慮の事故</td> </tr> <tr> <td>7 自傷</td> <td>8 他傷</td> <td>9 不明</td> </tr> </table> <p>(2) 副傷病名(該当するものすべてに○印をつけてください。)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>01 副傷病なし</td> <td>07 肥満(症)</td> <td>12 閉塞性末梢動脈疾患</td> </tr> <tr> <td>02 糖尿病(合併症を伴わないもの)</td> <td>08 高脂血症(脂質異常症)</td> <td>13 大動脈疾患(大動脈解離、大動脈瘤)</td> </tr> <tr> <td>03 糖尿病(性)腎症</td> <td>09 高血圧(症)</td> <td>14 慢性腎不全(慢性腎臓病)</td> </tr> <tr> <td>04 糖尿病(性)網膜症</td> <td>10 虚血性心疾患</td> <td>15 精神疾患</td> </tr> <tr> <td>05 糖尿病(性)神経障害</td> <td>11 脳卒中</td> <td>16 精神疾患</td> </tr> <tr> <td>06 糖尿病(性)足病変</td> <td></td> <td>17 その他の疾患</td> </tr> </table>	1 B型肝炎ウイルス(HBV)陽性	2 C型肝炎ウイルス(HCV)陽性	3 B型肝炎ウイルス(HBV)及びC型肝炎ウイルス(HCV)ともに陽性	4 B型肝炎ウイルス(HBV)及びC型肝炎ウイルス(HCV)ともに陰性	外傷の原因(中毒を含む)	不慮の事故	故意又は不明	1 自動車交通事故	2 自転車交通事故	3 その他の交通事故	4 スポーツ中の事故	5 転倒・転落	6 1～5以外の原因による不慮の事故	7 自傷	8 他傷	9 不明	01 副傷病なし	07 肥満(症)	12 閉塞性末梢動脈疾患	02 糖尿病(合併症を伴わないもの)	08 高脂血症(脂質異常症)	13 大動脈疾患(大動脈解離、大動脈瘤)	03 糖尿病(性)腎症	09 高血圧(症)	14 慢性腎不全(慢性腎臓病)	04 糖尿病(性)網膜症	10 虚血性心疾患	15 精神疾患	05 糖尿病(性)神経障害	11 脳卒中	16 精神疾患	06 糖尿病(性)足病変		17 その他の疾患	<p>(5) 受療の状況</p> <p>1 傷病の診断・治療 2 正常分娩(単胎自然分娩) 3 正常妊娠・産じょくの管理 4 健康者に対する検査、健康診断(査)・管理 5 予防接種 6 その他の保健サービス</p> <p>主傷病名について、発病の理由(例:急性)、病因(例:病原体)、部位(例:胃腸門部など)、性状(例:病理組織型)等もできるだけ記入してください。</p> <p>また、複数の傷病に罹患している場合は、副傷病名欄の中から該当するものすべてを選択してください。</p> <p>「16 精神疾患」とは、アルツハイマー病を含む認知症、精神作用物質による精神及び行動の障害、統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害、気分(感情)障害、神経症性障害、てんかん、その他の精神及び行動の障害をいいます。(ただし「精神遅滞」は除きます。)</p> <p>(1) 主傷病名</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:60%;"></td> <td style="width:40%;">外傷の原因</td> </tr> </table> <p>外傷の原因(中毒を含む)主傷病名が外傷(中毒を含む)の場合は、下欄からその原因を該当する番号で1つ記入してください。</p> <p>(2) 副傷病名(該当するものすべてに○印をつけてください。)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>01 副傷病なし</td> <td>10 高血圧(症)</td> </tr> <tr> <td>02 糖尿病(合併症を伴わないもの)</td> <td>11 虚血性心疾患</td> </tr> <tr> <td>03 糖尿病(性)腎症</td> <td>12 脳卒中</td> </tr> <tr> <td>04 糖尿病(性)網膜症</td> <td>13 閉塞性末梢動脈疾患</td> </tr> <tr> <td>05 糖尿病(性)神経障害</td> <td>14 大動脈疾患</td> </tr> <tr> <td>06 糖尿病(性)足病変</td> <td>15 慢性腎不全(慢性腎臓病)</td> </tr> <tr> <td>07 03～06以外の合併症を伴う糖尿病</td> <td>16 精神疾患</td> </tr> <tr> <td>08 肥満(症)</td> <td>17 その他の疾患</td> </tr> <tr> <td>09 高脂血症(脂質異常症)</td> <td></td> </tr> </table> <p>不慮の事故 故意又は不明</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>① 自動車交通事故</td> <td>⑦ 自傷</td> </tr> <tr> <td>② 自転車交通事故</td> <td>⑧ 他傷</td> </tr> <tr> <td>③ その他の交通事故</td> <td>⑨ 不明</td> </tr> <tr> <td>④ スポーツ中の事故</td> <td></td> </tr> <tr> <td>⑤ 転倒・転落</td> <td></td> </tr> <tr> <td>⑥ ①～⑤以外の原因による不慮の事故</td> <td></td> </tr> </table>		外傷の原因	01 副傷病なし	10 高血圧(症)	02 糖尿病(合併症を伴わないもの)	11 虚血性心疾患	03 糖尿病(性)腎症	12 脳卒中	04 糖尿病(性)網膜症	13 閉塞性末梢動脈疾患	05 糖尿病(性)神経障害	14 大動脈疾患	06 糖尿病(性)足病変	15 慢性腎不全(慢性腎臓病)	07 03～06以外の合併症を伴う糖尿病	16 精神疾患	08 肥満(症)	17 その他の疾患	09 高脂血症(脂質異常症)		① 自動車交通事故	⑦ 自傷	② 自転車交通事故	⑧ 他傷	③ その他の交通事故	⑨ 不明	④ スポーツ中の事故		⑤ 転倒・転落		⑥ ①～⑤以外の原因による不慮の事故	
1 B型肝炎ウイルス(HBV)陽性	2 C型肝炎ウイルス(HCV)陽性																																																																		
3 B型肝炎ウイルス(HBV)及びC型肝炎ウイルス(HCV)ともに陽性	4 B型肝炎ウイルス(HBV)及びC型肝炎ウイルス(HCV)ともに陰性																																																																		
外傷の原因(中毒を含む)	不慮の事故	故意又は不明																																																																	
1 自動車交通事故	2 自転車交通事故	3 その他の交通事故																																																																	
4 スポーツ中の事故	5 転倒・転落	6 1～5以外の原因による不慮の事故																																																																	
7 自傷	8 他傷	9 不明																																																																	
01 副傷病なし	07 肥満(症)	12 閉塞性末梢動脈疾患																																																																	
02 糖尿病(合併症を伴わないもの)	08 高脂血症(脂質異常症)	13 大動脈疾患(大動脈解離、大動脈瘤)																																																																	
03 糖尿病(性)腎症	09 高血圧(症)	14 慢性腎不全(慢性腎臓病)																																																																	
04 糖尿病(性)網膜症	10 虚血性心疾患	15 精神疾患																																																																	
05 糖尿病(性)神経障害	11 脳卒中	16 精神疾患																																																																	
06 糖尿病(性)足病変		17 その他の疾患																																																																	
	外傷の原因																																																																		
01 副傷病なし	10 高血圧(症)																																																																		
02 糖尿病(合併症を伴わないもの)	11 虚血性心疾患																																																																		
03 糖尿病(性)腎症	12 脳卒中																																																																		
04 糖尿病(性)網膜症	13 閉塞性末梢動脈疾患																																																																		
05 糖尿病(性)神経障害	14 大動脈疾患																																																																		
06 糖尿病(性)足病変	15 慢性腎不全(慢性腎臓病)																																																																		
07 03～06以外の合併症を伴う糖尿病	16 精神疾患																																																																		
08 肥満(症)	17 その他の疾患																																																																		
09 高脂血症(脂質異常症)																																																																			
① 自動車交通事故	⑦ 自傷																																																																		
② 自転車交通事故	⑧ 他傷																																																																		
③ その他の交通事故	⑨ 不明																																																																		
④ スポーツ中の事故																																																																			
⑤ 転倒・転落																																																																			
⑥ ①～⑤以外の原因による不慮の事故																																																																			

新・23年調査(案)	旧・20年調査	変更理由等
<p>削除</p>	<p>(6) 透析治療の状況</p> <p>(6) 透析治療の状況 [該当するものすべてを○印をつけてください。]</p> <p>1 維持透析治療中 2 その他の透析治療中 3 治療なし 4 不明</p>	<p>医療施設静態調査において、それぞれの医療施設における人工透析の1か月間の件数の把握を行っている。また、社会医療診療行為別調査において、傷病別の透析治療の件数等詳細な分析をすることも可能である。調査の重複を見直し、記入者負担軽減を図る観点から削除する。</p>
<p>(6) 診療費等支払方法</p> <p>(6) 診療費等支払方法 [該当するものすべてに○印をつけてください。]</p> <p>なお、介護保険サービス利用者で、医療保険等と公費負担医療を併用している場合は、それらの両方について選択してください。</p> <p>1 自費診療 (保険外併用療養費を含む)</p> <p>2 医療保険等、公費負担医療</p> <p>3 介護保険 (介護扶助を含む)</p> <p>I (医療保険等)</p> <p>01 健康保険・各種共済組合(本人) 05 高齢者医療 (後期高齢者医療制度) 労働災害・公務災害</p> <p>02 健康保険・各種共済組合(家族) 06</p> <p>03 国民健康保険 07 自動車損害賠償保障法</p> <p>04 退職者医療 08 その他</p> <p>II (公費負担医療)</p> <p>09 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律</p> <p>10 障害者自立支援法 (育成医療、更正医療、精神通院医療)</p> <p>11 生活保護法(医療扶助)</p> <p>12 その他の公費負担によるもの</p>	<p>(7) 診療費等支払方法</p> <p>(7) 診療費等支払方法 [該当するものすべてを選択してください。]</p> <p>なお、介護保険サービス利用者で、医療保険等と公費負担医療を併用している場合は、それらの両方について記入してください。</p> <p>1 自費診療 (保険外併用療養費を含む)</p> <p>2 医療保険等、公費負担医療</p> <p>3 介護保険 (介護扶助を含む)</p> <p>I (医療保険等)</p> <p>01 全国健康保険協会健康保険(本人) 08 退職者医療(本人)</p> <p>02 全国健康保険協会健康保険(家族) 09 退職者医療(家族)</p> <p>03 健康保険組合(本人) 10 高齢者の医療の確保に関する法律</p> <p>04 健康保険組合(家族) 11 労働災害・公務災害</p> <p>05 各種共済組合(本人) 12 自動車損害賠償保障法</p> <p>06 各種共済組合(家族) 13 その他</p> <p>07 国民健康保険</p> <p>II (公費負担医療)</p> <p>14 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律</p> <p>15 障害者自立支援法</p> <p>16 生活保護法(医療扶助)</p> <p>17 その他の公費負担によるもの</p>	<p>おおまかな傾向が把握でき、記入者負担軽減を図るため、選択肢を統合</p> <p>○「全国健康保険協会健康保険」、「健康保険組合」、「各種共済組合」→「健康保険・各種共済組合」</p> <p>○「退職者医療(本人)」、「退職者医療(家族)」→「退職者医療」</p> <p>※それぞれ選択肢の統合前の医療保険別数値…保険局調査課「医療費の動向」で把握可。</p> <p>正式名称ではわかりにくい選択肢について、一般的な略式名称に変更又は補足説明を追加</p> <p>○「高齢者の医療の確保に関する法律」→「高齢者医療(後期高齢者医療制度)」</p> <p>○「障害者自立支援法」→「(育成医療、更正医療、精神通院医療)」を追加</p> <p>注釈</p> <p>○他の項目と統一した書き方に変更</p>
<p>(8) 来院時の状況</p> <p>(8) 来院時の状況</p> <p>1 通常の受診</p> <p>救急の受診</p> <p>2 救急車により搬送 3 徒歩や自家用車等による救急の受診</p> <p>(「2」又は「3」の場合は、いずれかに○印をつけてください。)</p> <p>1 診療時間内の受診 2 診療時間外の受診</p>	<p>(9) 救急の状況</p> <p>(9) 救急の状況 [該当するものすべてを選択してください。]</p> <p>救急 { 1 救急車により搬送 2 救急外来を受診 3 診療時間外の受診 } 4 1～3以外</p>	<p>○項目名の変更</p> <p>救急での来院か否か、また、救急である場合は来院の手段や時間帯等、来院時の状況を総合的に把握する調査項目であるため。</p> <p>○選択肢がわかりにくいため表現を変更</p> <p>「救急外来を受診」→「徒歩や自家用車等による救急の受診」</p> <p>「1～3以外」→「通常の受診」</p> <p>○回答方法の変更</p> <p>重複回答では煩雑になり結果の精度が落ちるため、来院の手段と時間帯を段階的に回答するよう選択肢を分ける。</p>

病院(偶数) 崇

新・23年調査(案)	旧・20年調査	変更理由等
平成23年10月18日～20日(指定された1日)	平成20年10月21日～23日(指定された1日)	調査実施日の変更

平成23年10月18・19・21日(指定された1日)

平成20年10月21・22・24日(指定された1日)

調査実施日の変更

(3) 患者の住所

(3) 患者の住所

(3) 患者の住所	1	当院と同じ都道府県内	→ <input type="text"/> 都道府県
	2	当院とは別の都道府県	

(3) 患者の住所	1	診療所と同じ都道府県内	→ <input type="text"/> 都道府県	※都道府県 コード <input type="text"/>
	2	診療所とは別の都道府県		

記入しやすいように選択肢の表記を変更。調査事項に変更なし。

(4) 入院・外来の種別等

(4) 入院・外来の種別等

(4) 入院・外来の種別等	入院	入院年月日	1 平成	年	月	日
			2 昭和			
外来	初診	1	通院	→	前回診療(訪問)月日	平成 23 年 月 日
		2	往診			
再来	3	通院	5 訪問診療	→	前回診療(訪問)月日	平成 23 年 月 日
		4 往診	6 医師以外の訪問			

(4) 入院・外来の種別等	入院	入院年月日	1 平成	年	月	日
			2 昭和			
外来	初診	1	通院	→	退院年月日	平成 年 月 日
		2	往診			
再来	3	通院	5 訪問診療	→	前回診療(訪問)月日	平成20年 月 日
		4 往診	6 医師以外の訪問			

○過去の入院の有無の削除
再入院の状況について、患者の動向(入院前の場所、在院期間等)と併せて把握した方が、地域特性に応じた医療提供体制の整備等、医療行政への活用により有効であるため退院票へ追加し、記入者負担軽減のため一般診療所票からは削除する。

○調査時期に合わせ「平成23年」へ変更。調査事項に変更なし。

(5) 受療の状況

(5) 受療の状況

(5) 受療の状況

1 傷病の診断・治療 2 正常分娩(単胎自然分娩) 3 正常妊娠・産じよくの管理
4 健康者に対する検査、健康診断(査)・管理 5 予防接種
6 その他の保健サービス

(1) 主傷病名

主傷病名が「慢性肝炎」、「肝硬変」又は「肝及び肝内胆管の悪性新生物」の場合は、該当するものに○印をつけてください。

肝疾患の状況

1 B型肝炎ウイルス(HBV)陽性
2 C型肝炎ウイルス(HCV)陽性
3 B型肝炎ウイルス(HBV)及びC型肝炎ウイルス(HCV)ともに陽性
4 B型肝炎ウイルス(HBV)及びC型肝炎ウイルス(HCV)ともに陰性

主傷病名が外傷(中毒を含む)の場合は、該当するものに○印をつけてください。

外傷の原因(中毒を含む)

不慮の事故 故意又は不明

1 自動車交通事故 4 スポーツ中の事故 7 自傷
2 自転車交通事故 5 転倒・転落 8 他傷
3 その他の交通事故 6 1~5以外の原因による不慮の事故 9 不明

(2) 副傷病名(該当するものすべてに○印をつけてください。)

01 副傷病なし
02 糖尿病(合併症を伴わないもの) 07 肥満(症) 12 閉塞性末梢動脈疾患
03 糖尿病(性)腎症 08 高脂血症(脂質異常症) 13 大動脈疾患
04 糖尿病(性)眼合併症 09 高血圧(症) (大動脈解離、大動脈瘤)
05 糖尿病(性)神経障害 10 虚血性心疾患 14 慢性腎不全(慢性腎臓病)
06 糖尿病(性)足病変 11 脳卒中 15 精神疾患
08 肥満(症) 15 慢性腎不全(慢性腎臓病)
09 高脂血症(脂質異常症) 16 精神疾患
17 その他の疾患

(5) 受療の状況

1 傷病の診断・治療 2 正常分娩(単胎自然分娩) 3 正常妊娠・産じよくの管理
4 健康者に対する検査、健康診断(査)・管理 5 予防接種
6 その他の保健サービス

(1) 主傷病名

外傷の原因(中毒を含む)

主傷病名が外傷(中毒を含む)の場合は、下欄からその原因を該当する番号で1つ記入してください。

(2) 副傷病名(該当するものすべてに○印をつけてください。)

01 副傷病なし
02 糖尿病(合併症を伴わないもの) 10 高血圧(症)
03 糖尿病(性)腎症 11 虚血性心疾患
04 糖尿病(性)網膜症 12 脳卒中
05 糖尿病(性)神経障害 13 閉塞性末梢動脈疾患
06 糖尿病(性)足病変 14 大動脈疾患
07 03~06以外の合併症を伴う糖尿病 (大動脈解離、大動脈瘤)
08 肥満(症) 15 慢性腎不全(慢性腎臓病)
09 高脂血症(脂質異常症) 16 精神疾患
17 その他の疾患

○肝疾患の状況の追加
肝炎対策基本法(平成22年1月施行)に基づき、肝炎の総合対策を推進していく上で原因ウイルス別の患者数の把握は重要であるが、現行の主傷病名のみでは把握できていないため。

○外傷の原因
回答方法が異なると煩雑になり回答の精度が落ちるため、他の調査項目と合わせた回答方法へ変更。調査事項に変更なし。

○副傷病名
「糖尿病(性)網膜症」→「糖尿病(性)眼合併症」(主傷病名の分類に統一)
「糖尿病(性)足病変」(出現数が少ないため削除)
「03~05以外の合併症を伴う糖尿病」(「糖尿病(性)足病変」を削除したため選択肢番号を変更)

○注釈
副傷病については設問と重複するため注釈を削除。
「精神疾患」について、簡潔に整理。

新・23年調査(案)	旧・20年調査	変更理由等
<p>削除</p>	<p>(6) 透析治療の状況</p> <p>(6) 透析治療の状況 他の医療機関での治療も含む。</p> <p>1 維持透析治療中 2 その他の透析治療中 3 治療なし 4 不明</p>	<p>医療施設静態調査において、それぞれの医療施設における人工透析の1か月間の件数の把握を行っている。また、社会医療診療行為別調査において、傷病別の透析治療の件数等詳細な分析をすることも可能である。調査の重複を見直し、記入者負担軽減を図る観点から削除する。</p>
<p>(6) 診療費等支払方法</p> <p>(6) 診療費等支払方法 該当するものすべてに○印をつけてください。 なお、介護保険サービス利用者で、医療保険等と公費負担医療を併用している場合は、その両方について選択してください。</p> <p>1 自費診療 (保険外併用療養費を含む)</p> <p>2 医療保険等、公費負担医療</p> <p>3 介護保険 (介護扶助を含む)</p> <p>I (医療保険等)</p> <p>01 健康保険・各種共済組合(本人) 05 高齢者医療 (後期高齢者医療制度) 労働災害・公務災害</p> <p>02 健康保険・各種共済組合(家族) 06</p> <p>03 国民健康保険 07 自動車損害賠償保障法</p> <p>04 退職者医療 08 その他</p> <p>II (公費負担医療)</p> <p>09 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律</p> <p>10 障害者自立支援法 (育成医療、更正医療、精神通院医療)</p> <p>11 生活保護法(医療扶助)</p> <p>12 その他の公費負担によるもの</p>	<p>(7) 診療費等支払方法</p> <p>(7) 診療費等支払方法 該当するものすべてを選択してください。 なお、介護保険サービス利用者で、医療保険等と公費負担医療を併用している場合は、その両方について記入してください。</p> <p>1 自費診療 (保険外併用療養費を含む)</p> <p>2 医療保険等、公費負担医療</p> <p>3 介護保険 (介護扶助を含む)</p> <p>I (医療保険等)</p> <p>01 全国健康保険協会管掌健康保険(本人) 08 退職者医療(本人)</p> <p>02 全国健康保険協会管掌健康保険(家族) 09 退職者医療(家族)</p> <p>03 健康保険組合(本人) 10 高齢者の医療の確保に関する法律</p> <p>04 健康保険組合(家族) 11 労働災害・公務災害</p> <p>05 各種共済組合(本人) 12 自動車損害賠償保障法</p> <p>06 各種共済組合(家族) 13 その他</p> <p>07 国民健康保険</p> <p>II (公費負担医療)</p> <p>14 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律</p> <p>15 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律</p> <p>16 障害者自立支援法</p> <p>17 生活保護法(医療扶助)</p> <p>18 その他の公費負担によるもの</p>	<p>おおまかな傾向が把握でき、記入者負担軽減を図るため、選択肢を統合</p> <p>○「全国健康保険協会管掌健康保険」、「健康保険組合」、「各種共済組合」→「健康保険・各種共済組合」</p> <p>○「退職者医療(本人)」、「退職者医療(家族)」→「退職者医療」</p> <p>※それぞれ選択肢の統合前の医療保険別数値・保険局調査課「医療費の動向」で把握可。</p> <p>正式名称ではわかりにくい選択肢について、一般的な略式名称に変更又は補足説明を追加</p> <p>○「高齢者の医療の確保に関する法律」→「高齢者医療(後期高齢者医療制度)」</p> <p>○「障害者自立支援法」→「(育成医療、更生医療、精神通院医療)」を追加</p> <p>一般診療所においては出現しないため削除</p> <p>○「精神保健及び精神障害者福祉に関する法律」</p> <p>注釈</p> <p>○他の項目と統一した書き方に変更</p>
<p>(8) 来院時の状況</p> <p>(8) 来院時の状況</p> <p>1 通常の受診</p> <p>2 救急車により搬送</p> <p>3 徒歩や自家用車等による救急の受診</p> <p>(「2」又は「3」の場合は、いずれかに○印をつけてください。)</p> <p>1 診療時間内の受診 2 診療時間外の受診</p>	<p>(9) 救急の状況</p> <p>(9) 救急の状況</p> <p>救急 { 1 救急車により搬送 2 救急外来を受診 3 診療時間外の受診 } 4 1～3以外</p> <p>該当するものすべてを選択してください。</p>	<p>○項目名の変更</p> <p>救急での来院か否か、また、救急である場合は来院の手段や時間帯等、来院時の状況を総合的に把握する調査項目であるため。</p> <p>○選択肢がわかりにくい表現を変更</p> <p>「救急外来を受診」→「徒歩や自家用車等による救急の受診」</p> <p>「1～3以外」→「通常の受診」</p> <p>○回答方法の変更</p> <p>重複回答では煩雑になり結果の精度が落ちるため、来院の手段と時間帯を段階的に回答するよう選択肢を分ける。</p>
<p>(10) 入院の状況</p> <p>(10) 入院の状況</p> <p>1 生命の危険は少ないが入院治療を要する</p> <p>2 生命の危険がある</p> <p>3 受け入れ条件が整えば退院可能</p> <p>4 検査入院</p> <p>5 その他</p> <p>調査日現在の状況を選択してください。</p>	<p>(11) 入院の状況</p> <p>(11) 入院の状況</p> <p>1 生命の危険は少ないが入院治療、手術を要する</p> <p>2 生命の危険がある</p> <p>3 受け入れ条件が整えば退院可能</p> <p>4 検査入院</p> <p>5 その他</p>	<p>○「生命の危険は少ないが入院治療を要する」</p> <p>「手術」は「入院治療」に含まれるため削除する。</p> <p>○注釈</p> <p>回答する時点を明確にするため追加する。</p> <p>調査事項に変更なし</p>

新・23年調査(案)		旧・20年調査		変更理由等																																																		
平成23年10月18・19・21日(指定された1日)		平成20年10月21・22・24日(指定された1日)		調査実施日の変更																																																		
(3) 患者の住所		(3) 患者の住所		記入しやすいように選択肢の表記を変更。調査事項に変更なし。																																																		
(3) 患者の住所	<table border="1"> <tr> <td>1</td> <td>当院と同じ都道府県内</td> <td rowspan="2">→</td> <td rowspan="2">都道府県</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>当院とは別の都道府県</td> </tr> </table>	1	当院と同じ都道府県内	→	都道府県	2	当院とは別の都道府県	(3) 患者の住所	<table border="1"> <tr> <td>1</td> <td>診療所と同じ都道府県内</td> <td rowspan="2">→</td> <td rowspan="2">都道府県</td> <td rowspan="2">※都道府県コード</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>診療所とは別の都道府県</td> </tr> </table>	1	診療所と同じ都道府県内	→	都道府県	※都道府県コード	2	診療所とは別の都道府県																																						
1	当院と同じ都道府県内	→	都道府県																																																			
2	当院とは別の都道府県																																																					
1	診療所と同じ都道府県内	→	都道府県	※都道府県コード																																																		
2	診療所とは別の都道府県																																																					
(4) 外来の種別		(4) 外来の種別		調査時期に合わせて「平成23年」へ変更。調査事項に変更なし。																																																		
(4) 外来の種別	<table border="1"> <tr> <td rowspan="2">初診</td> <td>1</td> <td>通院</td> <td rowspan="2">}</td> <td rowspan="2">前回診療(訪問)月日</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>訪問診療</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">再来</td> <td>3</td> <td>通院</td> <td rowspan="3">}</td> <td rowspan="3">平成 23 年 月 日</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>訪問診療</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>歯科医師以外の訪問</td> </tr> </table>	初診	1	通院	}	前回診療(訪問)月日	2	訪問診療	再来	3	通院	}	平成 23 年 月 日	4	訪問診療	5	歯科医師以外の訪問	(4) 外来の種別	<table border="1"> <tr> <td rowspan="2">初診</td> <td>1</td> <td>通院</td> <td rowspan="2">}</td> <td rowspan="2">前回診療(訪問)月日</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>訪問診療</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">再来</td> <td>3</td> <td>通院</td> <td rowspan="3">}</td> <td rowspan="3">平成 20 年 月 日</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>訪問診療</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>歯科医師以外の訪問</td> </tr> </table>	初診	1	通院	}	前回診療(訪問)月日	2	訪問診療	再来	3	通院	}	平成 20 年 月 日	4	訪問診療	5	歯科医師以外の訪問																			
初診	1		通院	}			前回診療(訪問)月日																																															
	2	訪問診療																																																				
再来	3	通院	}	平成 23 年 月 日																																																		
	4	訪問診療																																																				
	5	歯科医師以外の訪問																																																				
初診	1	通院	}	前回診療(訪問)月日																																																		
	2	訪問診療																																																				
再来	3	通院	}	平成 20 年 月 日																																																		
	4	訪問診療																																																				
	5	歯科医師以外の訪問																																																				
(6) 診療費等支払方法		(6) 診療費等支払方法		<p>おおまかな傾向が把握でき、記入者負担軽減を図るため、選択肢を統合</p> <p>○「全国健康保険協会管掌健康保険」、「健康保険組合」、「各種共済組合」→「健康保険・各種共済組合」</p> <p>○「退職者医療(本人)」、「退職者医療(家族)」→「退職者医療」</p> <p>※それぞれ選択肢の統合前の医療保険別数値・・・保険局調査課「医療費の動向」で把握可。</p> <p>正式名称ではわかりにくい選択肢について、一般的な略式名称に変更又は補足説明を追加</p> <p>○「高齢者の医療の確保に関する法律」→「高齢者医療(後期高齢者医療制度)」</p> <p>○「障害者自立支援法」→「(育成医療、更生医療、精神通院医療)」を追加</p> <p>注釈</p> <p>○他の項目と統一した書き方に変更</p>																																																		
(6) 診療費等支払方法	<p>該当するものすべてに○印をつけてください。</p> <p>なお、介護保険サービス利用者で、医療保険等と公費負担医療を併用している場合は、それらの両方について選択してください。</p> <table border="1"> <tr> <td>1 自費診療(保険外併用療養費を含む)</td> <td colspan="2">I (医療保険等)</td> </tr> <tr> <td rowspan="8">2 医療保険等、公費負担医療</td> <td>01 健康保険・各種共済組合(本人)</td> <td>05 高齢者医療(後期高齢者医療制度)</td> </tr> <tr> <td>02 健康保険・各種共済組合(家族)</td> <td>06 労働災害・公務災害</td> </tr> <tr> <td>03 国民健康保険</td> <td>07 自動車損害賠償保障法</td> </tr> <tr> <td>04 退職者医療</td> <td>08 その他</td> </tr> <tr> <td colspan="2">II (公費負担医療)</td> </tr> <tr> <td>09 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律</td> <td></td> </tr> <tr> <td>10 障害者自立支援法(育成医療、更正医療、精神通院医療)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>11 生活保護法(医療扶助)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>12 その他の公費負担によるもの</td> <td></td> </tr> </table>	1 自費診療(保険外併用療養費を含む)	I (医療保険等)		2 医療保険等、公費負担医療	01 健康保険・各種共済組合(本人)	05 高齢者医療(後期高齢者医療制度)	02 健康保険・各種共済組合(家族)	06 労働災害・公務災害	03 国民健康保険	07 自動車損害賠償保障法	04 退職者医療	08 その他	II (公費負担医療)		09 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律		10 障害者自立支援法(育成医療、更正医療、精神通院医療)		11 生活保護法(医療扶助)		12 その他の公費負担によるもの		(6) 診療費等支払方法	<p>該当するものすべてを選択してください。</p> <p>なお、介護保険サービス利用者で、医療保険等と公費負担医療を併用している場合は、それらの両方について記入してください。</p> <table border="1"> <tr> <td>1 自費診療(保険外併用療養費を含む)</td> <td colspan="2">I (医療保険等)</td> </tr> <tr> <td rowspan="7">2 医療保険等、公費負担医療</td> <td>01 全国健康保険協会管掌健康保険(本人)</td> <td>08 退職者医療(本人)</td> </tr> <tr> <td>02 全国健康保険協会管掌健康保険(家族)</td> <td>09 退職者医療(家族)</td> </tr> <tr> <td>03 健康保険組合(本人)</td> <td>10 高齢者の医療の確保に関する法律</td> </tr> <tr> <td>04 健康保険組合(家族)</td> <td>11 労働災害・公務災害</td> </tr> <tr> <td>05 各種共済組合(本人)</td> <td>12 自動車損害賠償保障法</td> </tr> <tr> <td>06 各種共済組合(家族)</td> <td>13 その他</td> </tr> <tr> <td>07 国民健康保険</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">II (公費負担医療)</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">3 介護保険(介護扶助を含む)</td> <td>14 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律</td> <td></td> </tr> <tr> <td>15 障害者自立支援法</td> <td></td> </tr> <tr> <td>16 生活保護法(医療扶助)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>17 その他の公費負担によるもの</td> <td></td> </tr> </table>	1 自費診療(保険外併用療養費を含む)	I (医療保険等)		2 医療保険等、公費負担医療	01 全国健康保険協会管掌健康保険(本人)	08 退職者医療(本人)	02 全国健康保険協会管掌健康保険(家族)	09 退職者医療(家族)	03 健康保険組合(本人)	10 高齢者の医療の確保に関する法律	04 健康保険組合(家族)	11 労働災害・公務災害	05 各種共済組合(本人)	12 自動車損害賠償保障法	06 各種共済組合(家族)	13 その他	07 国民健康保険		II (公費負担医療)		3 介護保険(介護扶助を含む)	14 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律		15 障害者自立支援法		16 生活保護法(医療扶助)		17 その他の公費負担によるもの	
1 自費診療(保険外併用療養費を含む)	I (医療保険等)																																																					
2 医療保険等、公費負担医療	01 健康保険・各種共済組合(本人)	05 高齢者医療(後期高齢者医療制度)																																																				
	02 健康保険・各種共済組合(家族)	06 労働災害・公務災害																																																				
	03 国民健康保険	07 自動車損害賠償保障法																																																				
	04 退職者医療	08 その他																																																				
	II (公費負担医療)																																																					
	09 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律																																																					
	10 障害者自立支援法(育成医療、更正医療、精神通院医療)																																																					
	11 生活保護法(医療扶助)																																																					
12 その他の公費負担によるもの																																																						
1 自費診療(保険外併用療養費を含む)	I (医療保険等)																																																					
2 医療保険等、公費負担医療	01 全国健康保険協会管掌健康保険(本人)	08 退職者医療(本人)																																																				
	02 全国健康保険協会管掌健康保険(家族)	09 退職者医療(家族)																																																				
	03 健康保険組合(本人)	10 高齢者の医療の確保に関する法律																																																				
	04 健康保険組合(家族)	11 労働災害・公務災害																																																				
	05 各種共済組合(本人)	12 自動車損害賠償保障法																																																				
	06 各種共済組合(家族)	13 その他																																																				
	07 国民健康保険																																																					
II (公費負担医療)																																																						
3 介護保険(介護扶助を含む)	14 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律																																																					
	15 障害者自立支援法																																																					
	16 生活保護法(医療扶助)																																																					
	17 その他の公費負担によるもの																																																					

病院退院票

新・23年調査(案)		旧・20年調査		変更理由等										
平成23年9月1日～30日		平成20年9月1日～30日		調査実施日の変更										
<p>(3) 患者の住所</p> <table border="1"> <tr> <td>(3) 患者の住所</td> <td> 1 当院と同じ市区町村内 2 当院とは別の市区町村 → <input type="text"/> 都道府県 <input type="text"/> 市 <input type="text"/> 区町村 患者の住所が東京都区部又は政令指定都市(※)で、貴院の所在地と区が異なる場合は、 「2」を○で囲み、区の名称まで記入してください。 (※)政令指定都市は、札幌市、仙台市、さいたま市、千葉市、横浜市、川崎市、相模原市、 新潟市、静岡市、浜松市、名古屋市長、京都市、大阪市、堺市、神戸市、 岡山市、広島市、北九州市、福岡市をいいます。 </td> </tr> </table>		(3) 患者の住所	1 当院と同じ市区町村内 2 当院とは別の市区町村 → <input type="text"/> 都道府県 <input type="text"/> 市 <input type="text"/> 区町村 患者の住所が東京都区部又は政令指定都市(※)で、貴院の所在地と区が異なる場合は、 「2」を○で囲み、区の名称まで記入してください。 (※)政令指定都市は、札幌市、仙台市、さいたま市、千葉市、横浜市、川崎市、相模原市、 新潟市、静岡市、浜松市、名古屋市長、京都市、大阪市、堺市、神戸市、 岡山市、広島市、北九州市、福岡市をいいます。	<p>(3) 患者の住所</p> <table border="1"> <tr> <td>(3) 患者の住所</td> <td> 1 病院と同じ市区町村内 2 病院とは別の市区町村 → <input type="text"/> 都道府県 <input type="text"/> 市 <input type="text"/> 区町村 ※市区町村コード <input type="text"/> </td> </tr> </table>		(3) 患者の住所	1 病院と同じ市区町村内 2 病院とは別の市区町村 → <input type="text"/> 都道府県 <input type="text"/> 市 <input type="text"/> 区町村 ※市区町村コード <input type="text"/>	<p>○記入しやすいように選択肢の表記を変更。 ○回答の精度向上のため、注釈を追加する。 調査事項に変更なし</p>						
(3) 患者の住所	1 当院と同じ市区町村内 2 当院とは別の市区町村 → <input type="text"/> 都道府県 <input type="text"/> 市 <input type="text"/> 区町村 患者の住所が東京都区部又は政令指定都市(※)で、貴院の所在地と区が異なる場合は、 「2」を○で囲み、区の名称まで記入してください。 (※)政令指定都市は、札幌市、仙台市、さいたま市、千葉市、横浜市、川崎市、相模原市、 新潟市、静岡市、浜松市、名古屋市長、京都市、大阪市、堺市、神戸市、 岡山市、広島市、北九州市、福岡市をいいます。													
(3) 患者の住所	1 病院と同じ市区町村内 2 病院とは別の市区町村 → <input type="text"/> 都道府県 <input type="text"/> 市 <input type="text"/> 区町村 ※市区町村コード <input type="text"/>													
<p>(4) 過去の入院の有無</p> <table border="1"> <tr> <td>(4) 過去の入院の有無</td> <td> 1 有 → 退院年月日 平成 年 月 日 2 無 過去の入院とは、主傷病(※)に関連した貴院における入院であって、退院日が「(5)入院年月日」から遡って過去30日以内の場合に限ります。(退院年が平成の場合のみ。) (※)主傷病とは、「(7)受療の状況」の「(1)主傷病名」に記載する疾患をいいます。 </td> </tr> </table>		(4) 過去の入院の有無	1 有 → 退院年月日 平成 年 月 日 2 無 過去の入院とは、主傷病(※)に関連した貴院における入院であって、退院日が「(5)入院年月日」から遡って過去30日以内の場合に限ります。(退院年が平成の場合のみ。) (※)主傷病とは、「(7)受療の状況」の「(1)主傷病名」に記載する疾患をいいます。	新規		<p>再入院の状況について、患者の動向(入院前の場所、在院期間等)と併せて把握した方が、地域特性に応じた医療提供体制の整備等、医療行政への活用により有効であるため、入院票から削除し退院票に追加する。</p>								
(4) 過去の入院の有無	1 有 → 退院年月日 平成 年 月 日 2 無 過去の入院とは、主傷病(※)に関連した貴院における入院であって、退院日が「(5)入院年月日」から遡って過去30日以内の場合に限ります。(退院年が平成の場合のみ。) (※)主傷病とは、「(7)受療の状況」の「(1)主傷病名」に記載する疾患をいいます。													
<p>(5) 入院年月日、(6) 退院年月日</p> <table border="1"> <tr> <td>(5) 入院年月日</td> <td> 1 平成 年 月 日 2 昭和 </td> </tr> <tr> <td>(6) 退院年月日</td> <td>平成 23 年 9 月 日</td> </tr> </table>		(5) 入院年月日	1 平成 年 月 日 2 昭和	(6) 退院年月日	平成 23 年 9 月 日	<p>(4) 入院・退院年月日</p> <table border="1"> <tr> <td rowspan="2">(4) 入院・退院年月日</td> <td rowspan="2">入院年月日</td> <td>1 平成 年 月 日</td> <td rowspan="2">退院年月日</td> <td rowspan="2">平成20年 9 月 日</td> </tr> <tr> <td>2 昭和</td> </tr> </table>		(4) 入院・退院年月日	入院年月日	1 平成 年 月 日	退院年月日	平成20年 9 月 日	2 昭和	<p>○項目の分割 ○調査時期に合わせ「平成23年」へ変更。 調査事項に変更なし。</p>
(5) 入院年月日	1 平成 年 月 日 2 昭和													
(6) 退院年月日	平成 23 年 9 月 日													
(4) 入院・退院年月日	入院年月日	1 平成 年 月 日	退院年月日	平成20年 9 月 日										
		2 昭和												

(7) 受療の状況

(5) 受療の状況

1 傷病の診断・治療 2 正常分娩(単胎自然分娩) 3 正常妊娠・産じよく管理
4 健康者に対する検査、健康診断(査)・管理 5 その他の保健サービス

(1) 主傷病名

主傷病名が「慢性肝炎」、「肝硬変」又は「肝及び肝内胆管の悪性新生物」の場合は、該当するものに○印をつけてください。

肝疾患の状況

1	B型肝炎ウイルス(HBV)陽性
2	C型肝炎ウイルス(HCV)陽性
3	B型肝炎ウイルス(HBV)及びC型肝炎ウイルス(HCV)ともに陽性
4	B型肝炎ウイルス(HBV)及びC型肝炎ウイルス(HCV)ともに陰性

主傷病名が外傷(中毒を含む)の場合は、該当するものに○印をつけてください。

外傷の原因(中毒を含む)

1	自動車交通事故	4	スポーツ中の事故	7	自傷
2	自転車交通事故	5	転倒・転落	8	他傷
3	その他の交通事故	6	1~5以外の原因による不慮の事故	9	不明

(2) 副傷病名(該当するものすべてに○印をつけてください。)

01	副傷病なし	07	肥満(症)	12	閉塞性末梢動脈疾患
02	糖尿病(合併症を伴わないもの)	08	高脂血症(脂質異常症)	13	大動脈疾患(大動脈解離、大動脈瘤)
03	糖尿病(性)腎症	09	高血圧(症)	14	慢性腎不全(慢性腎臓病)
04	糖尿病(性)眼合併症	10	虚血性心疾患	15	精神疾患
05	糖尿病(性)神経障害	11	脳卒中	16	その他の疾患
06	03~05以外の合併症を伴う糖尿病				

「16 精神疾患」とは、アルツハイマー病を含む認知症、精神作用物質による精神及び行動の障害、統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害、気分(感情)障害、気分(感情)障害、その他の精神及び行動の障害(ただし知的障害<精神遅滞>は除きます。)

1 傷病の診断・治療 2 正常分娩(単胎自然分娩) 3 正常妊娠・産じよく管理
4 健康者に対する検査、健康診断(査)・管理 5 その他の保健サービス

(1) 主傷病名

外傷の原因(中毒を含む) 主傷病名が外傷(中毒を含む)の場合は、下欄からその原因を該当する番号で1つ記入してください。

外傷の原因

1	自動車交通事故	7	自傷
2	自転車交通事故	8	他傷
3	その他の交通事故	9	不明
4	スポーツ中の事故		
5	転倒・転落		
6	1~5以外の原因による不慮の事故		

(2) 副傷病名(該当するものすべてに○印をつけてください。)

01 副傷病なし

02	糖尿病(合併症を伴わないもの)	10	高血圧(症)
03	糖尿病(性)腎症	11	虚血性心疾患
04	糖尿病(性)網膜症	12	脳卒中
05	糖尿病(性)神経障害	13	閉塞性末梢動脈疾患
06	糖尿病(性)足病変	14	大動脈疾患
07	03~06以外の合併症を伴う糖尿病	15	慢性腎不全(慢性腎臓病)
08	肥満(症)	16	精神疾患
09	高脂血症(脂質異常症)	17	その他の疾患

「16 精神疾患」とは、アルツハイマー病を含む認知症、精神作用物質による精神及び行動の障害、統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害、気分(感情)障害、気分(感情)障害、その他の精神及び行動の障害をいいます。(ただし「精神遅滞」は除きます。)

不慮の事故 故意又は不明

① 自動車交通事故 ⑦ 自傷
② 自転車交通事故 ⑧ 他傷
③ その他の交通事故 ⑨ 不明
④ スポーツ中の事故
⑤ 転倒・転落
⑥ ①~⑥以外の原因による不慮の事故

○肝疾患の状況の追加
肝炎対策基本法(平成22年1月施行)に基づき、肝炎の総合対策を推進していく上で原因ウイルス別の患者数の把握は重要であるが、現行の主傷病名のみでは把握できていないため。

○外傷の原因
回答方法が異なるため、正確に回答の精度が落ちるため、他の調査項目と合わせた回答方法へ変更。調査事項に変更なし。

○副傷病名
「糖尿病(性)網膜症」→「糖尿病(性)眼合併症」(主傷病名の分類に統一)
「糖尿病(性)足病変」(出現数が少ないため削除)
「03~05以外の合併症を伴う糖尿病」「糖尿病(性)足病変」を削除したため選択肢番号を変更

○注釈
副傷病については設問と重複するため注釈を削除。
「精神疾患」について、簡潔に整理。

削除

(6) がん治療の有無

(6) がん治療の有無

1	有	1	化学療法	放射線治療
2	無	2	体外照射	3 腔内・組織内照射 4 その他

該当するものすべてを選択してください。

医療施設前態調査において、放射線治療及び外来化学療法の実施状況の把握を行っている。また、社会医療診療行為別調査において、放射線治療ごとの詳細な件数の把握を行っている。調査の重複を見直し、記入者負担軽減を図る観点から削除する。

(8) 診療費等支払方法

(8) 診療費等支払方法

1 自費診療(保険外併用療養費を含む)

2 医療保険等、公費負担医療

3 介護保険(介護扶助を含む)

I (医療保険等)

01	健康保険・各種共済組合(本人)	05	高齢者医療(後期高齢者医療制度)
02	健康保険・各種共済組合(家族)	06	労働災害・公務災害
03	国民健康保険	07	自動車損害賠償保障法
04	退職者医療	08	その他

II (公費負担医療)

09	感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律
10	精神保健及び精神障害者福祉に関する法律(措置入院)
11	障害者自立支援法(育成医療、更生医療)
12	生活保護法(医療扶助)
13	その他の公費負担によるもの

なお、介護保険サービス利用者で、医療保険等と公費負担医療を併用している場合は、それらの両方について選択してください。

1 自費診療(保険外併用療養費を含む)

2 医療保険等、公費負担医療

3 介護保険(介護扶助を含む)

I (医療保険等)

01	政府管掌健康保険(本人)	08	退職者医療(本人)
02	政府管掌健康保険(家族)	09	退職者医療(家族)
03	健康保険組合(本人)	10	高齢者の医療の確保に関する法律
04	健康保険組合(家族)	11	労働災害・公務災害
05	各種共済組合(本人)	12	自動車損害賠償保障法
06	各種共済組合(家族)	13	その他
07	国民健康保険		

II (公費負担医療)

14	感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律
15	精神保健及び精神障害者福祉に関する法律
16	生活保護法(医療扶助)
17	その他の公費負担によるもの

なお、介護保険サービス利用者で、医療保険等と公費負担医療を併用している場合は、それらの両方について記入してください。

おおよそ傾向が把握でき、記入者負担軽減を図るため、選択肢を統合
○「政府管掌健康保険」「健康保険組合」「各種共済組合」→「健康保険・各種共済組合」
○「退職者医療(本人)」「退職者医療(家族)」→「退職者医療」

※それぞれ選択肢の統合前の医療保険別数値・・・保険局調査課「医療費の動向」で把握可。
正式名称ではわかりにくい選択肢について、一般的な略称名称に変更又は補足説明を追加
○「高齢者の医療の確保に関する法律」→「高齢者医療(後期高齢者医療制度)」
○「精神保健及び精神障害者福祉に関する法律」→「措置入院」を追加

入院と外来、又は、病院と診療所を合算した全数を把握するため、他の調査票と合わせ選択肢を追加
○「障害者自立支援法(育成医療、更生医療)」

注釈
○他の項目と統一した書き方に変更

病院退院票

新・23年調査(案)		旧・20年調査		変更理由等																									
<p>(9) 病床の種別</p> <table border="1"> <tr> <td>(9) 病床の種別</td> <td>1 精神病床</td> <td>4 療養病床 (医療保険適用病床)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>2 感染症病床</td> <td>5 療養病床 (介護保険適用病床)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>3 結核病床</td> <td>6 一般病床</td> </tr> </table>		(9) 病床の種別	1 精神病床	4 療養病床 (医療保険適用病床)		2 感染症病床	5 療養病床 (介護保険適用病床)		3 結核病床	6 一般病床	<p>(9) 病床の種別</p> <table border="1"> <tr> <td>(9) 病床の種別</td> <td>精神病床</td> <td>1 老人性認知症疾患療養病棟</td> <td>5 療養病床 (医療保険適用病床)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>2 その他の精神病床</td> <td>6 療養病床 (介護保険適用病床)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>3 感染症病床</td> <td>7 一般病床</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>4 結核病床</td> <td></td> </tr> </table>		(9) 病床の種別	精神病床	1 老人性認知症疾患療養病棟	5 療養病床 (医療保険適用病床)			2 その他の精神病床	6 療養病床 (介護保険適用病床)			3 感染症病床	7 一般病床			4 結核病床		<p>老人性認知症疾患療養病棟を有する施設の減少により、出現数が少ないことから「精神病床」として統合整理する。</p> <p>※老人性認知症疾患療養病棟…介護サービス施設・事業所調査で把握可。</p>
(9) 病床の種別	1 精神病床	4 療養病床 (医療保険適用病床)																											
	2 感染症病床	5 療養病床 (介護保険適用病床)																											
	3 結核病床	6 一般病床																											
(9) 病床の種別	精神病床	1 老人性認知症疾患療養病棟	5 療養病床 (医療保険適用病床)																										
		2 その他の精神病床	6 療養病床 (介護保険適用病床)																										
		3 感染症病床	7 一般病床																										
		4 結核病床																											
<p>(10) 入院前の場所</p> <table border="1"> <tr> <td>(10) 入院前の場所</td> <td>家庭</td> </tr> <tr> <td></td> <td>{ 1 当院に通院 2 他の病院・診療所に通院 3 在宅医療(訪問診療・訪問看護等) 4 その他 }</td> </tr> <tr> <td></td> <td>{ 5 他の病院・診療所に入院 6 介護老人保健施設に入所 7 介護老人福祉施設に入所 }</td> </tr> <tr> <td></td> <td>{ 8 社会福祉施設に入所 9 その他(新生児・不明等) }</td> </tr> </table> <p>(「5」～「8」の場合は、その所在地について記入してください。)</p> <p>1 当院と同じ市区町村内</p> <p>2 当院とは別の市区町村 → <input type="text"/> 都道府県 <input type="text"/> 市郡 <input type="text"/> 区町村</p>		(10) 入院前の場所	家庭		{ 1 当院に通院 2 他の病院・診療所に通院 3 在宅医療(訪問診療・訪問看護等) 4 その他 }		{ 5 他の病院・診療所に入院 6 介護老人保健施設に入所 7 介護老人福祉施設に入所 }		{ 8 社会福祉施設に入所 9 その他(新生児・不明等) }	<p>(10) 入院前の場所</p> <table border="1"> <tr> <td>(10) 入院前の場所</td> <td>家庭</td> </tr> <tr> <td></td> <td>{ 1 当院に通院 2 他の病院・診療所に通院 3 在宅医療(訪問診療・訪問看護等) 4 その他 }</td> </tr> <tr> <td></td> <td>{ 5 他の病院・診療所に入院 6 介護老人保健施設に入所 7 介護老人福祉施設に入所 }</td> </tr> <tr> <td></td> <td>{ 8 社会福祉施設に入所 9 その他(新生児・不明等) }</td> </tr> </table>		(10) 入院前の場所	家庭		{ 1 当院に通院 2 他の病院・診療所に通院 3 在宅医療(訪問診療・訪問看護等) 4 その他 }		{ 5 他の病院・診療所に入院 6 介護老人保健施設に入所 7 介護老人福祉施設に入所 }		{ 8 社会福祉施設に入所 9 その他(新生児・不明等) }	<p>入院前の場所→医療機関→転帰→退院後の行き先という流れを地理的にも詳細に把握するため入院前の所在地を追加し、「医療提供体制の確保に関する基本方針」(平成19年3月30日告示)に基づく医療計画の策定のための基礎資料とする。</p>									
(10) 入院前の場所	家庭																												
	{ 1 当院に通院 2 他の病院・診療所に通院 3 在宅医療(訪問診療・訪問看護等) 4 その他 }																												
	{ 5 他の病院・診療所に入院 6 介護老人保健施設に入所 7 介護老人福祉施設に入所 }																												
	{ 8 社会福祉施設に入所 9 その他(新生児・不明等) }																												
(10) 入院前の場所	家庭																												
	{ 1 当院に通院 2 他の病院・診療所に通院 3 在宅医療(訪問診療・訪問看護等) 4 その他 }																												
	{ 5 他の病院・診療所に入院 6 介護老人保健施設に入所 7 介護老人福祉施設に入所 }																												
	{ 8 社会福祉施設に入所 9 その他(新生児・不明等) }																												
<p>(11) 来院時の状況</p> <table border="1"> <tr> <td>(11) 来院時の状況</td> <td>1 通常受診</td> <td>救急受診</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>{ 2 救急車により搬送 3 徒歩や自家用車等による救急受診 }</td> </tr> </table> <p>(「2」又は「3」の場合は、いずれかに○印をつけてください。)</p> <p>1 診療時間内の受診 2 診療時間外の受診</p>		(11) 来院時の状況	1 通常受診	救急受診			{ 2 救急車により搬送 3 徒歩や自家用車等による救急受診 }	<p>(11) 救急の状況</p> <table border="1"> <tr> <td>(11) 救急の状況</td> <td>救急</td> </tr> <tr> <td></td> <td>{ 1 救急車により搬送 2 救急外来を受診 3 診療時間外の受診 } 4 1～3以外</td> </tr> </table> <p>{ 該当するものすべてを選択してください。 }</p>		(11) 救急の状況	救急		{ 1 救急車により搬送 2 救急外来を受診 3 診療時間外の受診 } 4 1～3以外	<p>○項目名の変更</p> <p>救急での来院か否か、また、救急である場合は来院の手段や時間帯、来院時の状況を総合的に把握する調査項目であるため。</p> <p>○選択肢がわかりにくいため表現を変更「救急外来を受診」「徒歩や自家用車等による救急受診」「1～3以外」→「通常受診」</p> <p>○回答方法の変更</p> <p>重複回答では煩雑になり結果の精度が落ちるため、来院の手段と時間帯を段階的に回答するよう選択肢を分ける。</p>															
(11) 来院時の状況	1 通常受診	救急受診																											
		{ 2 救急車により搬送 3 徒歩や自家用車等による救急受診 }																											
(11) 救急の状況	救急																												
	{ 1 救急車により搬送 2 救急外来を受診 3 診療時間外の受診 } 4 1～3以外																												
<p>(14) 退院後の行き先</p> <table border="1"> <tr> <td>(14) 退院後の行き先</td> <td>家庭</td> </tr> <tr> <td></td> <td>{ 1 当院に通院 2 他の病院・診療所に通院 3 在宅医療(訪問診療・訪問看護等) 4 その他 }</td> </tr> <tr> <td></td> <td>{ 5 地域医療支援病院・特定機能病院 6 その他の病院 7 診療所 }</td> </tr> <tr> <td></td> <td>{ 8 介護老人保健施設に入所 9 介護老人福祉施設に入所 }</td> </tr> <tr> <td></td> <td>{ 10 社会福祉施設に入所 11 その他(不明等) }</td> </tr> </table> <p>(「5」～「10」の場合は、その所在地について記入してください。)</p> <p>1 当院と同じ市区町村内</p> <p>2 当院とは別の市区町村 → <input type="text"/> 都道府県 <input type="text"/> 市郡 <input type="text"/> 区町村</p>		(14) 退院後の行き先	家庭		{ 1 当院に通院 2 他の病院・診療所に通院 3 在宅医療(訪問診療・訪問看護等) 4 その他 }		{ 5 地域医療支援病院・特定機能病院 6 その他の病院 7 診療所 }		{ 8 介護老人保健施設に入所 9 介護老人福祉施設に入所 }		{ 10 社会福祉施設に入所 11 その他(不明等) }	<p>(13) 退院後の行き先</p> <table border="1"> <tr> <td>(13) 退院後の行き先</td> <td>家庭</td> </tr> <tr> <td></td> <td>{ 1 当院に通院 2 他の病院・診療所に通院 3 在宅医療(訪問診療・訪問看護等) 4 その他 }</td> </tr> <tr> <td></td> <td>{ 5 地域医療支援病院・特定機能病院 6 その他の病院 7 診療所 }</td> </tr> <tr> <td></td> <td>{ 8 介護老人保健施設に入所 9 介護老人福祉施設に入所 }</td> </tr> <tr> <td></td> <td>{ 10 社会福祉施設に入所 11 その他(不明等) }</td> </tr> </table>		(13) 退院後の行き先	家庭		{ 1 当院に通院 2 他の病院・診療所に通院 3 在宅医療(訪問診療・訪問看護等) 4 その他 }		{ 5 地域医療支援病院・特定機能病院 6 その他の病院 7 診療所 }		{ 8 介護老人保健施設に入所 9 介護老人福祉施設に入所 }		{ 10 社会福祉施設に入所 11 その他(不明等) }	<p>入院前の場所→医療機関→転帰→退院後の行き先という流れを地理的にも詳細に把握するため退院後の所在地を追加し、「医療提供体制の確保に関する基本方針」(平成19年3月30日告示)に基づく医療計画の策定のための基礎資料とする。</p>					
(14) 退院後の行き先	家庭																												
	{ 1 当院に通院 2 他の病院・診療所に通院 3 在宅医療(訪問診療・訪問看護等) 4 その他 }																												
	{ 5 地域医療支援病院・特定機能病院 6 その他の病院 7 診療所 }																												
	{ 8 介護老人保健施設に入所 9 介護老人福祉施設に入所 }																												
	{ 10 社会福祉施設に入所 11 その他(不明等) }																												
(13) 退院後の行き先	家庭																												
	{ 1 当院に通院 2 他の病院・診療所に通院 3 在宅医療(訪問診療・訪問看護等) 4 その他 }																												
	{ 5 地域医療支援病院・特定機能病院 6 その他の病院 7 診療所 }																												
	{ 8 介護老人保健施設に入所 9 介護老人福祉施設に入所 }																												
	{ 10 社会福祉施設に入所 11 その他(不明等) }																												

新・23年調査(案)		旧・20年調査		変更理由等																																																																						
平成23年9月1日～30日		平成20年9月1日～30日		調査実施日の変更																																																																						
(3) 患者の住所		(3) 患者の住所		記入しやすく選択肢の表記を変更、調査事項に変更なし																																																																						
(3) 患者の住所	<table border="1"> <tr> <td>1</td> <td>当院と同じ都道府県内</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>当院とは別の都道府県 → <input type="text"/> 都道府県</td> </tr> </table>	1	当院と同じ都道府県内	2	当院とは別の都道府県 → <input type="text"/> 都道府県	(3) 患者の住所	<table border="1"> <tr> <td>1</td> <td>診療所と同じ都道府県内</td> <td rowspan="2">※都道府県 コード</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>診療所とは別の都道府県 → <input type="text"/> 都道府県</td> </tr> </table>	1	診療所と同じ都道府県内	※都道府県 コード	2	診療所とは別の都道府県 → <input type="text"/> 都道府県																																																														
1	当院と同じ都道府県内																																																																									
2	当院とは別の都道府県 → <input type="text"/> 都道府県																																																																									
1	診療所と同じ都道府県内	※都道府県 コード																																																																								
2	診療所とは別の都道府県 → <input type="text"/> 都道府県																																																																									
(4) 過去の入院の有無		新規		再入院の状況について、患者の動向(入院前の場所、在院期間等)と併せて把握した方が、地域特性に応じた医療提供体制の整備等、医療行政への活用により有効であるため、一般診療所票から削除し退院票に追加する。																																																																						
(4) 過去の入院の有無	<table border="1"> <tr> <td>1</td> <td>有</td> <td>→ 退院年月日 平成 年 月 日</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>無</td> <td></td> </tr> </table> <p>過去の入院とは、主傷病(※)に関連した貴院における入院であって、退院日が「(5)入院年月日」から遡って過去30日以内の場合に限ります。(退院年が平成の場合のみ。) (※)主傷病とは、「(7)受療の状況」の「(1)主傷病名」に記載する疾患をいいます。</p>	1	有	→ 退院年月日 平成 年 月 日	2	無																																																																				
1	有	→ 退院年月日 平成 年 月 日																																																																								
2	無																																																																									
(5) 入院年月日、(6) 退院年月日		(4) 入院・退院年月日		○項目の分割 ○調査時期に合わせ「平成23年」へ変更、調査事項に変更なし。																																																																						
(5) 入院年月日	<table border="1"> <tr> <td>1</td> <td>平成</td> <td>年</td> <td>月</td> <td>日</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>昭和</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	1	平成	年	月	日	2	昭和				(4) 入院・退院年月日	<table border="1"> <tr> <td>入院年月日</td> <td>1</td> <td>平成</td> <td>年</td> <td>月</td> <td>日</td> <td>退院年月日</td> <td>平成20年</td> <td>9</td> <td>月</td> <td>日</td> </tr> <tr> <td></td> <td>2</td> <td>昭和</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	入院年月日	1	平成	年	月	日	退院年月日	平成20年	9	月	日		2	昭和																																															
1	平成	年	月	日																																																																						
2	昭和																																																																									
入院年月日	1	平成	年	月	日	退院年月日	平成20年	9	月	日																																																																
	2	昭和																																																																								
(6) 退院年月日	平成 23 年 9 月 日																																																																									
(7) 受療の状況		(5) 受療の状況		○肝疾患の状況の追加 肝炎対策基本法(平成22年1月施行)に基づき、肝炎の総合対策を推進していく上で原因ウイルス別の患者数の把握は重要であるが、現行の主傷病名のみでは把握できていないため。 ○外傷の原因 回答方法が異なると煩雑になり回答の精度が落ちるため、他の調査項目と合わせた回答方法へ変更、調査事項に変更なし。 ○副傷病名 「糖尿病(性)網膜症」→「糖尿病(性)眼合併症」(主傷病名の分類に統一) 「糖尿病(性)足病変」(出現数が少ないため削除) 「03～05以外の合併症を伴う糖尿病」(「糖尿病(性)足病変」を削除したため選択肢番号を変更) ○注釈 副傷病名については設問と重複するため注釈を削除。 「精神疾患」について、簡潔に整理。																																																																						
(7) 受療の状況	<p>1 傷病の診断・治療 2 正常分娩(単胎自然分娩) 3 正常妊娠・産じよく管理 4 健康者に対する検査、健康診断(査)・管理 5 その他の保健サービス</p> <p>(1) 主傷病名</p> <p>主傷病名が「慢性肝炎」、「肝硬化」又は「肝及び肝内胆管の悪性新生物」の場合は、該当するものに○印をつけてください。</p> <table border="1"> <tr> <td>肝疾患の状況</td> <td>1 B型肝炎ウイルス(HBV)陽性</td> <td>2 C型肝炎ウイルス(HCV)陽性</td> <td>3 B型肝炎ウイルス(HBV)及びC型肝炎ウイルス(HCV)ともに陽性</td> <td>4 B型肝炎ウイルス(HBV)及びC型肝炎ウイルス(HCV)ともに陰性</td> </tr> </table> <p>主傷病名が外傷(中毒を含む)の場合は、該当するものに○印をつけてください。</p> <table border="1"> <tr> <td>外傷の原因(中毒を含む)</td> <td>不慮の事故</td> <td>故意又は不明</td> </tr> <tr> <td>1 自動車交通事故</td> <td>2 自転車交通事故</td> <td>3 その他の交通事故</td> <td>4 スポーツ中の事故</td> <td>5 転倒・転落</td> <td>6 1～5以外の原因による不慮の事故</td> <td>7 自傷</td> <td>8 他傷</td> <td>9 不明</td> </tr> </table> <p>(2) 副傷病名(該当するものすべてに○印をつけてください。)</p> <table border="1"> <tr> <td>01 副傷病なし</td> <td>02 糖尿病(合併症を伴わないもの)</td> <td>07 肥満(症)</td> <td>12 閉塞性末梢動脈疾患</td> </tr> <tr> <td>03 糖尿病(性)腎症</td> <td>04 糖尿病(性)網膜症</td> <td>08 高脂血症(脂質異常症)</td> <td>09 高血圧(症)</td> <td>13 大動脈疾患(大動脈解離、大動脈瘤)</td> </tr> <tr> <td>05 糖尿病(性)神経障害</td> <td>06 糖尿病(性)足病変</td> <td>10 高血圧(症)</td> <td>11 脳卒中</td> <td>14 慢性腎不全(慢性腎臓病)</td> </tr> <tr> <td>02 糖尿病(合併症を伴わないもの)</td> <td>03 糖尿病(性)腎症</td> <td>04 糖尿病(性)網膜症</td> <td>05 糖尿病(性)神経障害</td> <td>06 糖尿病(性)足病変</td> </tr> <tr> <td>07 肥満(症)</td> <td>08 高脂血症(脂質異常症)</td> <td>09 高血圧(症)</td> <td>10 高血圧(症)</td> <td>11 脳卒中</td> </tr> <tr> <td>12 閉塞性末梢動脈疾患</td> <td>13 大動脈疾患(大動脈解離、大動脈瘤)</td> <td>14 慢性腎不全(慢性腎臓病)</td> <td>15 精神疾患</td> <td>16 精神疾患</td> </tr> <tr> <td>17 その他の疾患</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	肝疾患の状況	1 B型肝炎ウイルス(HBV)陽性	2 C型肝炎ウイルス(HCV)陽性	3 B型肝炎ウイルス(HBV)及びC型肝炎ウイルス(HCV)ともに陽性	4 B型肝炎ウイルス(HBV)及びC型肝炎ウイルス(HCV)ともに陰性	外傷の原因(中毒を含む)	不慮の事故	故意又は不明	1 自動車交通事故	2 自転車交通事故	3 その他の交通事故	4 スポーツ中の事故	5 転倒・転落	6 1～5以外の原因による不慮の事故	7 自傷	8 他傷	9 不明	01 副傷病なし	02 糖尿病(合併症を伴わないもの)	07 肥満(症)	12 閉塞性末梢動脈疾患	03 糖尿病(性)腎症	04 糖尿病(性)網膜症	08 高脂血症(脂質異常症)	09 高血圧(症)	13 大動脈疾患(大動脈解離、大動脈瘤)	05 糖尿病(性)神経障害	06 糖尿病(性)足病変	10 高血圧(症)	11 脳卒中	14 慢性腎不全(慢性腎臓病)	02 糖尿病(合併症を伴わないもの)	03 糖尿病(性)腎症	04 糖尿病(性)網膜症	05 糖尿病(性)神経障害	06 糖尿病(性)足病変	07 肥満(症)	08 高脂血症(脂質異常症)	09 高血圧(症)	10 高血圧(症)	11 脳卒中	12 閉塞性末梢動脈疾患	13 大動脈疾患(大動脈解離、大動脈瘤)	14 慢性腎不全(慢性腎臓病)	15 精神疾患	16 精神疾患	17 その他の疾患					(5) 受療の状況	<p>1 傷病の診断・治療 2 正常分娩(単胎自然分娩) 3 正常妊娠・産じよく管理 4 健康者に対する検査、健康診断(査)・管理 5 その他の保健サービス</p> <p>(1) 主傷病名</p> <p>主傷病名が外傷(中毒を含む)の場合は、下欄からその原因を該当する番号で1つ記入してください。</p> <p>(2) 副傷病名(該当するものすべてに○印をつけてください。)</p> <table border="1"> <tr> <td>01 副傷病なし</td> <td>02 糖尿病(合併症を伴わないもの)</td> <td>10 高血圧(症)</td> </tr> <tr> <td>03 糖尿病(性)腎症</td> <td>04 糖尿病(性)網膜症</td> <td>11 虚血性心疾患</td> </tr> <tr> <td>05 糖尿病(性)神経障害</td> <td>06 糖尿病(性)足病変</td> <td>12 脳卒中</td> </tr> <tr> <td>07 03～06以外の合併症を伴う糖尿病</td> <td>08 肥満(症)</td> <td>13 閉塞性末梢動脈疾患</td> </tr> <tr> <td>09 高脂血症(脂質異常症)</td> <td>14 慢性腎不全(慢性腎臓病)</td> <td>14 大動脈疾患</td> </tr> <tr> <td>15 精神疾患</td> <td>16 精神疾患</td> <td>17 その他の疾患</td> </tr> </table> <p>不慮の事故 故意又は不明</p> <p>① 自動車交通事故 ⑦ 自傷 ② 自転車交通事故 ⑧ 他傷 ③ その他の交通事故 ⑨ 不明 ④ スポーツ中の事故 ⑤ 転倒・転落 ⑥ ①～⑤以外の原因による不慮の事故</p>	01 副傷病なし	02 糖尿病(合併症を伴わないもの)	10 高血圧(症)	03 糖尿病(性)腎症	04 糖尿病(性)網膜症	11 虚血性心疾患	05 糖尿病(性)神経障害	06 糖尿病(性)足病変	12 脳卒中	07 03～06以外の合併症を伴う糖尿病	08 肥満(症)	13 閉塞性末梢動脈疾患	09 高脂血症(脂質異常症)	14 慢性腎不全(慢性腎臓病)	14 大動脈疾患	15 精神疾患	16 精神疾患	17 その他の疾患		
肝疾患の状況	1 B型肝炎ウイルス(HBV)陽性	2 C型肝炎ウイルス(HCV)陽性	3 B型肝炎ウイルス(HBV)及びC型肝炎ウイルス(HCV)ともに陽性	4 B型肝炎ウイルス(HBV)及びC型肝炎ウイルス(HCV)ともに陰性																																																																						
外傷の原因(中毒を含む)	不慮の事故	故意又は不明																																																																								
1 自動車交通事故	2 自転車交通事故	3 その他の交通事故	4 スポーツ中の事故	5 転倒・転落	6 1～5以外の原因による不慮の事故	7 自傷	8 他傷	9 不明																																																																		
01 副傷病なし	02 糖尿病(合併症を伴わないもの)	07 肥満(症)	12 閉塞性末梢動脈疾患																																																																							
03 糖尿病(性)腎症	04 糖尿病(性)網膜症	08 高脂血症(脂質異常症)	09 高血圧(症)	13 大動脈疾患(大動脈解離、大動脈瘤)																																																																						
05 糖尿病(性)神経障害	06 糖尿病(性)足病変	10 高血圧(症)	11 脳卒中	14 慢性腎不全(慢性腎臓病)																																																																						
02 糖尿病(合併症を伴わないもの)	03 糖尿病(性)腎症	04 糖尿病(性)網膜症	05 糖尿病(性)神経障害	06 糖尿病(性)足病変																																																																						
07 肥満(症)	08 高脂血症(脂質異常症)	09 高血圧(症)	10 高血圧(症)	11 脳卒中																																																																						
12 閉塞性末梢動脈疾患	13 大動脈疾患(大動脈解離、大動脈瘤)	14 慢性腎不全(慢性腎臓病)	15 精神疾患	16 精神疾患																																																																						
17 その他の疾患																																																																										
01 副傷病なし	02 糖尿病(合併症を伴わないもの)	10 高血圧(症)																																																																								
03 糖尿病(性)腎症	04 糖尿病(性)網膜症	11 虚血性心疾患																																																																								
05 糖尿病(性)神経障害	06 糖尿病(性)足病変	12 脳卒中																																																																								
07 03～06以外の合併症を伴う糖尿病	08 肥満(症)	13 閉塞性末梢動脈疾患																																																																								
09 高脂血症(脂質異常症)	14 慢性腎不全(慢性腎臓病)	14 大動脈疾患																																																																								
15 精神疾患	16 精神疾患	17 その他の疾患																																																																								

新・23年調査(案)	旧・20年調査	変更理由等																
<p>削除</p>	<p>(6) がん治療の有無</p> <table border="1"> <tr> <td>(6) がん治療の有無 該当するものすべてを選択してください。</td> <td>1 有 →</td> <td>1 化学療法 放射線治療</td> </tr> <tr> <td></td> <td>2 無</td> <td>{ 2 体外照射 3 腔内・組織内照射 4 その他 }</td> </tr> </table>	(6) がん治療の有無 該当するものすべてを選択してください。	1 有 →	1 化学療法 放射線治療		2 無	{ 2 体外照射 3 腔内・組織内照射 4 その他 }	<p>医療施設静態調査において、放射線治療及び外来化学療法の実施状況の把握を行っている。また、社会医療診療行為別調査において、放射線治療ごとの詳細な件数の把握を行っている。調査の重複を見直し、記入者負担軽減を図る観点から削除する。</p>										
(6) がん治療の有無 該当するものすべてを選択してください。	1 有 →	1 化学療法 放射線治療																
	2 無	{ 2 体外照射 3 腔内・組織内照射 4 その他 }																
<p>(8) 診療費等支払方法</p> <table border="1"> <tr> <td rowspan="2"> (8) 診療費等支払方法 該当するものすべてに○印をつけてください。 なお、介護保険サービス利用者で、医療保険等と公費負担医療を併用している場合は、それらの両方について選択してください。 </td> <td>1 自費診療 (保険外併用療養費を含む)</td> <td>I (医療保険等)</td> </tr> <tr> <td>2 医療保険等、公費負担医療</td> <td> 01 健康保険・各種共済組合(本人) 05 高齢者医療(後期高齢者医療制度) 02 健康保険・各種共済組合(家族) 06 労働災害・公務災害 03 国民健康保険 07 自動車損害賠償保障法 04 退職者医療 08 その他 </td> </tr> <tr> <td>3 介護保険 (介護扶助を含む)</td> <td>II (公費負担医療)</td> <td> 09 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律 10 障害者自立支援法(育成医療、更生医療) 11 生活保護法(医療扶助) 12 その他の公費負担によるもの </td> </tr> </table>	(8) 診療費等支払方法 該当するものすべてに○印をつけてください。 なお、介護保険サービス利用者で、医療保険等と公費負担医療を併用している場合は、それらの両方について選択してください。	1 自費診療 (保険外併用療養費を含む)	I (医療保険等)	2 医療保険等、公費負担医療	01 健康保険・各種共済組合(本人) 05 高齢者医療(後期高齢者医療制度) 02 健康保険・各種共済組合(家族) 06 労働災害・公務災害 03 国民健康保険 07 自動車損害賠償保障法 04 退職者医療 08 その他	3 介護保険 (介護扶助を含む)	II (公費負担医療)	09 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律 10 障害者自立支援法(育成医療、更生医療) 11 生活保護法(医療扶助) 12 その他の公費負担によるもの	<p>(8) 診療費等支払方法</p> <table border="1"> <tr> <td rowspan="2"> (8) 診療費等支払方法 該当するものすべてを選択してください。 なお、介護保険サービス利用者で、医療保険等と公費負担医療を併用している場合は、それらの両方について記入してください。 </td> <td>1 自費診療 (保険外併用療養費を含む)</td> <td>I (医療保険等)</td> </tr> <tr> <td>2 医療保険等、公費負担医療</td> <td> 01 政府管掌健康保険(本人) 08 退職者医療(本人) 02 政府管掌健康保険(家族) 09 退職者医療(家族) 03 健康保険組合(本人) 10 高齢者の医療の確保に関する法律 04 健康保険組合(家族) 11 労働災害・公務災害 05 各種共済組合(本人) 12 自動車損害賠償保障法 06 各種共済組合(家族) 13 その他 07 国民健康保険 </td> </tr> <tr> <td>3 介護保険 (介護扶助を含む)</td> <td>II (公費負担医療)</td> <td> 14 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律 15 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律 16 生活保護法(医療扶助) 17 その他の公費負担によるもの </td> </tr> </table>	(8) 診療費等支払方法 該当するものすべてを選択してください。 なお、介護保険サービス利用者で、医療保険等と公費負担医療を併用している場合は、それらの両方について記入してください。	1 自費診療 (保険外併用療養費を含む)	I (医療保険等)	2 医療保険等、公費負担医療	01 政府管掌健康保険(本人) 08 退職者医療(本人) 02 政府管掌健康保険(家族) 09 退職者医療(家族) 03 健康保険組合(本人) 10 高齢者の医療の確保に関する法律 04 健康保険組合(家族) 11 労働災害・公務災害 05 各種共済組合(本人) 12 自動車損害賠償保障法 06 各種共済組合(家族) 13 その他 07 国民健康保険	3 介護保険 (介護扶助を含む)	II (公費負担医療)	14 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律 15 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律 16 生活保護法(医療扶助) 17 その他の公費負担によるもの	<p>おおまかな傾向が把握でき、記入者負担軽減を図るため、選択肢を統合 ○「政府管掌健康保険」、「健康保険組合」、「各種共済組合」→「健康保険・各種共済組合」 ○「退職者医療(本人)」、「退職者医療(家族)」→「退職者医療」 ※それぞれ選択肢の統合前の医療保険別数値・保険局調査課「医療費の動向」で把握可。 正式名称ではわかりにくい選択肢について、一般的な略式名称に変更 ○「高齢者の医療の確保に関する法律」→「高齢者医療(後期高齢者医療制度)」 一般診療所においては出現しないため削除 ○「精神保健及び精神障害者福祉に関する法律」 入院と外来、又は、病院と診療所を合算した全数を把握するため、他の調査票と合わせ選択肢を追加 ○「障害者自立支援法(育成医療、更生医療)」 注釈 ○他の項目と統一した書き方に変更</p>
(8) 診療費等支払方法 該当するものすべてに○印をつけてください。 なお、介護保険サービス利用者で、医療保険等と公費負担医療を併用している場合は、それらの両方について選択してください。		1 自費診療 (保険外併用療養費を含む)	I (医療保険等)															
	2 医療保険等、公費負担医療	01 健康保険・各種共済組合(本人) 05 高齢者医療(後期高齢者医療制度) 02 健康保険・各種共済組合(家族) 06 労働災害・公務災害 03 国民健康保険 07 自動車損害賠償保障法 04 退職者医療 08 その他																
3 介護保険 (介護扶助を含む)	II (公費負担医療)	09 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律 10 障害者自立支援法(育成医療、更生医療) 11 生活保護法(医療扶助) 12 その他の公費負担によるもの																
(8) 診療費等支払方法 該当するものすべてを選択してください。 なお、介護保険サービス利用者で、医療保険等と公費負担医療を併用している場合は、それらの両方について記入してください。	1 自費診療 (保険外併用療養費を含む)	I (医療保険等)																
	2 医療保険等、公費負担医療	01 政府管掌健康保険(本人) 08 退職者医療(本人) 02 政府管掌健康保険(家族) 09 退職者医療(家族) 03 健康保険組合(本人) 10 高齢者の医療の確保に関する法律 04 健康保険組合(家族) 11 労働災害・公務災害 05 各種共済組合(本人) 12 自動車損害賠償保障法 06 各種共済組合(家族) 13 その他 07 国民健康保険																
3 介護保険 (介護扶助を含む)	II (公費負担医療)	14 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律 15 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律 16 生活保護法(医療扶助) 17 その他の公費負担によるもの																
<p>(11) 来院時の状況</p> <table border="1"> <tr> <td rowspan="2">(11) 来院時の状況</td> <td>1 通常を受診</td> <td>救急の受診</td> </tr> <tr> <td></td> <td> 2 救急車により搬送 3 徒歩や自家用車等による救急の受診 (「2」又は「3」の場合は、いずれかに○印をつけてください。) </td> </tr> <tr> <td></td> <td>1 診療時間内の受診 2 診療時間外の受診</td> <td></td> </tr> </table>	(11) 来院時の状況	1 通常を受診	救急の受診		2 救急車により搬送 3 徒歩や自家用車等による救急の受診 (「2」又は「3」の場合は、いずれかに○印をつけてください。)		1 診療時間内の受診 2 診療時間外の受診		<p>(11) 救急の状況</p> <table border="1"> <tr> <td>(11) 救急の状況</td> <td>救急 { 1 救急車により搬送 2 救急外来を受診 3 診療時間外の受診 } 4 1~3以外</td> </tr> <tr> <td>該当するものすべてを選択してください。</td> <td></td> </tr> </table>	(11) 救急の状況	救急 { 1 救急車により搬送 2 救急外来を受診 3 診療時間外の受診 } 4 1~3以外	該当するものすべてを選択してください。		<p>○項目名の変更 救急での来院か否か、また、救急である場合は来院の手段や時間帯等、来院時の状況を総合的に把握する調査項目であるため。 ○選択肢がわかりにくいため表現を変更 「救急外来を受診」→「徒歩や自家用車等による救急の受診」 「1~3以外」→「通常を受診」 ○回答方法の変更 重複回答では煩雑になり結果の精度が落ちるため、来院の手段と時間帯を段階的に回答するよう選択肢を分ける。</p>				
(11) 来院時の状況		1 通常を受診	救急の受診															
		2 救急車により搬送 3 徒歩や自家用車等による救急の受診 (「2」又は「3」の場合は、いずれかに○印をつけてください。)																
	1 診療時間内の受診 2 診療時間外の受診																	
(11) 救急の状況	救急 { 1 救急車により搬送 2 救急外来を受診 3 診療時間外の受診 } 4 1~3以外																	
該当するものすべてを選択してください。																		

平成 2 0 年患者調査 調査票

- ・ 病院入院（奇数）票
- ・ 病院外来（奇数）票
- ・ 病院（偶数）票
- ・ 一般診療所票
- ・ 歯科診療所票
- ・ 病院退院票
- ・ 一般診療所退院票

厚 生 労 働 省



指定統計第66号
患者調査

患者調査

病院入院(奇数)票

平成20年10月21日～23日(指定された1日)

厚生労働省

※保健所符号	
施設番号	31-
患者番号	

記入上の注意

- ※印欄には、記入しないでください。
- 500～599床の病院については生年月日の末尾が1、3、5、7日の患者について作成してください。
- 600床以上の病院については生年月日の末尾が3、5、7日の患者について作成してください。

(1) 性別	1 男 2 女	(2) 出生年月日	1 平成 2 昭和 3 大正 4 明治	年 月 日															
(3) 患者の住所	1 病院と同じ市区町村内 2 病院とは別の市区町村 → <input type="text"/> 都道府県 <input type="text"/> 市郡 <input type="text"/> 区町村			※市区町村コード															
(4) 入院年月日等	入院年月日 1 平成 年 月 日 2 昭和																		
(主傷病とは、(5)受療の状況の(1)主傷病名に記載される疾患をいいます。) (主傷病名については、発病の型(例:急性)、病因(例:病原体名)、部位(例:胃噴門部がん)、性状(例:病理組織型)等もできるだけ記入してください。 また、複数の傷病に罹患している場合は、副傷病名欄の中から該当するものすべてを選択してください。 「16 精神疾患」とは、アルツハイマー病を含む認知症、精神作用物質による精神及び行動の障害、統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害、気分感情障害、神経症性障害、てんかん、その他の精神及び行動の障害をいいます。(ただし「精神遅滞」は除きます。)	過去の入院の有無 (主傷病に関連した貴医療施設における入院であって、退院日から前入院年月日から遡って過去30日以内の場合に限る。退院日が平成の場合の)		1 有 → 2 無																
	退院年月日 平成 年 月 日																		
(5) 受療の状況	1 傷病の診断・治療 2 正常分娩(単胎自然分娩) 3 正常妊娠・産じよく管理 4 健康者に対する検査、健康診断(査)・管理 5 その他の保健サービス																		
(1) 主傷病名 <input type="text"/>		外傷の原因 <input type="text"/>		← 外傷の原因(中毒を含む) (主傷病名が外傷(中毒を含む)の場合は、下欄からその原因を該当する番号で1つ記入してください。) 不慮の事故 故意又は不明 ① 自動車交通事故 ⑦ 自傷 ② 自転車交通事故 ⑧ 他傷 ③ その他の交通事故 ⑨ 不明 ④ スポーツ中の事故 ⑤ 転倒・転落 ⑥ ①～⑤以外の原因による不慮の事故															
(2) 副傷病名(該当するものすべてに○印をつけてください。) <table border="1"> <tr> <td>01 副傷病なし</td> <td>10 高血圧(症)</td> </tr> <tr> <td>02 糖尿病(合併症を伴わない)</td> <td>11 虚血性心疾患</td> </tr> <tr> <td>03 糖尿病(性)腎症</td> <td>12 脳卒中</td> </tr> <tr> <td>04 糖尿病(性)網膜症</td> <td>13 閉塞性末梢動脈疾患</td> </tr> <tr> <td>05 糖尿病(性)神経障害</td> <td>14 大動脈疾患</td> </tr> <tr> <td>06 糖尿病(性)足病変</td> <td>(大動脈解離、大動脈瘤)</td> </tr> <tr> <td>07 03～06.1の合併症を伴った糖尿病</td> <td>15 慢性腎不全(慢性腎臓病)</td> </tr> <tr> <td>08 肥満(症)</td> <td>16 精神疾患</td> </tr> <tr> <td>09 高脂血症(脂質異常症)</td> <td>17 その他の疾患</td> </tr> </table>		01 副傷病なし	10 高血圧(症)		02 糖尿病(合併症を伴わない)	11 虚血性心疾患	03 糖尿病(性)腎症	12 脳卒中	04 糖尿病(性)網膜症	13 閉塞性末梢動脈疾患	05 糖尿病(性)神経障害	14 大動脈疾患	06 糖尿病(性)足病変	(大動脈解離、大動脈瘤)	07 03～06.1の合併症を伴った糖尿病	15 慢性腎不全(慢性腎臓病)	08 肥満(症)	16 精神疾患	09 高脂血症(脂質異常症)
01 副傷病なし	10 高血圧(症)																		
02 糖尿病(合併症を伴わない)	11 虚血性心疾患																		
03 糖尿病(性)腎症	12 脳卒中																		
04 糖尿病(性)網膜症	13 閉塞性末梢動脈疾患																		
05 糖尿病(性)神経障害	14 大動脈疾患																		
06 糖尿病(性)足病変	(大動脈解離、大動脈瘤)																		
07 03～06.1の合併症を伴った糖尿病	15 慢性腎不全(慢性腎臓病)																		
08 肥満(症)	16 精神疾患																		
09 高脂血症(脂質異常症)	17 その他の疾患																		
(6) 透析治療の状況 (他の医療機関での治療も含む。)	1 維持透析治療中 2 その他の透析治療中 3 治療なし 4 不明																		
(7) 診療費等支払方法 (該当するものすべてを選択してください。) なお、介護保険サービス利用者で、医療保険等と公費負担医療を併用している場合は、それらの両方について記入してください。	1 自費診療(保険外併用療養費を含む) → I (医療保険等) 2 医療保険等、公費負担医療 → I (医療保険等) 3 介護保険(介護扶助を含む) → II (公費負担医療)																		
I (医療保険等) 01 全国健康保険協会(厚生労働省) 08 退職者医療(本人) 02 全国健康保険協会(厚生労働省) 09 退職者医療(家族) 03 健康保険組合(本人) 10 高齢者の医療の確保に関する法律 04 健康保険組合(家族) 11 労働災害・公務災害 05 各種共済組合(本人) 12 自動車損害賠償保障法 06 各種共済組合(家族) 13 その他 07 国民健康保険		II (公費負担医療) 14 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律 15 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律 16 生活保護法(医療扶助) 17 その他の公費負担によるもの																	
(8) 紹介の状況	1 病院から 2 一般診療所から 3 歯科診療所から 4 介護老人保健施設から 5 介護老人福祉施設から 6 その他から 7 紹介なし																		
(9) 救急の状況 (該当するものすべてを選択してください。)	救急 [1 救急車により搬送 2 救急外来を受診 3 診療時間外を受診] 4 1～3以外																		
(10) 病床の種別	精神病床 [1 老人性認知症疾患療養病棟] 5 療養病床(医療保険適用病床) [2 その他の精神病床] 6 療養病床(介護保険適用病床) 3 感染症病床 7 一般病床 4 結核病床																		
(11) 入院の状況	1 生命の危険は少ないが入院治療、手術を要する 4 検査入院 2 生命の危険がある 5 その他 3 受け入れ条件が整えば退院可能																		



指定統計第66号
患者調査

患者調査

病院外来(奇数)票

平成20年10月21日～23日(指定された1日)

厚生労働省

※保健所符号	
施設番号	H-
患者番号	

記入上の注意

- ※印欄には、記入しないでください。
- 500～599床の病院については生年月日の末尾が1、3、5、7日の患者について作成してください。
- 600床以上の病院については生年月日の末尾が3、5、7日の患者について作成してください。

(1) 性別	1 男 2 女	(2) 出生年月日	1 平成 2 昭和 3 大正 4 明治	年 月 日																																
(3) 患者の住所	1 病院と同じ都道府県内 2 病院とは別の都道府県 → <input type="text"/> 都道府県		※都道府県 三 一 二																																	
(4) 外来の種別	初診	1 通院 2 往診	前回診療(訪問)月日 平成 20 年 月 日																																	
	再来	3 通院 4 往診 5 訪問診療 6 医師以外の訪問																																		
(5) 受療の状況	1 傷病の診断・治療		2 正常分娩(単胎自然分娩)	3 正常妊娠・産じよくの管理																																
	4 健康者に対する検査、健康診断(査)・管理		5 予防接種 6 その他の保健サービス																																	
<p>主傷病名については、発病の型(例:急性)、病因(例:病原体名)、部位(例:胃噴門部がん)、性状(例:病理組織型)等もできるだけ記入してください。</p> <p>また、複数の傷病に罹患している場合は、副傷病名欄の中から該当するものすべてを選択してください。</p> <p>「16 精神疾患」とは、アルツハイマー病を含む認知症、精神作用物質による精神及び行動の障害、統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害、気分感情障害、神経症性障害、てんかん、その他の精神及び行動の障害をいいます。(ただし「精神遅滞」は除きます。)</p>	(1) 主傷病名		外傷の原因																																	
	(2) 副傷病名(該当するものすべてに○印をつけてください。)		<table border="1"> <tr> <td>01 副傷病なし</td> <td>10 高血圧(症)</td> </tr> <tr> <td>02 糖尿病(性)腎臓病</td> <td>11 虚血性心疾患</td> </tr> <tr> <td>03 糖尿病(性)腎症</td> <td>12 脳卒中</td> </tr> <tr> <td>04 糖尿病(性)網膜症</td> <td>13 閉塞性末梢動脈疾患</td> </tr> <tr> <td>05 糖尿病(性)神経障害</td> <td>14 大動脈疾患</td> </tr> <tr> <td>06 糖尿病(性)足病変</td> <td>15 慢性腎不全(慢性腎臓病)</td> </tr> <tr> <td>07 03～06以外の合併症を併発する糖尿病</td> <td>16 精神疾患</td> </tr> <tr> <td>08 肥満(症)</td> <td>17 その他の疾患</td> </tr> <tr> <td>09 高脂血症(脂質異常症)</td> <td></td> </tr> </table>		01 副傷病なし	10 高血圧(症)	02 糖尿病(性)腎臓病	11 虚血性心疾患	03 糖尿病(性)腎症	12 脳卒中	04 糖尿病(性)網膜症	13 閉塞性末梢動脈疾患	05 糖尿病(性)神経障害	14 大動脈疾患	06 糖尿病(性)足病変	15 慢性腎不全(慢性腎臓病)	07 03～06以外の合併症を併発する糖尿病	16 精神疾患	08 肥満(症)	17 その他の疾患	09 高脂血症(脂質異常症)		<p>外傷の原因(中毒を含む)</p> <p>主傷病名が外傷(中毒を含む)の場合は、下欄からその原因を該当する番号で1つ記入してください。</p> <table border="1"> <tr> <td>不慮の事故</td> <td>故意又は不明</td> </tr> <tr> <td>① 自動車交通事故</td> <td>⑦ 自傷</td> </tr> <tr> <td>② 自転車交通事故</td> <td>⑧ 他傷</td> </tr> <tr> <td>③ その他の交通事故</td> <td>⑨ 不明</td> </tr> <tr> <td>④ スポーツ中の事故</td> <td></td> </tr> <tr> <td>⑤ 転倒・転落</td> <td></td> </tr> <tr> <td>⑥ ①～⑤以外の原因による不慮の事故</td> <td></td> </tr> </table>	不慮の事故	故意又は不明	① 自動車交通事故	⑦ 自傷	② 自転車交通事故	⑧ 他傷	③ その他の交通事故	⑨ 不明	④ スポーツ中の事故		⑤ 転倒・転落		⑥ ①～⑤以外の原因による不慮の事故
01 副傷病なし	10 高血圧(症)																																			
02 糖尿病(性)腎臓病	11 虚血性心疾患																																			
03 糖尿病(性)腎症	12 脳卒中																																			
04 糖尿病(性)網膜症	13 閉塞性末梢動脈疾患																																			
05 糖尿病(性)神経障害	14 大動脈疾患																																			
06 糖尿病(性)足病変	15 慢性腎不全(慢性腎臓病)																																			
07 03～06以外の合併症を併発する糖尿病	16 精神疾患																																			
08 肥満(症)	17 その他の疾患																																			
09 高脂血症(脂質異常症)																																				
不慮の事故	故意又は不明																																			
① 自動車交通事故	⑦ 自傷																																			
② 自転車交通事故	⑧ 他傷																																			
③ その他の交通事故	⑨ 不明																																			
④ スポーツ中の事故																																				
⑤ 転倒・転落																																				
⑥ ①～⑤以外の原因による不慮の事故																																				
(6) 透析治療の状況 (他の医療機関での治療も含む)	1 維持透析治療中	2 その他の透析治療中	3 治療なし	4 不明																																
(7) 診療費等支払方法 (該当するものすべてを選択してください。)	1 自費診療 (保険外併用療養費を含む)	<p>I (医療保険等)</p> <table border="1"> <tr> <td>01 全国健康保険協会(健康保険) (本人)</td> <td>08 退職者医療(本人)</td> </tr> <tr> <td>02 全国健康保険協会(健康保険) (家族)</td> <td>09 退職者医療(家族)</td> </tr> <tr> <td>03 健康保険組合(本人)</td> <td>10 高齢者の医療の確保に関する法律</td> </tr> <tr> <td>04 健康保険組合(家族)</td> <td>11 労働災害・公務災害</td> </tr> <tr> <td>05 各種共済組合(本人)</td> <td>12 自動車損害賠償保障法</td> </tr> <tr> <td>06 各種共済組合(家族)</td> <td>13 その他</td> </tr> <tr> <td>07 国民健康保険</td> <td></td> </tr> </table> <p>II (公費負担医療)</p> <table border="1"> <tr> <td>14 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律</td> </tr> <tr> <td>15 障害者自立支援法</td> </tr> <tr> <td>16 生活保護法(医療扶助)</td> </tr> <tr> <td>17 その他の公費負担によるもの</td> </tr> </table>			01 全国健康保険協会(健康保険) (本人)	08 退職者医療(本人)	02 全国健康保険協会(健康保険) (家族)	09 退職者医療(家族)	03 健康保険組合(本人)	10 高齢者の医療の確保に関する法律	04 健康保険組合(家族)	11 労働災害・公務災害	05 各種共済組合(本人)	12 自動車損害賠償保障法	06 各種共済組合(家族)	13 その他	07 国民健康保険		14 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律	15 障害者自立支援法	16 生活保護法(医療扶助)	17 その他の公費負担によるもの														
	01 全国健康保険協会(健康保険) (本人)	08 退職者医療(本人)																																		
02 全国健康保険協会(健康保険) (家族)	09 退職者医療(家族)																																			
03 健康保険組合(本人)	10 高齢者の医療の確保に関する法律																																			
04 健康保険組合(家族)	11 労働災害・公務災害																																			
05 各種共済組合(本人)	12 自動車損害賠償保障法																																			
06 各種共済組合(家族)	13 その他																																			
07 国民健康保険																																				
14 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律																																				
15 障害者自立支援法																																				
16 生活保護法(医療扶助)																																				
17 その他の公費負担によるもの																																				
<p>なお、介護保険サービス利用者で、医療保険等と公費負担医療を併用している場合は、それらの両方について記入してください。</p>																																				
(8) 紹介の状況	1 病院から	2 一般診療所から	3 歯科診療所から	4 介護老人保健施設から																																
	5 介護老人福祉施設から	6 その他から	7 紹介なし																																	
(9) 救急の状況 (該当するものすべてを選択してください。)	救急 [1 救急車により搬送 2 救急外来を受診 3 診療時間外を受診] 4 1～3以外																																			



指定統計第66号
患者調査

患者調査

病院(偶数)票

平成20年10月21日～23日(指定された1日)

厚生労働省

※保健所符号	
施設番号	H-
調査票番号	

記入上の注意

- ※印欄には、記入しないでください。
- 500～599床の病院については生年月日の末尾が0、2、4、6、8、9日の患者について作成してください。
- 600床以上の病院については生年月日の末尾が0、1、2、4、6、8、9日の患者について作成してください。

どちらかに○をつけてください

1 入院	2 外来
------	------

患者番号	性別	出生年				月	日
1	1 男 2 女	1 平成 2 昭和 3 大正 4 明治			年	月	日
2	1 男 2 女	1 平成 2 昭和 3 大正 4 明治			年	月	日
3	1 男 2 女	1 平成 2 昭和 3 大正 4 明治			年	月	日
4	1 男 2 女	1 平成 2 昭和 3 大正 4 明治			年	月	日
5	1 男 2 女	1 平成 2 昭和 3 大正 4 明治			年	月	日
6	1 男 2 女	1 平成 2 昭和 3 大正 4 明治			年	月	日
7	1 男 2 女	1 平成 2 昭和 3 大正 4 明治			年	月	日
8	1 男 2 女	1 平成 2 昭和 3 大正 4 明治			年	月	日
9	1 男 2 女	1 平成 2 昭和 3 大正 4 明治			年	月	日
10	1 男 2 女	1 平成 2 昭和 3 大正 4 明治			年	月	日
11	1 男 2 女	1 平成 2 昭和 3 大正 4 明治			年	月	日
12	1 男 2 女	1 平成 2 昭和 3 大正 4 明治			年	月	日
13	1 男 2 女	1 平成 2 昭和 3 大正 4 明治			年	月	日
14	1 男 2 女	1 平成 2 昭和 3 大正 4 明治			年	月	日
15	1 男 2 女	1 平成 2 昭和 3 大正 4 明治			年	月	日
16	1 男 2 女	1 平成 2 昭和 3 大正 4 明治			年	月	日
17	1 男 2 女	1 平成 2 昭和 3 大正 4 明治			年	月	日
18	1 男 2 女	1 平成 2 昭和 3 大正 4 明治			年	月	日
19	1 男 2 女	1 平成 2 昭和 3 大正 4 明治			年	月	日
20	1 男 2 女	1 平成 2 昭和 3 大正 4 明治			年	月	日

この調査票に記入した患者数	人
---------------	---



指定統計第66号
患者調査

患者調査

厚生労働省

一般診療所票

※保健所符号	
施設番号	C-
患者番号	

記入上の注意

※印欄には、記入しないでください。

平成20年10月21・22・24日（指定された1日）

(1) 性別	1 男 2 女	(2) 出生年月日	1 平成 2 昭和 3 大正 4 明治	年 月 日																																																								
(3) 患者の住所	1 診療所と同じ都道府県内 2 診療所とは別の都道府県 → <input type="text"/> 都道府県		※前通存異 日 ー ト																																																									
(4) 入院・外来の種別等 主傷病とは、「(5)受療の状況」の「(1)主傷病名」に記載される疾患をいいます。	入	入院年月日	1 平成 年 月 日 2 昭和																																																									
		過去の入院の有無 <small>主傷病に関連した貴医療施設における入院であつて、退院日が上記入院年月日から遡って過去30日以内の場合に限る。退院日が平成の場合の</small>	1 有 → 2 無	退院年月日	平成 年 月 日																																																							
(5) 受療の状況 主傷病名については、発病の型(例:急性)、病因(例:病原体名)、部位(例:胃噴門部がん)、性状(例:病理組織型)等もできるだけ記入してください。 また、複数の傷病に罹患している場合は、副傷病名欄の中から該当するものすべてを選択してください。 16 精神疾患とは、アルツハイマー病を含む認知症、精神作用物質による精神及び行動の障害、統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害、気分感情障害、神経症性障害、てんかん、その他の精神及び行動の障害をいいます。(ただし精神遅滞は除きます。)	外 初診	1 通院 2 往診	前回診療(訪問)月日 平成 20 年 月 日																																																									
	外 再来	3 通院 5 訪問診療 4 往診 6 医師以外の訪問																																																										
(5) 受療の状況	1 傷病の診断・治療 2 正常分娩(単胎自然分娩) 3 正常妊娠・産じよくの管理 4 健康者に対する検査、健康診断(査)・管理 5 予防接種 6 その他の保健サービス																																																											
(1) 主傷病名	<table border="1"> <tr> <td><input type="text"/></td> <td>外傷の原因</td> </tr> </table> <p>← 外傷の原因(中毒を含む) 主傷病名が外傷(中毒を含む)の場合は、下欄からその原因を該当する番号で1つ記入してください。</p>				<input type="text"/>	外傷の原因																																																						
<input type="text"/>	外傷の原因																																																											
(2) 副傷病名 (該当するものすべてに○印をつけてください。)	<table border="1"> <tr> <td>01 副傷病なし</td> <td>10 高血圧(症)</td> <td>17 精神疾患</td> </tr> <tr> <td>02 糖尿病(合併症を伴わない)</td> <td>11 虚血性心疾患</td> <td>18 その他の疾患</td> </tr> <tr> <td>03 糖尿病(性)腎症</td> <td>12 脳卒中</td> <td></td> </tr> <tr> <td>04 糖尿病(性)網膜症</td> <td>13 閉塞性末梢動脈疾患</td> <td></td> </tr> <tr> <td>05 糖尿病(性)神経障害</td> <td>14 大動脈疾患</td> <td></td> </tr> <tr> <td>06 糖尿病(性)足病変</td> <td>15 慢性腎不全(慢性腎臓病)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>07 03~06以外の合併症を伴う糖尿病</td> <td>16 精神疾患</td> <td></td> </tr> <tr> <td>08 肥満(症)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>09 高脂血症(脂質異常症)</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				01 副傷病なし	10 高血圧(症)	17 精神疾患	02 糖尿病(合併症を伴わない)	11 虚血性心疾患	18 その他の疾患	03 糖尿病(性)腎症	12 脳卒中		04 糖尿病(性)網膜症	13 閉塞性末梢動脈疾患		05 糖尿病(性)神経障害	14 大動脈疾患		06 糖尿病(性)足病変	15 慢性腎不全(慢性腎臓病)		07 03~06以外の合併症を伴う糖尿病	16 精神疾患		08 肥満(症)			09 高脂血症(脂質異常症)																															
01 副傷病なし	10 高血圧(症)	17 精神疾患																																																										
02 糖尿病(合併症を伴わない)	11 虚血性心疾患	18 その他の疾患																																																										
03 糖尿病(性)腎症	12 脳卒中																																																											
04 糖尿病(性)網膜症	13 閉塞性末梢動脈疾患																																																											
05 糖尿病(性)神経障害	14 大動脈疾患																																																											
06 糖尿病(性)足病変	15 慢性腎不全(慢性腎臓病)																																																											
07 03~06以外の合併症を伴う糖尿病	16 精神疾患																																																											
08 肥満(症)																																																												
09 高脂血症(脂質異常症)																																																												
(6) 透析治療の状況 <small>他の医療機関での治療も含む。</small>	1 維持透析治療中 2 その他の透析治療中 3 治療なし 4 不明																																																											
(7) 診療費等支払方法 該当するものすべてを選択してください。 なお、介護保険サービス利用者で、医療保険等と公費負担医療を併用している場合は、それらの両方について記入してください。	<table border="1"> <tr> <td>1 自費診療 (保険外併用療養費を含む)</td> <td colspan="3">I (医療保険等)</td> </tr> <tr> <td>2 医療保険等、公費負担医療</td> <td>01 全国健康保険協会健康保険(本人)</td> <td>08 退職者医療(本人)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3 介護保険 (介護扶助を含む)</td> <td>02 全国健康保険協会健康保険(家族)</td> <td>09 退職者医療(家族)</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>03 健康保険組合(本人)</td> <td>10 高齢者の受療の確保に関する法律</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>04 健康保険組合(家族)</td> <td>11 労働災害・公務災害</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>05 各種共済組合(本人)</td> <td>12 自動車損害賠償保障法</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>06 各種共済組合(家族)</td> <td>13 その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>07 国民健康保険</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="3">II (公費負担医療)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>14 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>15 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>16 障害者自立支援法</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>17 生活保護法(医療扶助)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>18 その他の公費負担によるもの</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				1 自費診療 (保険外併用療養費を含む)	I (医療保険等)			2 医療保険等、公費負担医療	01 全国健康保険協会健康保険(本人)	08 退職者医療(本人)		3 介護保険 (介護扶助を含む)	02 全国健康保険協会健康保険(家族)	09 退職者医療(家族)			03 健康保険組合(本人)	10 高齢者の受療の確保に関する法律			04 健康保険組合(家族)	11 労働災害・公務災害			05 各種共済組合(本人)	12 自動車損害賠償保障法			06 各種共済組合(家族)	13 その他			07 国民健康保険				II (公費負担医療)				14 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律				15 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律				16 障害者自立支援法				17 生活保護法(医療扶助)				18 その他の公費負担によるもの		
1 自費診療 (保険外併用療養費を含む)	I (医療保険等)																																																											
2 医療保険等、公費負担医療	01 全国健康保険協会健康保険(本人)	08 退職者医療(本人)																																																										
3 介護保険 (介護扶助を含む)	02 全国健康保険協会健康保険(家族)	09 退職者医療(家族)																																																										
	03 健康保険組合(本人)	10 高齢者の受療の確保に関する法律																																																										
	04 健康保険組合(家族)	11 労働災害・公務災害																																																										
	05 各種共済組合(本人)	12 自動車損害賠償保障法																																																										
	06 各種共済組合(家族)	13 その他																																																										
	07 国民健康保険																																																											
	II (公費負担医療)																																																											
	14 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律																																																											
	15 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律																																																											
	16 障害者自立支援法																																																											
	17 生活保護法(医療扶助)																																																											
	18 その他の公費負担によるもの																																																											
(8) 紹介の状況	1 病院から 2 一般診療所から 3 歯科診療所から 4 介護老人保健施設から 5 介護老人福祉施設から 6 その他から 7 紹介なし																																																											
(9) 救急の状況 <small>該当するものすべてを選択してください。</small>	救急 (1 救急車により搬送 2 救急外来を受診 3 診療時間外を受診) 4 1~3以外																																																											
入院のみ	(10) 病床の種別	1 療養病床(医療保険適用病床) 2 療養病床(介護保険適用病床) 3 一般病床																																																										
	(11) 入院の状況	1 生命の危険は少ないが入院治療、手術を要する 4 検査入院 2 生命の危険がある 5 その他 3 受け入れ条件が整えば退院可能																																																										



指定統計第66号
患者調査

患者調査

歯科診療所票

厚生労働省

記入上の注意

※印欄には、記入しないでください。

平成20年10月21・22・24日（指定された1日）

※保健所符号	
施設番号	D-
患者番号	

(1) 性別	1 男 2 女	(2) 出生年月日	1 平成 2 昭和 3 大正 4 明治	年 月 日																														
(3) 患者の住所	1 診療所と同じ都道府県内 2 診療所とは別の都道府県 → <input type="text"/> 都道府県		※記述形式 <input type="text"/>																															
(4) 外来の種別	初診	1 通院 2 訪問診療																																
	再来	3 通院 4 訪問診療 5 歯科医師以外の訪問	前回診療（訪問）月日 平成 20 年 月 日																															
(5) 傷病名	傷病名（下記の傷病名から、該当するもの1つに○印をつけてください。）																																	
	<table border="1"> <tr><td>01</td><td>う蝕症(C)</td></tr> <tr><td>02</td><td>歯髄炎(Pul)、歯髄壊疽(Pu壊疽)、歯髄壊死(Pu壊死)</td></tr> <tr><td>03</td><td>歯根膜炎(Per)</td></tr> <tr><td>04</td><td>歯槽膿瘍(A.A)、歯根膿胞(W.Z)</td></tr> <tr><td>05</td><td>歯肉炎(G)</td></tr> <tr><td>06</td><td>慢性歯周炎(P)</td></tr> <tr><td>07</td><td>歯肉膿瘍(GA)、その他の歯周疾患</td></tr> <tr><td>08</td><td>智歯周囲炎(Perico)</td></tr> <tr><td>09</td><td>その他の歯及び歯の支持組織の障害</td></tr> <tr><td>10</td><td>じよく瘡性潰瘍(Dul)、口内炎(Stom)等</td></tr> <tr><td>11</td><td>その他の顎及び口腔の疾患</td></tr> <tr><td>12</td><td>歯の補てつ(冠、ブリッジ、有床義歯、インプラント)</td></tr> <tr><td>13</td><td>歯科矯正</td></tr> <tr><td>14</td><td>外因による損傷</td></tr> <tr><td>15</td><td>検査・健康診断(査)及びその他の保健医療サービス</td></tr> </table>				01	う蝕症(C)	02	歯髄炎(Pul)、歯髄壊疽(Pu壊疽)、歯髄壊死(Pu壊死)	03	歯根膜炎(Per)	04	歯槽膿瘍(A.A)、歯根膿胞(W.Z)	05	歯肉炎(G)	06	慢性歯周炎(P)	07	歯肉膿瘍(GA)、その他の歯周疾患	08	智歯周囲炎(Perico)	09	その他の歯及び歯の支持組織の障害	10	じよく瘡性潰瘍(Dul)、口内炎(Stom)等	11	その他の顎及び口腔の疾患	12	歯の補てつ(冠、ブリッジ、有床義歯、インプラント)	13	歯科矯正	14	外因による損傷	15	検査・健康診断(査)及びその他の保健医療サービス
01	う蝕症(C)																																	
02	歯髄炎(Pul)、歯髄壊疽(Pu壊疽)、歯髄壊死(Pu壊死)																																	
03	歯根膜炎(Per)																																	
04	歯槽膿瘍(A.A)、歯根膿胞(W.Z)																																	
05	歯肉炎(G)																																	
06	慢性歯周炎(P)																																	
07	歯肉膿瘍(GA)、その他の歯周疾患																																	
08	智歯周囲炎(Perico)																																	
09	その他の歯及び歯の支持組織の障害																																	
10	じよく瘡性潰瘍(Dul)、口内炎(Stom)等																																	
11	その他の顎及び口腔の疾患																																	
12	歯の補てつ(冠、ブリッジ、有床義歯、インプラント)																																	
13	歯科矯正																																	
14	外因による損傷																																	
15	検査・健康診断(査)及びその他の保健医療サービス																																	
(6) 診療費等支払方法	<table border="1"> <tr> <td rowspan="2"> 1 自費診療 (保険外併用療養費を含む) 2 医療保険等、公費負担医療 3 介護保険 (介護扶助を含む) </td> <td colspan="2"> I (医療保険等) </td> <td rowspan="2"> 08 退職者医療(本人) 09 退職者医療(家族) 10 高齢者の医療の確保に関する法律 11 労働災害・公務災害 12 自動車損害賠償保障法 13 その他 </td> </tr> <tr> <td colspan="2"> II (公費負担医療) </td> </tr> <tr> <td colspan="2"> 01 全国健康保険協会等健康保険(本人) 02 全国健康保険協会等健康保険(家族) 03 健康保険組合(本人) 04 健康保険組合(家族) 05 各種共済組合(本人) 06 各種共済組合(家族) 07 国民健康保険 </td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"> 14 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律 15 障害者自立支援法 16 生活保護法(医療扶助) 17 その他の公費負担によるもの </td> <td colspan="2"></td> </tr> </table>				1 自費診療 (保険外併用療養費を含む) 2 医療保険等、公費負担医療 3 介護保険 (介護扶助を含む)	I (医療保険等)		08 退職者医療(本人) 09 退職者医療(家族) 10 高齢者の医療の確保に関する法律 11 労働災害・公務災害 12 自動車損害賠償保障法 13 その他	II (公費負担医療)		01 全国健康保険協会等健康保険(本人) 02 全国健康保険協会等健康保険(家族) 03 健康保険組合(本人) 04 健康保険組合(家族) 05 各種共済組合(本人) 06 各種共済組合(家族) 07 国民健康保険				14 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律 15 障害者自立支援法 16 生活保護法(医療扶助) 17 その他の公費負担によるもの																			
1 自費診療 (保険外併用療養費を含む) 2 医療保険等、公費負担医療 3 介護保険 (介護扶助を含む)	I (医療保険等)		08 退職者医療(本人) 09 退職者医療(家族) 10 高齢者の医療の確保に関する法律 11 労働災害・公務災害 12 自動車損害賠償保障法 13 その他																															
	II (公費負担医療)																																	
01 全国健康保険協会等健康保険(本人) 02 全国健康保険協会等健康保険(家族) 03 健康保険組合(本人) 04 健康保険組合(家族) 05 各種共済組合(本人) 06 各種共済組合(家族) 07 国民健康保険																																		
14 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律 15 障害者自立支援法 16 生活保護法(医療扶助) 17 その他の公費負担によるもの																																		
	<p>該当するものすべてを選択してください。</p> <p>なお、介護保険サービス利用者で、医療保険等と公費負担医療を併用している場合は、それらの両方について記入してください。</p>																																	



指定統計第66号
患者調査

患者調査

病院退院票

厚生労働省

※保健所番号	
施設番号	H-
患者番号	

記入上の注意

※印欄には、記入しないでください。

平成20年9月1日～30日

(1) 性別	1 男 2 女	(2) 出生年月日	1 平成 2 昭和 3 大正 4 明治	年 月 日																				
(3) 患者の住所	1 病院と同じ市区町村内 2 病院とは別の市区町村 → <input type="text"/> 都道府県 <input type="text"/> 市郡 <input type="text"/> 区町村 <input type="text"/>			※市区町村コード <input type="text"/>																				
(4) 入院・退院年月日	入院年月日	1 平成 2 昭和	年 月 日	退院年月日 平成20年9月 日																				
(5) 受療の状況	<p>1 傷病の診断・治療 2 正常分娩(単胎自然分娩) 3 正常妊娠・産じよの管理</p> <p>4 健康者に対する検査、健康診断(査)・管理 5 その他の保健サービス</p> <p>↓</p> <p>(1) 主傷病名</p> <table border="1"> <tr> <td><input type="text"/></td> <td>外傷の原因</td> </tr> </table> <p>← 外傷の原因(中毒を含む)</p> <p>(2) 副傷病名 (該当するものすべてに○印をつけてください)</p> <table border="1"> <tr> <td>01 副傷病なし</td> <td>10 高血圧(症)</td> </tr> <tr> <td>02 糖尿病(性)腎症</td> <td>11 虚血性心疾患</td> </tr> <tr> <td>03 糖尿病(性)網膜症</td> <td>12 脳卒中</td> </tr> <tr> <td>04 糖尿病(性)神経障害</td> <td>13 閉塞性末梢動脈疾患</td> </tr> <tr> <td>05 糖尿病(性)足病変</td> <td>14 大動脈疾患</td> </tr> <tr> <td>06 糖尿病(性)合併症(糖尿病)</td> <td>15 大動脈解離、大動脈瘤</td> </tr> <tr> <td>07 肥満(症)</td> <td>16 急性腎不全、慢性腎臓病</td> </tr> <tr> <td>08 高脂血症(脂質異常症)</td> <td>17 精神疾患</td> </tr> <tr> <td></td> <td>18 その他の疾患</td> </tr> </table> <p>不慮の事故 故意又は不明</p> <p>① 自動車交通事故 ⑦ 自傷</p> <p>② 自転車交通事故 ⑧ 他傷</p> <p>③ その他の交通事故 ⑨ 不明</p> <p>④ スポーツ中の事故</p> <p>⑤ 転倒・転落</p> <p>⑥ ①～⑤以外の原因による不慮の事故</p>				<input type="text"/>	外傷の原因	01 副傷病なし	10 高血圧(症)	02 糖尿病(性)腎症	11 虚血性心疾患	03 糖尿病(性)網膜症	12 脳卒中	04 糖尿病(性)神経障害	13 閉塞性末梢動脈疾患	05 糖尿病(性)足病変	14 大動脈疾患	06 糖尿病(性)合併症(糖尿病)	15 大動脈解離、大動脈瘤	07 肥満(症)	16 急性腎不全、慢性腎臓病	08 高脂血症(脂質異常症)	17 精神疾患		18 その他の疾患
<input type="text"/>	外傷の原因																							
01 副傷病なし	10 高血圧(症)																							
02 糖尿病(性)腎症	11 虚血性心疾患																							
03 糖尿病(性)網膜症	12 脳卒中																							
04 糖尿病(性)神経障害	13 閉塞性末梢動脈疾患																							
05 糖尿病(性)足病変	14 大動脈疾患																							
06 糖尿病(性)合併症(糖尿病)	15 大動脈解離、大動脈瘤																							
07 肥満(症)	16 急性腎不全、慢性腎臓病																							
08 高脂血症(脂質異常症)	17 精神疾患																							
	18 その他の疾患																							
(6) がん治療の有無	1 有 2 無	1 化学療法 放射線治療	(2 体外照射 3 腔内・組織内照射 4 その他)																					
(7) 手術の有無	1 有 2 無	手術日	平成 年 月 日																					
		手術名	1 開頭手術 4 経骨格系手術(四肢体幹)	7 その他の内視鏡下手術																				
		いずれか1つに○をする	2 開胸手術 5 腹腔鏡下手術	8 経皮的血管内手術																				
			3 開腹手術 6 胸腔鏡下手術	9 その他																				
(8) 診療費等支払方法	1 自費診療 (保険外併用療養費を含む)	I (医療保険等)																						
	2 医療保険等、公費負担医療	01 政府管掌健康保険(本人) 08 退職者医療(本人)																						
	3 介護保険 (介護扶助を含む)	02 政府管掌健康保険(家族) 09 退職者医療(家族)																						
		03 健康保険組合(本人) 10 高齢者の医療の確保に関する法律																						
		04 健康保険組合(家族) 11 労働災害・公務災害																						
		05 各種共済組合(本人) 12 自動車損害賠償保障法																						
		06 各種共済組合(家族) 13 その他																						
		07 国民健康保険																						
		II (公費負担医療)																						
		14 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律																						
		15 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律																						
		16 生活保護法(医療扶助)																						
		17 その他の公費負担によるもの																						
(9) 病床の種別	精神病床	1 老人性認知症疾患療養病棟 5 療養病床(医療保険適用病床)	2 その他の精神病床 6 療養病床(介護保険適用病床)																					
		3 感染症病床 7 一般病床	4 結核病床																					
(10) 入院前の場所	家庭 [1 当院に通院 2 他の病院・診療所に通院 3 在宅医療(訪問診療・訪問看護等) 4 その他]																							
	5 他の病院・診療所へ入院 6 介護老人保健施設へ入所 7 介護老人福祉施設へ入所																							
	8 社会福祉施設へ入所 9 その他(新生児・不明等)																							
(11) 救急の状況	救急 [1 救急車により搬送 2 救急外来を受診 3 診療時間外を受診] 4 1～3以外																							
(12) 転 帰	1 治療 2 軽快 3 不変 4 悪化 5 死亡 6 その他																							
(13) 退院後の行き先	家庭 [1 当院に通院 2 他の病院・診療所に通院 3 在宅医療(訪問診療・訪問看護等) 4 その他]																							
	他の病院・診療所へ入院 [5 地域医療支援病院・特定機能病院 6 その他の病院 7 診療所]																							
	8 介護老人保健施設へ入所 9 介護老人福祉施設へ入所																							
	10 社会福祉施設へ入所 11 その他(不明等)																							



指定統計第66号
患者調査

患者調査

一般診療所退院票

厚生労働省

記入上の注意

※印欄には、記入しないでください。

平成20年9月1日～30日

※保健所符号	
施設番号	C-
患者番号	

(1) 性別	1 男 2 女	(2) 出生年月日	1 平成 2 昭和 3 大正 4 明治 年 月 日																																
(3) 患者の住所	1 診療所と同じ都道府県内 2 診療所とは別の都道府県 → <input type="text"/> 都道府県		※都道府県 一 下																																
(4) 入院・退院年月日	入院年月日	1 平成 2 昭和 年 月 日	退院年月日 平成20年 9 月 日																																
(5) 受療の状況	<p>1 傷病の診断・治療 2 正常分娩(単胎自然分娩) 3 正常妊娠・産じよくの管理 4 健康者に対する検査、健康診断(査)・管理 5 その他の保健サービス</p> <p>主傷病名については、発病の型(例:急性)、病因(例:病原体名)、部位(例:胃噴門部がん)、性状(例:病理組織型)等もできるだけ記入してください。</p> <p>また、複数の傷病に罹患している場合は、副傷病名欄の中から該当するものすべてを選択してください。</p> <p>「16 精神疾患」とは、アルツハイマー病を含む認知症、精神作用物質による精神及び行動の障害、統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害、気分感情障害、神経症性障害、てんかん、その他の精神及び行動の障害をいいます。(ただし「精神遅滞」は除きます。)</p> <p>(1) 主傷病名</p> <table border="1"> <tr><td><input type="text"/></td><td>外傷の原因</td></tr> </table> <p>外傷の原因(中毒を含む) 主傷病名が外傷(中毒を含む)の場合は、下欄からその原因を該当する番号で1つ記入してください。</p> <table border="1"> <tr><td>01 副傷病なし</td><td>10 高血圧(症)</td></tr> <tr><td>02 糖尿病(性)腎症</td><td>11 虚血性心疾患</td></tr> <tr><td>03 糖尿病(性)腎症</td><td>12 脳卒中</td></tr> <tr><td>04 糖尿病(性)網膜症</td><td>13 閉塞性末梢動脈疾患</td></tr> <tr><td>05 糖尿病(性)神経障害</td><td>14 大動脈疾患</td></tr> <tr><td>06 糖尿病(性)足病変</td><td>15 慢性腎不全(慢性腎臓病)</td></tr> <tr><td>07 03～06以外の合併症を併発する糖尿病</td><td>16 精神疾患</td></tr> <tr><td>08 肥満(症)</td><td>17 その他の疾患</td></tr> <tr><td>09 高脂血症(脂質異常症)</td><td></td></tr> </table> <p>不慮の事故 故意又は不明</p> <table border="1"> <tr><td>① 自動車交通事故</td><td>⑦ 自傷</td></tr> <tr><td>② 自転車交通事故</td><td>⑧ 他傷</td></tr> <tr><td>③ その他の交通事故</td><td>⑨ 不明</td></tr> <tr><td>④ スポーツ中の事故</td><td></td></tr> <tr><td>⑤ 転倒・転落</td><td></td></tr> <tr><td>⑥ ①～⑤以外の原因による不慮の事故</td><td></td></tr> </table>			<input type="text"/>	外傷の原因	01 副傷病なし	10 高血圧(症)	02 糖尿病(性)腎症	11 虚血性心疾患	03 糖尿病(性)腎症	12 脳卒中	04 糖尿病(性)網膜症	13 閉塞性末梢動脈疾患	05 糖尿病(性)神経障害	14 大動脈疾患	06 糖尿病(性)足病変	15 慢性腎不全(慢性腎臓病)	07 03～06以外の合併症を併発する糖尿病	16 精神疾患	08 肥満(症)	17 その他の疾患	09 高脂血症(脂質異常症)		① 自動車交通事故	⑦ 自傷	② 自転車交通事故	⑧ 他傷	③ その他の交通事故	⑨ 不明	④ スポーツ中の事故		⑤ 転倒・転落		⑥ ①～⑤以外の原因による不慮の事故	
<input type="text"/>	外傷の原因																																		
01 副傷病なし	10 高血圧(症)																																		
02 糖尿病(性)腎症	11 虚血性心疾患																																		
03 糖尿病(性)腎症	12 脳卒中																																		
04 糖尿病(性)網膜症	13 閉塞性末梢動脈疾患																																		
05 糖尿病(性)神経障害	14 大動脈疾患																																		
06 糖尿病(性)足病変	15 慢性腎不全(慢性腎臓病)																																		
07 03～06以外の合併症を併発する糖尿病	16 精神疾患																																		
08 肥満(症)	17 その他の疾患																																		
09 高脂血症(脂質異常症)																																			
① 自動車交通事故	⑦ 自傷																																		
② 自転車交通事故	⑧ 他傷																																		
③ その他の交通事故	⑨ 不明																																		
④ スポーツ中の事故																																			
⑤ 転倒・転落																																			
⑥ ①～⑤以外の原因による不慮の事故																																			
(6) がん治療の有無 [該当するものすべてを選択してください。]	1 有 → 2 無	1 化学療法 放射線治療 (2 体外照射 3 腔内・組織内照射 4 その他)																																	
(7) 手術の有無	1 有 → 2 無	手術日 平成 年 月 日	手術名																																
			1 開頭手術 4 筋骨格系手術(四肢体験) 7 その他の内視鏡下手術 2 開胸手術 5 腹腔鏡下手術 8 経皮的血管内手術 3 開腹手術 6 胸腔鏡下手術 9 その他																																
(8) 診療費等支払方法 [該当するものすべてを選択してください。]	1 自費診療 (保険外併用療養費を含む) 2 医療保険等、公費負担医療 3 介護保険 (介護扶助を含む)	I (医療保険等)	II (公費負担医療)																																
		01 政府管掌健康保険(本人) 08 退職者医療(本人) 02 政府管掌健康保険(家族) 09 退職者医療(家族) 03 健康保険組合(本人) 10 高齢者の医療の確保に関する法律 04 健康保険組合(家族) 11 労働災害・公務災害 05 各種共済組合(本人) 12 自動車損害賠償保障法 06 各種共済組合(家族) 13 その他 07 国民健康保険	14 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律 15 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律 16 生活保護法(医療扶助) 17 その他の公費負担によるもの																																
(9) 病床の種別	1 療養病床(医療保険適用病床)	2 療養病床(介護保険適用病床)	3 一般病床																																
(10) 入院前の場所	家庭 [1 当院に通院 2 他の病院・診療所に通院 3 在宅医療(訪問診療・訪問看護等) 4 その他] 5 他の病院・診療所に入院 6 介護老人保健施設に入所 7 介護老人福祉施設に入所 8 社会福祉施設に入所 9 その他(新生児・不明等)																																		
(11) 救急の状況 [該当するものすべてを選択してください。]	救急 [1 救急車により搬送 2 救急外来を受診 3 診療時間外を受診] 4 1～3以外																																		
(12) 転帰	1 治癒 2 軽快 3 不変 4 悪化 5 死亡 6 その他																																		
(13) 退院後の行き先 [(12)転帰で「5 死亡」の場合は記入の必要はありません。]	家庭 [1 当院に通院 2 他の病院・診療所に通院 3 在宅医療(訪問診療・訪問看護等) 4 その他] 他の病院・診療所に入院 [5 地域医療支援病院・特定機能病院 6 その他の病院 7 診療所] 8 介護老人保健施設に入所 9 介護老人福祉施設に入所 10 社会福祉施設に入所 11 その他(不明等)																																		

生命表の基幹統計化について

統計法第 4 条に基づき平成 21 年 3 月 13 日に閣議決定された「公的統計の整備に関する基本的な計画」において、完全生命表、簡易生命表は平成 22 年度までに新たに基幹統計として整備すべき統計とされた。

この計画に従い、平成 21 年度から総務省との間で、生命表が基幹統計として総務大臣の指定を受けるために必要な手続き等について調整を行い、その一環として現在は、統計委員会への諮問を行うために必要な資料の作成、整理等を行っているところである。

なお、基幹統計化にかかる諮問は、平成 22 年 11 月の統計委員会を予定している。

(参考)

○「公的統計の整備に関する基本的な計画」(平成 21 年 3 月 13 日閣議決定)

別表 今後 5 年間に講ずべき具体的施策 別紙 2 新たに基幹統計として整備する統計 抜粋

統計名:完全生命表/簡易生命表(加)

理由、留意事項等:

国勢統計、人口動態調査及び現在推計人口を加工し、国民の生存、死亡、健康及び保健状況を集約的に示す指標として作成される加工統計であり、国内の医療及び保健政策の基礎資料として重要であるとともに、健康に関する国際比較指標としても用いられている。

実施時期:

平成 22 年度までの整備に向けて、平成 21 年度から所要の準備を開始する。

○統計法(平成 19 年 5 月 23 日法律第 53 号) 抜粋

第 2 条

4 この法律において「基幹統計」とは、次の各号のいずれかに該当する統計をいう。

一 第五条第一項に規定する国勢統計

二 第六条第一項に規定する国民経済計算

三 行政機関が作成し、又は作成すべき統計であつて、次のいずれかに該当するものとして総務大臣が指定するもの

イ 全国的な政策を企画立案し、又はこれを実施する上において特に重要な統計

ロ 民間における意思決定又は研究活動のために広く利用されると見込まれる統計

ハ 国際条約又は国際機関が作成する計画において作成が求められている統計その他国際比較を行う上において特に重要な統計

第 4 条 政府は、公的統計の整備に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、公的統計の整備に関する基本的な計画(以下この条において「基本計画」という。)を定めなければならない。

(別添):平成 21 年簡易生命表の概況について (平成 22 年 7 月 26 日公表)

調査票情報の二次的利用の状況について

1 統計法第34条に基づく委託による統計の作成等（オーダーメイド集計）

（これまでの提供実績）

- 平成22年2月～
- ・平成18年賃金構造基本統計調査の受付、サービス開始
（独立行政法人統計センターにおける全部委託による）

（今後の提供予定）

- 平成22年11月
- ・平成19年人口動態調査の受付、サービス開始
（受付期間は1か月）
 - ・平成21年毎月勤労統計調査特別調査の受付、サービス開始
（受付期間は1か月）
- 平成23年2月
- ・平成19年賃金構造基本統計調査の受付開始
（独立行政法人統計センターにおける全部委託による）

（平成23年度に向けた検討）

- 平成22年9月以降
- ・既に提供を開始した統計調査について、対象年次の拡大等について検討
 - ・オーダーメイド集計、匿名データいずれも検討に着手していない統計情報部所管の基幹統計調査について、23年度以降の提供開始に向けた検討

2 統計法第35条、第36条に基づく匿名データの作成・提供

（これまでの検討状況）

- 平成21年12月～
- ・学識者による平成16年国民生活基礎調査の匿名データ化の検討

（今後の予定）

- 平成22年11月以降
- ・統計委員会への諮問
（匿名データ部会の審議）
- 平成23年4月以降
- ・答申後、準備が整い次第提供開始

（来年度以降の予定）

- 平成23年度以降
- ・匿名データの提供拡大について、具体的に検討（国民生活基礎調査の他年次への拡大）

医療施設調査、患者調査における行政記録情報の活用について

医療施設調査及び患者調査については、「諮問第5号の答申平成20年に実施される医療施設調査及び患者調査の計画について」（平成20年4月14日府統委第54号）及び「公的統計の整備に関する基本的な計画」（平成21年3月13日閣議決定）において、行政記録情報の活用について平成23年実施の調査までに検討することとされている。

このため、平成23年に実施する医療施設調査及び患者調査の企画に当たって以下の検討を行った。

1. 活用可能性を検討することとされた行政記録情報等

- (1) 医療機能情報提供制度に基づく情報
- (2) 「施設基準の届出等」に基づく情報
- (3) 電子化されたレセプト情報
- (4) DPC導入の影響評価に係る調査

2. 行政記録情報等の活用可能性に係る検討、課題等

上記「1. 活用可能性を検討することとされた行政記録情報等」については、行政記録情報の対象等をもとに、医療施設調査については、「(1) 医療機能情報提供制度に基づく情報」及び「(2) 「施設基準の届出等」に基づく情報」、患者調査については「(3) 電子化されたレセプト情報」及び「(4) DPC導入の影響評価に係る調査」の活用可能性に係る検討を行った。

(1) 医療機能情報提供制度に基づく情報

医療機能情報提供制度は、医療法の改正（平成19年4月1日施行）により「医療機関に対し、医療機関の医療機能に関する一定の情報について、都道府県への報告を義務付け、都道府県が情報を集約してわかりやすく提供する仕組み」として創設されたものである。

医療機能情報提供制度に基づき医療機関から都道府県に報告されている一定の項目の中には、項目だけ見れば医療施設調査の調査項目と重複するものもあるが、同調査への代替利用可能性等については、

- ・各都道府県からの情報提供は、国からの依頼に基づく任意の提供であり、各都道府県独自のデータベースシステムを各々で構築しているため、情報の構造や表示形式が統一されておらず、そのまま集計できないため、医療施設調査への利活用が困難
- ・医療機関から都道府県への情報の報告時期が全国で統一されていない等の理由により、一時点で全国一律に把握する統計調査情報に代替利用し得る状態になっていないため、医療機能情報提供制度の情報を活用できないものと判断したものである。

(2) 「施設基準の届出等」に基づく情報

診療報酬の算定に係る施設基準等については、算定を行う医療機関は、算定の基準となる施設・設備、職員配置等の状況を管轄する地方厚生局に必ず届出を行うこととされている。

しかしながら、大部分の届出は紙媒体で行われていることから、そのまま平成23年医療施設調査の調査項目に代替することは困難であるが、一部の届出については、電子媒体化されており活用が可能であることから、それらの分については行政記録情報として活用することとしたもの。

(3) 電子化されたレセプト情報

電子化されたレセプト情報（以下「レセプト情報」という。）については、「新たな情報通信技術戦略」（平成22年5月IT戦略本部）において、平成23年度早期にレセプト情報、特定健診情報、特定保健指導情報を外部に提供するため、平成22年度中に有識者からなる検討体制を構築し、データ活用のためのルール等について結論を得る、とされている。

これらの検討状況を踏まえて、患者調査におけるレセプト情報の活用可能性、活用範囲等についても検討を行うこととなるが、上記のとおり、現時点においては前提となるデータ活用のためのルール等の結論が得られていないため、平成23年患者調査においては、レセプト情報を活用できないものと判断したものである。

また、レセプト情報の活用が可能となった場合であっても、保険外診療の患者に関する情報や都道府県による医療計画策定時に基礎資料となる患者動態の把握に必要な入院前後の行き先等の情報や、退院患者の状況把握に必要な情報等はレセプト情報からは得られないものであるため、引き続き患者調査で把握することが必要である。

なお、レセプト情報を活用する場合であっても、患者調査の個票データとレセプト情報を突合させる共通の情報（統一番号）の新規設定が必要であり、これらも含め、突合作業の設計・検証等には費用とともに細心の注意が必要である。

(4) DPC導入の影響評価に係る調査

DPC導入の影響評価に係る調査（以下、「DPC調査」という。）は、DPC対象病院及び準備病院を対象とする調査で、客体は当該病院を利用する入院患者に限定されており、患者調査の対象とする病院、診療所を利用したすべての入院及び外来患者を把握しているものではない。このため、DPC調査により把握された情報は、患者調査によって得られるすべての情報に代替し得るものではないため、平成23年患者調査においては、DPC調査の結果の活用はできないものと判断したものである。

なお、DPC調査結果を活用とした場合であっても、患者調査は10月の病院・診療所ごとに指定した1日の状況を把握するのに対し、DPC調査は10月一か月間の状況の把握と把握対象期間が異なるため、DPC調査結果を一律に代替利用することは困難である。

平成22年7月26日
大臣官房統計情報部
人口動態・保健統計課
(担当・内線) 課長 小野
課長補佐 齋藤 (7471)
担当係 計析第一係 (7470)
(電話代表) 03(5253)1111 (代表)
03(3595)2812 (ダイヤル)
(FAX) 03(3595)1670

平成21年簡易生命表の概況について

平成21年簡易生命表の結果を、とりまとめましたので公表します。

【平成21年簡易生命表のポイント】

- ・ 男の平均寿命は 79.59 年 (過去最高)
- ・ 女の平均寿命は 86.44 年 (過去最高)

1 平成21年簡易生命表の目的

平成21年簡易生命表は、平成21年の1年間における我が国の死亡状況が今後変化しないと仮定したときに、各年齢の者が1年以内に死亡する確率や平均してあと何年生きられるかという期待値などを死亡率や平均余命などの指標（生命関数）によって表すことを目的としている。

2 平成21年簡易生命表の項目

性別各年齢別の死亡率、生存数、死亡数、定常人口、平均余命

3 平成21年簡易生命表の対象

日本にいる日本人

4 平成21年簡易生命表の作成方法

推計人口による日本人人口や人口動態統計月報年計（概数）を基に作成

この資料は、厚生労働省ホームページにも掲載しています。

掲載場所：お知らせ「報道発表資料」→「統計情報部」
<http://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/life/life09/index.html>

目 次

平成21年簡易生命表について	1
1 主な年齢の平均余命	2
2 寿命中位数等生命表上の生存状況	3
3 平均寿命の国際比較	4
4 死因分析	6
平成21年簡易生命表（男）	8
平成21年簡易生命表（女）	10
参考資料1 生命表諸関数の定義	12
参考資料2 平均余命の年次推移	13
参考資料3 死因別死亡確率と特定死因を除去した場合の 平均余命の延びの推移	14

平成21年簡易生命表について

平成21年簡易生命表は、平成21年における我が国の死亡状況が今後変化しないと仮定したときに、各年齢の者が1年以内に死亡する確率や平均してあと何年生きられるかという期待値などを死亡率や平均余命などの指標（生命関数）によって表したものである。

これらの関数は、男女別に各年齢の死亡件数と中央人口（7月1日現在）を基にして計算されており、その関数値は現実の我が国の年齢構成には左右されず、死亡状況のみを表している。したがって、我が国の死亡状況を厳密に分析する上で不可欠なものとなっている。また、0歳の平均余命である「平均寿命」は、我が国の死亡状況を集約したものとなっており、保健福祉水準を総合的に示す指標として広く活用されている。

なお、簡易生命表は、推計人口による日本人人口や人口動態統計月報年計（概数）をもとに毎年作成しており、完全生命表は、国勢調査による日本人人口（確定数）や人口動態統計（確定数）をもとに5年ごとに作成している。

1 主な年齢の平均余命

平成21年簡易生命表によると、男の平均寿命は79.59年、女の平均寿命は86.44年と前年と比較して男は0.30年、女は0.39年上回った。各年齢の平均余命についても、前年に比べ、男女とも全年齢で上回った。また、平均寿命の男女差は、6.85年で前年より0.09年拡大した。(表1、表2)

平均寿命の伸びを死因別に分析すると、悪性新生物、心疾患(高血圧性を除く、以下同じ)、脳血管疾患及び肺炎などが平均寿命を延ばす方向に働いている(図1)。

表1 主な年齢の平均余命とその伸び

(単位:年)

年齢	男			女		
	平成21年	平成20年	伸び	平成21年	平成20年	伸び
0歳	79.59	79.29	0.30	86.44	86.05	0.39
5	74.87	74.57	0.30	81.69	81.33	0.36
10	69.90	69.61	0.29	76.73	76.36	0.37
15	64.93	64.65	0.28	71.75	71.39	0.36
20	60.04	59.75	0.29	66.81	66.45	0.36
25	55.20	54.92	0.28	61.90	61.54	0.36
30	50.37	50.09	0.28	57.00	56.64	0.36
35	45.55	45.27	0.28	52.11	51.75	0.36
40	40.78	40.49	0.29	47.25	46.89	0.36
45	36.09	35.79	0.30	42.44	42.08	0.36
50	31.51	31.21	0.30	37.70	37.34	0.36
55	27.09	26.79	0.30	33.04	32.69	0.35
60	22.87	22.58	0.29	28.46	28.12	0.34
65	18.88	18.60	0.28	23.97	23.64	0.33
70	15.10	14.84	0.26	19.61	19.29	0.32
75	11.63	11.40	0.23	15.46	15.18	0.28
80	8.66	8.49	0.17	11.68	11.43	0.25
85	6.27	6.13	0.14	8.41	8.21	0.20
90	4.48	4.36	0.12	5.86	5.71	0.15

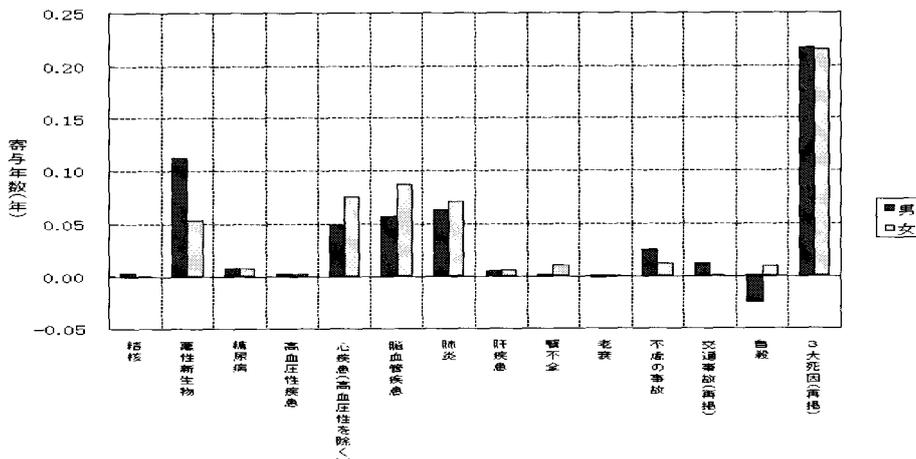
表2 平均寿命の年次推移

(単位:年)

和暦	男	女	男女差
昭和22	50.06	53.96	3.90
25-27	59.57	62.97	3.40
30	63.60	67.75	4.15
35	65.32	70.19	4.87
40	67.74	72.92	5.18
45	69.31	74.66	5.35
50	71.73	76.89	5.16
55	73.35	78.76	5.41
60	74.78	80.48	5.70
平成2	75.92	81.90	5.98
7	76.38	82.85	6.47
12	77.72	84.60	6.88
13	78.07	84.93	6.86
14	78.32	85.23	6.91
15	78.36	85.33	6.97
16	78.64	85.59	6.95
17	78.56	85.52	6.96
18	79.00	85.81	6.81
19	79.19	85.99	6.80
20	79.29	86.05	6.76
21	79.59	86.44	6.85

注: 1)平成12年まで及び平成17年は完全生命表による。
2)昭和45年以前は、沖縄県を除く値である。

図1 平均寿命の伸びに対する死因別寄与年数



注: 1) 3大死因とは悪性新生物、心疾患、脳血管疾患である。
2) 交通事故は、不慮の事故の再掲である。

2 寿命中位数等生命表上の生存状況

平成21年簡易生命表によると、男女それぞれ10万人の出生に対して65歳の生存数は男86,742人、女93,599人となっている。これは65歳まで生存する者の割合が男は86.7%、女は93.6%であることを示している。同様に、75歳まで生存する者の割合は男71.9%、女86.5%、90歳まで生存する者の割合は男22.2%、女46.4%となっている。(表3、図2)

0歳以上の定常人口(生命表上の全生存年数)は、男796万人、女864万人となっており、65歳以上の定常人口(生命表上の65歳以上生存年数)は男164万人(20.6%)、女224万人(26.0%)となっている(表4)。

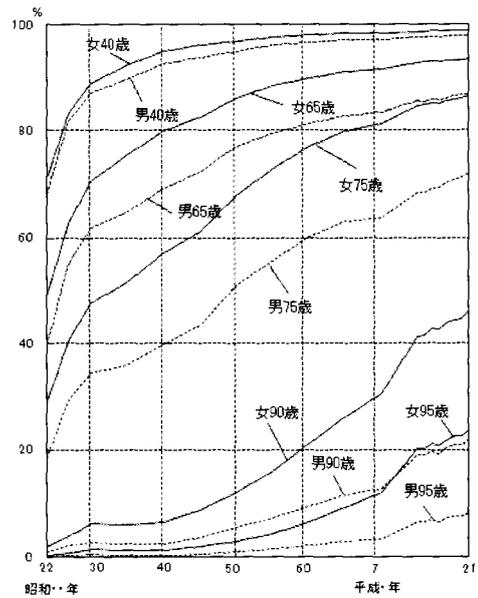
生命表上で、出生者のうちちょうど半数が生存すると期待される年数を寿命中位数といい、平成21年においては、男82.55年、女89.20年となっている。平均寿命に比べ、男は2.96年、女は2.76年上回っている。(表5)

表3 生命表上の特定年齢まで生存する者の割合

和暦	男					女				
	40歳	65歳	75歳	90歳	95歳	40歳	65歳	75歳	90歳	95歳
昭和22	68.0	39.8	18.5	0.9	0.1	70.9	49.1	29.0	2.0	0.2
25-27	81.8	55.1	29.4	2.0	0.3	83.2	62.8	40.5	4.0	0.6
30	87.0	61.8	34.6	2.7	0.5	89.0	70.6	47.6	6.2	1.3
35	89.7	64.8	36.1	2.3	0.4	92.2	75.2	51.5	6.0	1.2
40	92.6	69.1	39.9	2.3	0.3	95.0	80.0	57.1	6.5	1.2
45	93.7	72.1	43.5	3.5	0.6	96.1	82.6	61.2	8.6	1.9
50	95.1	76.8	51.0	5.4	1.1	96.9	86.1	67.8	12.0	2.9
55	96.1	79.4	55.7	7.1	1.5	97.6	88.5	72.7	16.0	4.2
60	96.7	81.1	60.2	9.4	2.2	98.0	90.1	76.9	21.2	6.4
平成2	97.1	82.6	63.0	11.6	3.0	98.3	91.3	79.8	26.3	9.0
7	97.2	83.3	63.8	12.8	3.4	98.4	91.6	81.2	30.9	11.9
12	97.5	84.7	66.7	17.3	5.7	98.6	92.6	83.7	38.8	17.7
13	97.6	85.1	67.5	18.2	6.2	98.6	92.8	84.2	40.1	18.9
14	97.7	85.4	68.2	18.9	6.6	98.6	92.9	84.5	41.4	20.1
15	97.6	85.3	68.4	19.0	6.6	98.6	93.0	84.8	41.7	20.1
16	97.7	85.7	69.1	19.8	7.0	98.7	93.0	85.0	42.8	21.1
17	97.7	85.7	69.3	19.3	6.5	98.7	93.1	85.1	42.7	20.8
18	97.8	86.1	70.3	20.6	7.3	98.7	93.3	85.5	43.9	21.9
19	97.8	86.4	70.8	21.0	7.6	98.7	93.3	85.8	44.5	22.4
20	97.9	86.6	71.2	21.1	7.5	98.7	93.4	86.0	44.8	22.4
21	97.9	86.7	71.9	22.2	8.2	98.8	93.6	86.5	46.4	23.7

注: 1) 平成12年まで及び平成17年は完全生命表による。
2) 昭和45年以前は、沖縄県を除く値である。
3) 生命表作成時点における死亡状況を一定不変とした場合の状況を表しており、現実の生存者の割合とは異なっている。

図2 生命表上の特定年齢まで生存する者の割合



注: 1) 平成12年まで及び平成17年は完全生命表による。
2) 昭和45年以前は、沖縄県を除く値である。

表4 生命表上の全生存年数に対する65歳以上生存年数の割合

和暦	男		女	

昭和22				
25-27	10.5	13.3		
30	11.5	14.7		
35	11.5	15.1		
40	12.1	16.0		
45	13.0	17.0		
50	14.7	18.5		
55	15.8	19.9		
60	16.8	21.2		
平成2	17.6	22.3		
7	18.0	23.2		
12	19.1	24.5		
13	19.4	24.8		
14	19.6	25.0		
15	19.6	25.1		
16	19.8	25.3		
17	19.8	25.2		
18	20.1	25.5		
19	20.2	25.6		
20	20.3	25.7		
21	20.6	26.0		

注: 1) 平成12年まで及び平成17年は完全生命表による。
2) 昭和45年以前は、沖縄県を除く値である。
3) 「...」は表章されていない。

表5 寿命中位数

和暦	男		女	

昭和22	59.28	64.45		
25-27	67.22	71.31		
30	69.79	74.19		
35	70.66	75.44		
40	72.00	77.04		
45	73.10	78.19		
50	75.31	80.17		
55	76.69	81.75		
60	78.06	83.38		
平成2	79.13	84.71		
7	79.49	85.73		
12	80.74	87.41		
13	81.08	87.72		
14	81.28	88.02		
15	81.35	88.09		
16	81.57	88.34		
17	81.56	88.34		
18	81.94	88.61		
19	82.11	88.77		
20	82.21	88.83		
21	82.55	89.20		

注: 1) 平成12年まで及び平成17年は完全生命表による。
2) 昭和45年以前は、沖縄県を除く値である。

3 平均寿命の国際比較

平均寿命の諸外国との比較は、国により作成基礎期間が異なるので厳密な比較は困難である。しかし、現在入手している資料を用いて比較すると表6のとおりである。

図3は、諸外国の平均寿命の年次推移を図示したものである。

表6 平均寿命の国際比較

(単位：年)

国名	作成基礎期間	男	女	(参考)人口 (万人)	
日本 (Japan)	2009*	79.59	86.44	12 582	
アフリカ (AFRICA)	アルジェリア (Algeria)	2002	72.5	74.2	3 410
	エジプト (Egypt)	2006*	69.2	73.6	7 364
	南アフリカ (South Africa)	2004	49.9	52.9	4 829
	チュニジア (Tunisia)	2008*	72.4	76.3	1 023
北アメリカ (NORTH AMERICA)	カナダ (Canada)	2005*	78.0	82.7	3 298
	メキシコ (Mexico)	2008*	72.7	77.5	10 579
	アメリカ合衆国 (United States)	2007*	75.4	80.4	30 162
南アメリカ (SOUTH AMERICA)	アルゼンチン (Argentina)	2006-2010	72.5	80.0	3 936
	ブラジル (Brazil)	2008*	69.1	76.7	18 764
	チリ (Chile)	2005-2010	75.5	81.5	1 660
	コロンビア (Colombia)	2005-2010	70.7	77.5	4 393
アジア (ASIA)	ペルー (Peru)	1995-2000	65.9	70.9	2 848
	中国 (China)	2000*	69.63	73.33	132 466
	インド (India)	2002-2006	62.6	64.2	113 402
	イラン (Iran)	2006	71.1	73.1	7 153
	イスラエル (Israel)	2008*	79.1	83.0	718
	韓国 (Korea, Republic of)	2008*	76.5	83.3	4 846
	マレーシア (Malaysia)	2008*	71.6	76.4	2 717
	カタール (Qatar)	2007	81.0	79.2	123
	シンガポール (Singapore)	2009*	79.0	83.7	459
	タイ (Thailand)	2005-2006	69.9	77.6	6 604
ヨーロッパ (EUROPE)	トルコ (Turkey)	2006	69.1	74.0	7 388
	オーストリア (Austria)	2009*	77.4	82.9	832
	ベルギー (Belgium)	2006	77.0	82.7	1 062
	チェコ (Czech Republic)	2009*	74.19	80.13	1 033
	デンマーク (Denmark)	2008-2009*	76.52	80.75	546
	フィンランド (Finland)	2009*	76.5	83.2	529
	フランス (France)	2009*	77.8	84.5	6 171
	ドイツ (Germany)	2006-2008*	77.17	82.40	8 226
	アイスランド (Iceland)	2009*	79.7	83.3	31
	イタリア (Italy)	2007*	78.67	84.04	5 938
	オランダ (Netherlands)	2009*	78.6	82.5	1 638
	ノルウェー (Norway)	2009*	78.60	83.05	471
	ポーランド (Poland)	2009*	71.5	80.1	3 812
	ロシア (Russian Federation)	2007	61.4	73.9	14 212
	スペイン (Spain)	2008*	78.17	84.27	4 487
	スウェーデン (Sweden)	2009*	79.36	83.37	915
	オセアニア (OCEANIA)	スイス (Switzerland)	2008*	79.7	84.4
ウクライナ (Ukraine)		2006-2007	62.5	74.2	4 665
イギリス (United Kingdom)		2006-2008*	77.4	81.6	6 098
オーストラリア (Australia)		2005-2007*	79.0	83.7	2 107
	ニュージーランド (New Zealand)	2006-2008	78.2	82.2	423

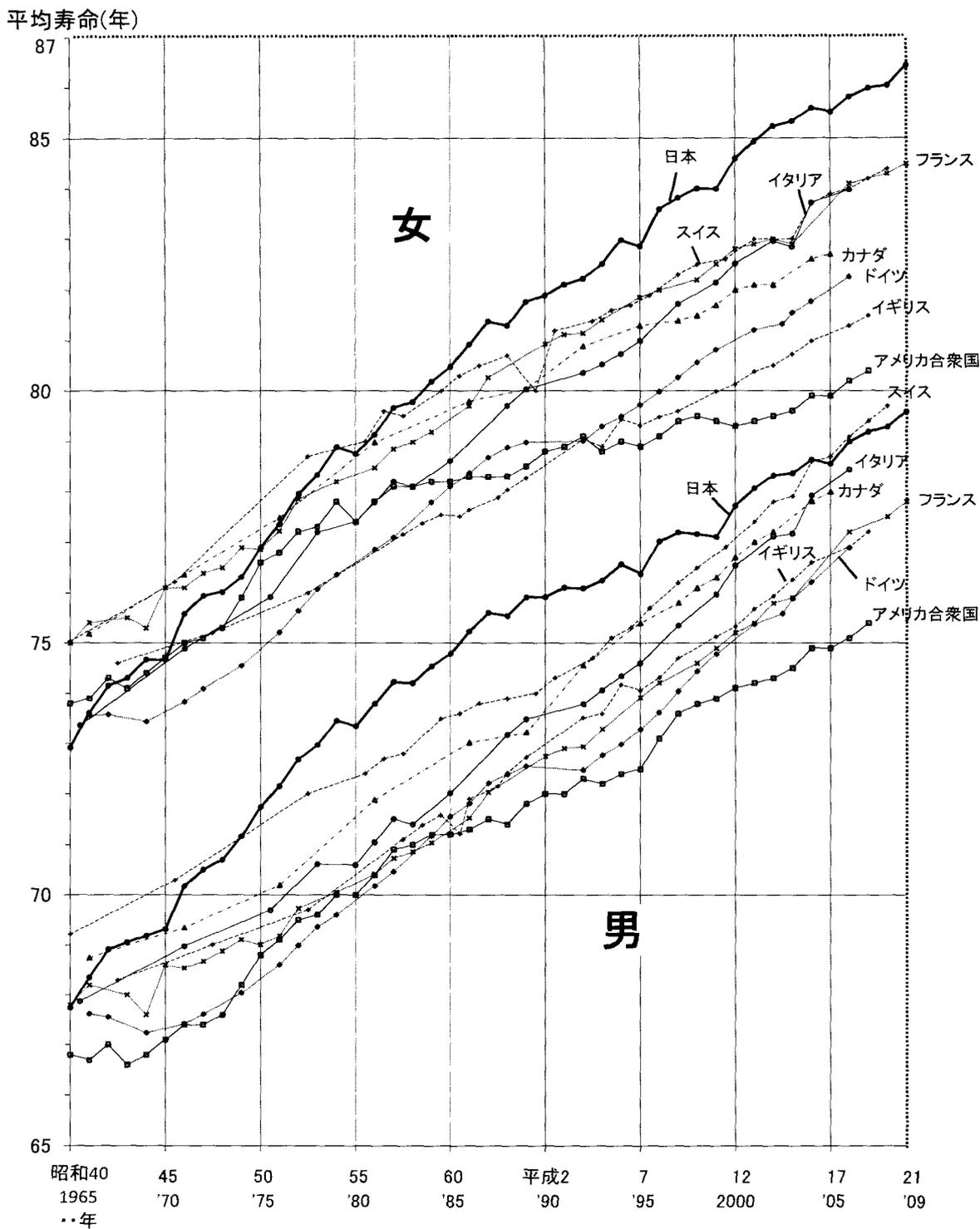
参考：香港 (Hong Kong) の平均寿命は、2009年*で、男が79.8年、女が86.1年である。(人口 693万人)

資料：UN「Demographic Yearbook 2007」

ただし、*印は平均寿命が当該政府の資料によるものである。

注：人口は2007年の年央推計人口である。ただし、日本については平成21年10月1日現在推計人口である。

図3 主な諸外国の平均寿命の年次推移



資料：UN「Demographic Yearbook」等

注：1990年以前のドイツは、旧西ドイツの数値である。

4 死因分析

(1) 死因別死亡確率

人はいずれ何らかの死因で死亡することになるが、生命表の上で、ある年齢の者が将来どの死因で死亡するかを計算し、確率の形で表したものが死因別死亡確率である。

平成21年の死因別死亡確率をみると、0歳では男女とも悪性新生物で将来死亡する確率が最も高く、次いで、男は心疾患、肺炎、脳血管疾患、女は心疾患、脳血管疾患、肺炎の順になっている。65歳では0歳に比べ悪性新生物の死亡確率が低く、他の死亡確率が高くなっており、75歳では更にこの傾向が強くなっている。一方、90歳では女の脳血管疾患の死亡確率が75歳より低くなっている。3大死因（悪性新生物、心疾患、脳血管疾患）の死亡確率は0歳、65歳の男女及び75歳の男では5割を超えているが、75歳の女及び90歳の男女では5割を下回っている。

前年と比較すると、悪性新生物の死亡確率は0歳の女及び65歳、75歳、90歳の男女で高くなっている。一方、心疾患の死亡確率は0歳、65歳、75歳の男女及び90歳の男で低くなっており、脳血管疾患、肺炎の死亡確率は各年齢の男女とも低くなっている。

(図4、表7)

図4 死因別死亡確率（主要死因）

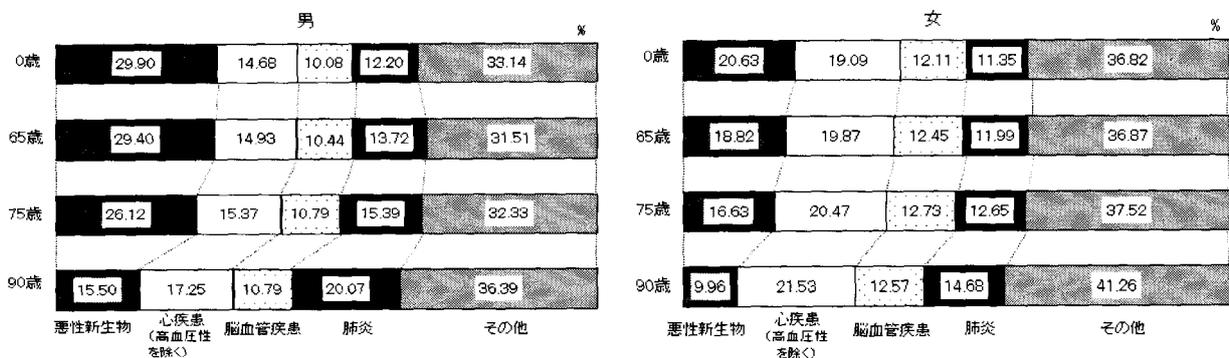


表7 死因別死亡確率（主要死因）の推移(0歳・65歳・75歳・90歳)

主要死因	年齢	男					女				
		平成17年	18年	19年	20年	21年	平成17年	18年	19年	20年	21年
		悪性新生物	0歳	29.88	29.97	30.10	29.98	29.90	20.54	20.56	20.56
心疾患 (高血圧性を除く)	65	29.30	29.37	29.50	29.39	29.40	18.63	18.68	18.69	18.61	18.82
	75	25.59	25.81	26.00	25.94	26.12	16.37	16.44	16.49	16.39	16.63
	90	14.68	15.00	14.98	14.91	15.50	9.83	9.92	9.87	9.74	9.96
	脳血管疾患	0歳	14.88	14.87	14.67	14.74	14.68	19.17	19.24	19.16	19.13
肺炎	65	15.16	15.18	14.97	15.00	14.93	19.97	20.04	19.97	19.93	19.87
	75	15.57	15.63	15.42	15.43	15.37	20.55	20.64	20.56	20.52	20.47
	90	17.27	17.47	17.27	17.41	17.25	21.40	21.48	21.42	21.51	21.53
	3大死因 (悪性新生物、心疾患、 脳血管疾患)	0歳	11.57	11.16	10.80	10.42	10.08	14.52	13.77	13.29	12.75
3大死因 (悪性新生物、心疾患、 脳血管疾患)	65	12.18	11.66	11.25	10.83	10.44	15.01	14.22	13.71	13.13	12.45
	75	12.78	12.19	11.71	11.24	10.79	15.41	14.58	14.06	13.45	12.73
	90	12.97	12.42	11.84	11.03	10.79	15.37	14.35	14.07	13.46	12.57
	3大死因 (悪性新生物、心疾患、 脳血管疾患)	0歳	12.46	12.47	12.53	12.50	12.20	12.01	12.07	11.84	11.74
3大死因 (悪性新生物、心疾患、 脳血管疾患)	65	14.14	14.11	14.13	14.06	13.72	12.75	12.80	12.55	12.43	11.99
	75	16.16	15.99	15.98	15.85	15.39	13.55	13.57	13.28	13.13	12.65
	90	22.07	21.39	21.70	21.00	20.07	16.21	16.20	15.64	15.33	14.68
	3大死因 (悪性新生物、心疾患、 脳血管疾患)	0歳	56.33	56.00	55.57	55.14	54.65	54.23	53.57	53.02	52.36
3大死因 (悪性新生物、心疾患、 脳血管疾患)	65	56.63	56.21	55.72	55.22	54.77	53.61	52.94	52.37	51.67	51.13
	75	53.95	53.63	53.13	52.61	52.28	52.33	51.66	51.11	50.35	49.82
	90	44.92	44.89	44.09	43.35	43.54	46.60	45.76	45.36	44.70	44.06

(2) 特定死因を除去した場合の平均余命の延び

ある死因が克服された場合、その死因によって死亡していた者は、その死亡年齢以後に他の死因で死亡することになる。その結果、死亡時期が繰り越され、平均余命が延びることになる。この延びは、その死因のために失われた平均余命としてみることができ、これによって各死因がどの程度平均余命に影響しているかを測ることができる。

平成21年についてみると、0歳における延びは男女とも悪性新生物、心疾患、脳血管疾患、肺炎の順、65歳における延びは男では悪性新生物、心疾患、肺炎、脳血管疾患、女では悪性新生物、心疾患、脳血管疾患、肺炎の順、75歳における延びは男では悪性新生物、心疾患、肺炎、脳血管疾患、女では心疾患、悪性新生物、脳血管疾患、肺炎の順になっている。一方、90歳における延びは男では肺炎、心疾患、悪性新生物、脳血管疾患、女では心疾患、肺炎、脳血管疾患、悪性新生物の順になっており、悪性新生物の順位が低下している。

3大死因（悪性新生物、心疾患、脳血管疾患）を除去した場合の延びは、0歳では男8.04年、女6.99年、65歳では男6.48年、女5.75年、75歳では男5.00年、女4.89年、90歳では男2.30年、女2.78年となっている。（表8）

表8 特定死因を除去した場合の平均余命の延び(0歳・65歳・75歳・90歳)

(単位:年)

主要死因	年齢	男					女				
		平成17年	18年	19年	20年	21年	平成17年	18年	19年	20年	21年
悪性新生物	0歳	4.00	4.02	4.04	3.99	3.98	3.02	3.01	3.01	3.01	3.03
	65	3.07	3.09	3.12	3.09	3.11	2.03	2.03	2.03	2.03	2.07
	75	2.03	2.07	2.10	2.09	2.12	1.41	1.41	1.42	1.42	1.46
	90	0.58	0.58	0.60	0.59	0.63	0.47	0.45	0.45	0.45	0.48
心疾患 (高血圧性を除く)	0歳	1.60	1.57	1.55	1.54	1.55	1.73	1.66	1.65	1.64	1.65
	65	1.22	1.21	1.20	1.19	1.19	1.63	1.56	1.57	1.56	1.56
	75	1.03	1.03	1.02	1.01	1.02	1.53	1.47	1.47	1.47	1.48
	90	0.70	0.68	0.69	0.69	0.69	1.12	1.01	1.03	1.04	1.09
脳血管疾患	0歳	1.13	1.09	1.06	1.02	1.00	1.29	1.19	1.15	1.10	1.06
	65	0.95	0.90	0.88	0.84	0.82	1.19	1.09	1.05	1.00	0.96
	75	0.83	0.79	0.77	0.73	0.71	1.11	1.01	0.97	0.93	0.89
	90	0.51	0.46	0.45	0.41	0.41	0.76	0.64	0.64	0.61	0.59
肺炎	0歳	0.94	0.92	0.94	0.93	0.91	0.88	0.84	0.83	0.83	0.80
	65	0.99	0.97	0.98	0.97	0.95	0.89	0.85	0.84	0.83	0.81
	75	1.02	1.00	1.01	0.99	0.97	0.90	0.85	0.84	0.83	0.81
	90	0.95	0.86	0.91	0.86	0.83	0.81	0.72	0.71	0.70	0.69
3大死因 (悪性新生物、心疾患、 脳血管疾患)	0歳	8.49	8.31	8.25	8.10	8.04	7.68	7.20	7.12	7.00	6.99
	65	6.85	6.67	6.64	6.51	6.48	6.39	5.91	5.86	5.75	5.75
	75	5.24	5.11	5.10	4.99	5.00	5.46	5.00	4.97	4.86	4.89
	90	2.51	2.31	2.32	2.24	2.30	3.31	2.74	2.77	2.72	2.78

平成 2 1 年

年齢 x	死亡率 nq_x	生存数 l_x	死亡数 nd_x	定常人口		平均余命 e_x
				nL_x	T_x	
0 (週)	0.00091	100 000	91	1 917	7 958 862	79.59
1	0.00016	99 909	16	1 916	7 956 945	79.64
2	0.00013	99 893	13	1 916	7 955 029	79.64
3	0.00009	99 881	9	1 915	7 953 114	79.63
4	0.00031	99 872	31	8 983	7 951 198	79.61
2 (月)	0.00018	99 840	18	8 319	7 942 216	79.55
3	0.00042	99 823	42	24 951	7 933 897	79.48
6	0.00042	99 781	42	49 878	7 908 946	79.26
0 (年)	0.00262	100 000	262	99 794	7 958 862	79.59
1	0.00037	99 738	37	99 720	7 859 068	78.80
2	0.00025	99 702	25	99 690	7 759 348	77.83
3	0.00017	99 677	17	99 668	7 659 659	76.84
4	0.00013	99 660	13	99 654	7 559 990	75.86
5	0.00011	99 648	11	99 642	7 460 337	74.87
6	0.00011	99 637	10	99 631	7 360 695	73.88
7	0.00010	99 626	10	99 621	7 261 063	72.88
8	0.00009	99 616	9	99 612	7 161 442	71.89
9	0.00009	99 607	9	99 603	7 061 830	70.90
10	0.00008	99 599	8	99 594	6 962 227	69.90
11	0.00008	99 590	8	99 586	6 862 633	68.91
12	0.00008	99 582	8	99 578	6 763 047	67.91
13	0.00010	99 574	9	99 570	6 663 468	66.92
14	0.00013	99 565	13	99 559	6 563 898	65.93
15	0.00018	99 552	18	99 544	6 464 339	64.93
16	0.00025	99 534	25	99 522	6 364 796	63.95
17	0.00033	99 509	33	99 493	6 265 274	62.96
18	0.00040	99 476	40	99 457	6 165 781	61.98
19	0.00047	99 436	46	99 414	6 066 324	61.01
20	0.00053	99 390	53	99 364	5 966 910	60.04
21	0.00058	99 337	58	99 309	5 867 546	59.07
22	0.00061	99 280	60	99 250	5 768 237	58.10
23	0.00061	99 219	60	99 189	5 668 988	57.14
24	0.00059	99 159	59	99 130	5 569 799	56.17
25	0.00058	99 100	58	99 071	5 470 669	55.20
26	0.00060	99 042	59	99 013	5 371 597	54.24
27	0.00063	98 983	62	98 952	5 272 584	53.27
28	0.00067	98 921	66	98 888	5 173 632	52.30
29	0.00070	98 855	69	98 821	5 074 744	51.34
30	0.00071	98 786	71	98 751	4 975 923	50.37
31	0.00072	98 715	71	98 680	4 877 172	49.41
32	0.00074	98 644	73	98 608	4 778 493	48.44
33	0.00077	98 572	76	98 534	4 679 884	47.48
34	0.00082	98 495	81	98 455	4 581 351	46.51
35	0.00088	98 414	87	98 371	4 482 895	45.55
36	0.00096	98 327	94	98 281	4 384 524	44.59
37	0.00104	98 233	102	98 183	4 286 243	43.63
38	0.00114	98 131	112	98 076	4 188 060	42.68
39	0.00125	98 019	122	97 959	4 089 984	41.73
40	0.00136	97 897	133	97 832	3 992 025	40.78
41	0.00148	97 764	145	97 693	3 894 193	39.83
42	0.00161	97 620	157	97 542	3 796 500	38.89
43	0.00175	97 463	170	97 379	3 698 958	37.95
44	0.00191	97 292	185	97 201	3 601 579	37.02
45	0.00208	97 107	202	97 008	3 504 378	36.09
46	0.00226	96 905	219	96 797	3 407 371	35.16
47	0.00247	96 686	239	96 568	3 310 573	34.24
48	0.00270	96 447	261	96 319	3 214 005	33.32
49	0.00297	96 187	286	96 046	3 117 686	32.41

注： nq_x 等の生命表諸関数の定義については、「参考資料1」を参照。

簡易生命表 (男)

年齢 x	死亡率 nq_x	生存数 l_x	死亡数 nd_x	定常人口		平均余命 e_x
				nL_x	T_x	
50	0.00328	95 901	315	95 746	3 021 640	31.51
51	0.00362	95 586	346	95 415	2 925 894	30.61
52	0.00397	95 239	378	95 053	2 830 479	29.72
53	0.00432	94 861	410	94 659	2 735 426	28.84
54	0.00469	94 452	443	94 233	2 640 767	27.96
55	0.00511	94 008	480	93 771	2 546 534	27.09
56	0.00561	93 528	525	93 270	2 452 762	26.22
57	0.00620	93 003	577	92 719	2 359 493	25.37
58	0.00686	92 426	634	92 114	2 266 774	24.53
59	0.00756	91 792	694	91 450	2 174 660	23.69
60	0.00825	91 098	752	90 727	2 083 209	22.87
61	0.00894	90 346	808	89 947	1 992 483	22.05
62	0.00969	89 538	868	89 109	1 902 536	21.25
63	0.01050	88 670	931	88 210	1 813 426	20.45
64	0.01137	87 739	998	87 246	1 725 216	19.66
65	0.01228	86 742	1 065	86 215	1 637 970	18.88
66	0.01325	85 676	1 135	85 114	1 551 755	18.11
67	0.01425	84 541	1 205	83 945	1 466 641	17.35
68	0.01537	83 336	1 281	82 703	1 382 696	16.59
69	0.01673	82 056	1 372	81 378	1 299 993	15.84
70	0.01836	80 683	1 481	79 952	1 218 616	15.10
71	0.02026	79 202	1 604	78 411	1 138 663	14.38
72	0.02244	77 598	1 741	76 739	1 060 253	13.66
73	0.02503	75 856	1 899	74 921	983 514	12.97
74	0.02805	73 958	2 075	72 936	908 593	12.29
75	0.03149	71 883	2 263	70 768	835 657	11.63
76	0.03532	69 620	2 459	68 407	764 890	10.99
77	0.03959	67 161	2 659	65 848	696 483	10.37
78	0.04435	64 502	2 861	63 088	630 634	9.78
79	0.04958	61 641	3 056	60 129	567 546	9.21
80	0.05525	58 585	3 237	56 981	507 418	8.66
81	0.06131	55 348	3 393	53 664	450 437	8.14
82	0.06804	51 955	3 535	50 199	396 773	7.64
83	0.07576	48 420	3 668	46 596	346 574	7.16
84	0.08421	44 752	3 768	42 874	299 978	6.70
85	0.09341	40 983	3 828	39 072	257 104	6.27
86	0.10295	37 155	3 825	35 240	218 032	5.87
87	0.11339	33 330	3 779	31 436	182 792	5.48
88	0.12627	29 551	3 731	27 678	151 356	5.12
89	0.13876	25 819	3 583	24 012	123 678	4.79
90	0.15178	22 237	3 375	20 530	99 665	4.48
91	0.16535	18 861	3 119	17 279	79 136	4.20
92	0.17947	15 743	2 825	14 304	61 857	3.93
93	0.19415	12 917	2 508	11 636	47 552	3.68
94	0.20941	10 409	2 180	9 292	35 916	3.45
95	0.22523	8 230	1 854	7 276	26 624	3.24
96	0.24164	6 376	1 541	5 580	19 348	3.03
97	0.25862	4 835	1 251	4 187	13 768	2.85
98	0.27618	3 585	990	3 069	9 581	2.67
99	0.29431	2 595	764	2 196	6 511	2.51
100	0.31300	1 831	573	1 530	4 316	2.36
101	0.33225	1 258	418	1 037	2 785	2.21
102	0.35202	840	296	683	1 748	2.08
103	0.37231	544	203	436	1 065	1.96
104	0.39310	342	134	270	628	1.84
105 ~	1.00000	207	207	359	359	1.73

平成 2 1 年

年齢 x	死亡率 nq_x	生存数 l_x	死亡数 nd_x	定常人口		平均余命 e_x
				nL_x	T_x	
0 (週)	0.00072	100 000	72	1 917	8 644 266	86.44
1	0.00015	99 928	15	1 916	8 642 349	86.49
2	0.00010	99 913	10	1 916	8 640 433	86.48
3	0.00008	99 903	8	1 916	8 638 517	86.47
4	0.00020	99 895	20	8 985	8 636 601	86.46
2 (月)	0.00015	99 875	15	8 322	8 627 616	86.38
3	0.00035	99 860	35	24 960	8 619 294	86.31
6	0.00038	99 825	38	49 902	8 594 333	86.09
0 (年)	0.00213	100 000	213	99 834	8 644 266	86.44
1	0.00031	99 787	31	99 770	8 544 432	85.63
2	0.00022	99 756	22	99 745	8 444 662	84.65
3	0.00015	99 734	15	99 726	8 344 916	83.67
4	0.00012	99 719	12	99 713	8 245 190	82.68
5	0.00011	99 707	11	99 701	8 145 478	81.69
6	0.00010	99 696	10	99 691	8 045 776	80.70
7	0.00008	99 687	8	99 682	7 946 085	79.71
8	0.00007	99 678	7	99 674	7 846 403	78.72
9	0.00007	99 671	7	99 668	7 746 728	77.72
10	0.00006	99 664	6	99 661	7 647 061	76.73
11	0.00006	99 658	6	99 655	7 547 400	75.73
12	0.00007	99 652	7	99 648	7 447 745	74.74
13	0.00007	99 645	7	99 641	7 348 097	73.74
14	0.00009	99 638	9	99 633	7 248 455	72.75
15	0.00011	99 629	11	99 624	7 148 822	71.75
16	0.00013	99 618	13	99 612	7 049 199	70.76
17	0.00016	99 605	16	99 597	6 949 587	69.77
18	0.00019	99 589	19	99 580	6 849 989	68.78
19	0.00022	99 570	22	99 559	6 750 409	67.80
20	0.00025	99 548	25	99 535	6 650 850	66.81
21	0.00028	99 522	27	99 509	6 551 315	65.83
22	0.00028	99 495	28	99 481	6 451 806	64.85
23	0.00029	99 467	29	99 452	6 352 325	63.86
24	0.00030	99 438	30	99 423	6 252 873	62.88
25	0.00031	99 408	31	99 393	6 153 450	61.90
26	0.00032	99 377	32	99 361	6 054 057	60.92
27	0.00033	99 345	33	99 329	5 954 696	59.94
28	0.00033	99 312	33	99 296	5 855 367	58.96
29	0.00034	99 279	34	99 262	5 756 072	57.98
30	0.00036	99 245	35	99 228	5 656 810	57.00
31	0.00038	99 210	37	99 192	5 557 582	56.02
32	0.00040	99 173	40	99 153	5 458 390	55.04
33	0.00043	99 133	42	99 112	5 359 237	54.06
34	0.00045	99 091	45	99 069	5 260 125	53.08
35	0.00049	99 046	48	99 022	5 161 056	52.11
36	0.00053	98 998	53	98 972	5 062 033	51.13
37	0.00058	98 945	57	98 917	4 963 061	50.16
38	0.00063	98 888	62	98 857	4 864 144	49.19
39	0.00068	98 826	67	98 792	4 765 287	48.22
40	0.00073	98 759	72	98 723	4 666 495	47.25
41	0.00078	98 687	77	98 649	4 567 772	46.29
42	0.00085	98 610	84	98 568	4 469 123	45.32
43	0.00094	98 525	92	98 480	4 370 555	44.36
44	0.00102	98 433	100	98 384	4 272 075	43.40
45	0.00110	98 333	108	98 280	4 173 691	42.44
46	0.00119	98 225	117	98 167	4 075 411	41.49
47	0.00128	98 108	126	98 046	3 977 244	40.54
48	0.00139	97 982	136	97 915	3 879 198	39.59
49	0.00151	97 846	148	97 773	3 781 283	38.65

注： nq_x 等の生命表諸関数の定義については、「参考資料1」を参照。

簡易生命表 (女)

年齡 x	死亡率 nq_x	生存数 l_x	死亡数 nd_x	定常人口		平均余命 e_x
				nL_x	T_x	
50	0.00165	97 698	161	97 619	3 683 509	37.70
51	0.00178	97 537	174	97 451	3 585 891	36.76
52	0.00192	97 363	187	97 271	3 488 440	35.83
53	0.00206	97 176	200	97 077	3 391 169	34.90
54	0.00219	96 976	213	96 871	3 294 092	33.97
55	0.00233	96 764	226	96 652	3 197 220	33.04
56	0.00250	96 538	241	96 419	3 100 568	32.12
57	0.00268	96 297	258	96 169	3 004 150	31.20
58	0.00290	96 039	278	95 902	2 907 980	30.28
59	0.00317	95 760	303	95 611	2 812 079	29.37
60	0.00343	95 457	328	95 295	2 716 468	28.46
61	0.00367	95 130	350	94 957	2 621 173	27.55
62	0.00390	94 780	370	94 597	2 526 216	26.65
63	0.00415	94 410	392	94 216	2 431 619	25.76
64	0.00446	94 018	419	93 811	2 337 403	24.86
65	0.00486	93 599	455	93 374	2 243 592	23.97
66	0.00534	93 144	497	92 899	2 150 218	23.08
67	0.00583	92 647	540	92 380	2 057 319	22.21
68	0.00638	92 107	588	91 817	1 964 939	21.33
69	0.00702	91 519	643	91 203	1 873 122	20.47
70	0.00780	90 876	709	90 528	1 781 919	19.61
71	0.00868	90 168	783	89 783	1 691 391	18.76
72	0.00967	89 385	864	88 960	1 601 608	17.92
73	0.01080	88 520	956	88 050	1 512 649	17.09
74	0.01214	87 564	1 063	87 042	1 424 598	16.27
75	0.01379	86 501	1 193	85 916	1 337 556	15.46
76	0.01565	85 309	1 335	84 653	1 251 640	14.67
77	0.01777	83 973	1 493	83 241	1 166 986	13.90
78	0.02016	82 481	1 663	81 664	1 083 746	13.14
79	0.02292	80 817	1 852	79 908	1 002 082	12.40
80	0.02610	78 965	2 061	77 952	922 174	11.68
81	0.02972	76 904	2 286	75 780	844 222	10.98
82	0.03390	74 618	2 530	73 375	768 441	10.30
83	0.03882	72 089	2 798	70 713	695 067	9.64
84	0.04455	69 290	3 087	67 772	624 354	9.01
85	0.05134	66 204	3 399	64 530	556 582	8.41
86	0.05901	62 804	3 706	60 976	492 051	7.83
87	0.06751	59 098	3 990	57 126	431 075	7.29
88	0.07682	55 108	4 233	53 010	373 950	6.79
89	0.08713	50 875	4 433	48 674	320 939	6.31
90	0.09868	46 443	4 583	44 161	272 266	5.86
91	0.11182	41 859	4 681	39 524	228 104	5.45
92	0.12590	37 179	4 681	34 833	188 580	5.07
93	0.13948	32 498	4 533	30 215	153 748	4.73
94	0.15379	27 965	4 301	25 792	123 533	4.42
95	0.16841	23 664	3 985	21 642	97 741	4.13
96	0.18336	19 679	3 608	17 841	76 099	3.87
97	0.19861	16 071	3 192	14 439	58 257	3.63
98	0.21417	12 879	2 758	11 463	43 818	3.40
99	0.23003	10 121	2 328	8 921	32 355	3.20
100	0.24618	7 793	1 918	6 800	23 434	3.01
101	0.26262	5 874	1 543	5 073	16 633	2.83
102	0.27934	4 331	1 210	3 701	11 560	2.67
103	0.29632	3 122	925	2 637	7 859	2.52
104	0.31355	2 197	689	1 834	5 222	2.38
105 ~	1.00000	1 508	1 508	3 388	3 388	2.25

参考資料 1 生命表諸関数の定義

死亡率 ${}_nq_x$: ちょうど x 歳に達した者が $x+n$ 歳に達しないで死亡する確率を x 歳以上 $x+n$ 歳未満における死亡率といい、これを ${}_nq_x$ で表す。特に ${}_1q_x$ を x 歳の死亡率といい、これを q_x で表す。

生存数 l_x : 生命表上で一定の出生者 l_0 人が、上記の死亡率に従って死亡減少していくと考えた場合、 x 歳に達するまで生きると期待される者の数を x 歳における生存数といい、これを l_x で表す。

死亡数 ${}_nd_x$: x 歳における生存数 l_x 人のうち $x+n$ 歳に達しないで死亡すると期待される者の数を x 歳以上 $x+n$ 歳未満における死亡数といい、これを ${}_nd_x$ で表す。特に ${}_1d_x$ を x 歳における死亡数といい、これを d_x で表す。

定常人口 ${}_nL_x$ 及び T_x : x 歳における生存数 l_x 人について、これらの各々が x 歳から $x+n$ 歳に達するまでの間に生存する年数の和を x 歳以上 $x+n$ 歳未満における定常人口といい、これを ${}_nL_x$ で表す。即ち、常に一定の出生があつて、これらの者が上記の死亡率に従って死亡すると仮定すると究極において一定の人口集団が得られるが、その集団の x 歳以上 $x+n$ 歳未満の人口に相当する。特に ${}_1L_x$ を x 歳における定常人口といい、これを L_x で表す。更に x 歳における生存数 l_x 人について、これらの各々が x 歳以後死亡に至るまでの間に生存する年数の和を x 歳以上の定常人口といい、これを T_x で表す。即ち、上記の人口集団の x 歳以上の人口に相当する。 ${}_nL_x$ 、 T_x は

$${}_nL_x = \int_x^{x+n} l_t dt \quad , \quad T_x = \int_x^{\infty} l_t dt$$

により与えられる。

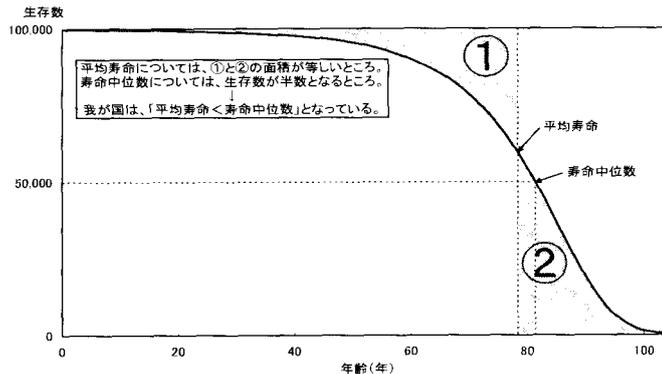
平均余命 e_x : x 歳における生存数 l_x 人について、これらの者が x 歳以降に生存する年数の平均を x 歳における平均余命といい、これを e_x で表す。
 x 歳の平均余命は次式により与えられる。

$$e_x = \frac{T_x}{l_x}$$

平均寿命 e_0 : 0 歳における平均余命 e_0 を平均寿命という。

寿命中位数 : 生命表上で、出生者のうちちょうど半数が生存し、半数が死亡すると期待される年数を寿命中位数という。これは次式を満たす a として与えられる。

$$l_a = \frac{l_0}{2}$$



参考資料2 平均余命の年次推移

(単位：年)

年次		男						女					
西暦	和暦	0歳	20	40	65	75	90	0歳	20	40	65	75	90
*1947	*昭和22	50.06	40.89	26.88	10.16	6.09	2.56	53.96	44.87	30.39	12.22	7.03	2.45
48	23	55.6	43.6	29.1	12.0	8.0	...	59.4	47.3	32.5	14.2	9.3	...
49	24	56.2	44.3	29.2	11.7	7.6	...	59.8	47.9	32.6	14.0	8.9	...
50	25	58.0	45.3	29.4	11.5	7.6	...	61.5	48.7	32.7	13.9	9.0	...
*1950-1952	*25-27	59.57	46.43	29.65	11.35	6.73	2.70	62.97	49.58	32.77	13.36	7.76	2.72
1951	26	60.8	47.9	31.4	64.9	51.9	35.4
52	27	61.9	48.0	30.9	12.5	8.4	...	65.5	51.4	34.2	14.8	9.8	...
53	28	61.9	48.0	30.6	11.9	7.6	...	65.7	51.4	33.9	14.2	9.1	...
54	29	63.41	48.87	31.45	12.88	8.20	...	67.69	52.86	35.22	15.00	9.24	...
*1955	*30	63.60	48.47	30.85	11.82	6.97	2.87	67.75	52.25	34.34	14.13	8.28	3.12
56	31	63.59	48.21	30.45	11.36	6.26	...	67.54	51.92	33.85	13.54	7.61	...
57	32	63.24	47.87	30.04	11.01	6.27	...	67.60	51.48	33.39	12.93	6.90	...
58	33	64.98	49.19	31.29	12.12	7.33	...	69.61	53.48	35.23	14.71	8.93	...
59	34	65.21	49.31	31.30	11.91	6.81	...	69.88	53.45	35.08	14.37	8.28	...
*1960	*35	65.32	49.08	31.02	11.62	6.60	2.69	70.19	53.39	34.90	14.10	8.01	2.99
61	36	66.03	49.58	31.44	11.88	6.69	...	70.79	53.72	35.10	14.10	7.77	...
62	37	66.23	49.44	31.19	11.55	6.33	...	71.16	53.85	35.15	14.09	7.76	...
63	38	67.21	50.10	31.79	12.10	6.84	...	72.34	54.70	35.89	14.70	8.33	...
64	39	67.67	50.33	31.96	12.19	6.92	...	72.87	54.99	36.11	14.83	8.42	...
*1965	*40	67.74	50.18	31.73	11.88	6.63	2.56	72.92	54.85	35.91	14.56	8.11	2.96
66	41	68.35	50.78	32.33	12.42	7.11	...	73.61	55.53	36.55	15.11	8.62	...
67	42	68.91	51.06	32.56	12.50	7.11	...	74.15	55.82	36.79	15.26	8.69	...
68	43	69.05	51.17	32.61	12.48	7.03	...	74.30	55.93	36.86	15.26	8.61	...
69	44	69.18	51.24	32.71	12.53	7.11	...	74.67	56.24	37.17	15.51	8.89	...
*1970	*45	69.31	51.26	32.68	12.50	7.14	2.75	74.66	56.11	37.01	15.34	8.70	3.26
71	46	70.17	52.05	33.42	13.08	7.54	...	75.58	56.99	37.85	16.00	9.23	...
72	47	70.50	52.33	33.67	13.25	7.57	...	75.94	57.28	38.11	16.17	9.26	...
73	48	70.70	52.46	33.74	13.22	7.44	...	76.02	57.33	38.12	16.10	9.12	...
74	49	71.16	52.79	33.99	13.38	7.55	...	76.31	57.54	38.30	16.18	9.15	...
*1975	*50	71.73	53.27	34.41	13.72	7.85	3.05	76.89	58.04	38.76	16.56	9.47	3.39
76	51	72.15	53.60	34.68	13.91	7.97	...	77.35	58.43	39.11	16.80	9.63	...
77	52	72.69	54.07	35.12	14.29	8.23	...	77.95	58.99	39.63	17.24	9.99	...
78	53	72.97	54.32	35.32	14.40	8.26	...	78.33	59.32	39.95	17.48	10.17	...
79	54	73.46	54.72	35.70	14.75	8.54	...	78.89	59.83	40.42	17.92	10.51	...
*1980	*55	73.35	54.56	35.52	14.56	8.34	3.17	78.76	59.66	40.23	17.68	10.24	3.55
81	56	73.79	54.95	35.88	14.85	8.55	3.28	79.13	60.00	40.55	17.93	10.41	3.50
82	57	74.22	55.33	36.24	15.18	8.79	3.28	79.66	60.48	41.02	18.35	10.75	3.59
83	58	74.20	55.25	36.20	15.19	8.74	3.21	79.78	60.56	41.10	18.40	10.75	3.49
84	59	74.54	55.56	36.47	15.43	8.89	3.27	80.18	60.93	41.46	18.71	11.00	3.58
*1985	*60	74.78	55.74	36.63	15.52	8.93	3.28	80.48	61.20	41.72	18.94	11.19	3.82
86	61	75.23	56.15	37.02	15.86	9.24	3.38	80.93	61.62	42.13	19.29	11.45	3.78
87	62	75.61	56.50	37.35	16.12	9.43	3.51	81.39	62.05	42.54	19.67	11.77	3.92
88	63	75.54	56.40	37.24	15.95	9.26	3.31	81.30	61.96	42.44	19.54	11.62	3.82
89	平成元	75.91	56.74	37.56	16.22	9.52	3.44	81.77	62.41	42.89	19.95	12.00	4.02
*1990	*2	75.92	56.77	37.58	16.22	9.50	3.51	81.90	62.54	43.00	20.03	12.06	4.18
91	3	76.11	56.90	37.70	16.31	9.59	3.37	82.11	62.73	43.18	20.20	12.18	3.95
92	4	76.09	56.91	37.70	16.31	9.61	3.30	82.22	62.84	43.29	20.31	12.28	3.98
93	5	76.25	57.02	37.80	16.41	9.74	3.60	82.51	63.13	43.55	20.57	12.55	4.45
94	6	76.57	57.35	38.13	16.67	9.96	3.73	82.98	63.56	44.00	20.97	12.89	4.63
*1995	*7	76.38	57.16	37.96	16.48	9.81	3.58	82.85	63.46	43.91	20.94	12.88	4.64
96	8	77.01	57.71	38.48	16.94	10.25	3.83	83.59	64.13	44.55	21.53	13.40	4.95
97	9	77.19	57.86	38.62	17.02	10.29	3.81	83.82	64.36	44.79	21.75	13.58	5.03
98	10	77.16	57.85	38.66	17.13	10.43	3.86	84.01	64.56	45.01	21.96	13.79	5.15
99	11	77.10	57.74	38.56	17.02	10.28	3.76	83.99	64.50	44.94	21.89	13.71	5.05
*2000	*12	77.72	58.33	39.13	17.54	10.75	4.10	84.60	65.08	45.52	22.42	14.19	5.29
01	13	78.07	58.64	39.43	17.78	10.95	4.19	84.93	65.39	45.82	22.68	14.42	5.41
02	14	78.32	58.87	39.64	17.96	11.07	4.29	85.23	65.69	46.12	22.96	14.67	5.56
03	15	78.36	58.89	39.67	18.02	11.09	4.26	85.33	65.79	46.22	23.04	14.72	5.57
04	16	78.64	59.15	39.93	18.21	11.23	4.36	85.59	66.01	46.44	23.28	14.93	5.69
*2005	*17	78.56	59.08	39.86	18.13	11.07	4.15	85.52	65.93	46.38	23.19	14.83	5.53
06	18	79.00	59.49	40.25	18.45	11.31	4.32	85.81	66.22	46.66	23.44	15.04	5.66
07	19	79.19	59.66	40.40	18.56	11.40	4.40	85.99	66.39	46.82	23.59	15.16	5.72
08	20	79.29	59.75	40.49	18.60	11.40	4.36	86.05	66.45	46.89	23.64	15.18	5.71
09	21	79.59	60.04	40.78	18.88	11.63	4.48	86.44	66.81	47.25	23.97	15.46	5.86

注：1) *印は完全生命表、その他は簡易生命表による。
 2) 昭和46年以前は、沖縄県を除く値である。
 3) 「…」は表章されていない。

参考資料3 死因別死亡確率と特定死因を除去した場合の平均余命の延びの推移

(1) 死因別死亡確率の推移 (0歳・65歳・75歳・90歳)

(単位：%)

主要死因	年齢	男					女				
		平成17年	18年	19年	20年	21年	平成17年	18年	19年	20年	21年
悪性新生物	0歳	29.88	29.97	30.10	29.98	29.90	20.54	20.56	20.56	20.49	20.63
	65	29.30	29.37	29.50	29.39	29.40	18.63	18.68	18.69	18.61	18.82
	75	25.59	25.81	26.00	25.94	26.12	16.37	16.44	16.49	16.39	16.63
	90	14.68	15.00	14.98	14.91	15.50	9.83	9.92	9.87	9.74	9.96
心疾患 (高血圧性を除く)	0歳	14.88	14.87	14.67	14.74	14.68	19.17	19.24	19.16	19.13	19.09
	65	15.16	15.18	14.97	15.00	14.93	19.97	20.04	19.97	19.93	19.87
	75	15.57	15.63	15.42	15.43	15.37	20.55	20.64	20.56	20.52	20.47
	90	17.27	17.47	17.27	17.41	17.25	21.40	21.48	21.42	21.51	21.53
脳血管疾患	0歳	11.57	11.16	10.80	10.42	10.08	14.52	13.77	13.29	12.75	12.11
	65	12.18	11.66	11.25	10.83	10.44	15.01	14.22	13.71	13.13	12.45
	75	12.78	12.19	11.71	11.24	10.79	15.41	14.58	14.06	13.45	12.73
	90	12.97	12.42	11.84	11.03	10.79	15.37	14.35	14.07	13.46	12.57
肺炎	0歳	12.46	12.47	12.53	12.50	12.20	12.01	12.07	11.84	11.74	11.35
	65	14.14	14.11	14.13	14.06	13.72	12.75	12.80	12.55	12.43	11.99
	75	16.16	15.99	15.98	15.85	15.39	13.55	13.57	13.28	13.13	12.65
	90	22.07	21.39	21.70	21.00	20.07	16.21	16.20	15.64	15.33	14.68
不慮の事故	0歳	3.82	3.66	3.51	3.47	3.47	2.75	2.64	2.67	2.61	2.57
	65	3.11	3.03	2.95	2.92	2.98	2.53	2.44	2.50	2.46	2.41
	75	3.01	2.95	2.86	2.82	2.90	2.44	2.35	2.41	2.38	2.34
	90	2.73	2.62	2.52	2.47	2.61	1.96	1.87	1.97	1.94	1.92
交通事故(再掲)	0歳	0.91	0.82	0.73	0.67	0.66	0.42	0.38	0.37	0.31	0.31
	65	0.47	0.42	0.39	0.37	0.37	0.29	0.28	0.27	0.23	0.23
	75	0.37	0.33	0.31	0.29	0.30	0.22	0.21	0.20	0.18	0.18
	90	0.12	0.11	0.12	0.10	0.13	0.06	0.05	0.05	0.04	0.05
自殺	0歳	2.65	2.57	2.64	2.59	2.67	1.06	1.09	1.12	1.10	1.08
	65	0.82	0.82	0.89	0.82	0.84	0.47	0.48	0.49	0.46	0.45
	75	0.53	0.53	0.57	0.53	0.54	0.34	0.33	0.33	0.31	0.30
	90	0.33	0.30	0.32	0.28	0.31	0.13	0.12	0.13	0.11	0.11
腎不全	0歳	1.90	1.99	1.97	2.00	2.05	2.43	2.48	2.44	2.41	2.42
	65	2.10	2.19	2.18	2.21	2.26	2.55	2.61	2.57	2.54	2.54
	75	2.30	2.39	2.38	2.42	2.45	2.66	2.70	2.67	2.63	2.63
	90	2.80	2.94	2.90	2.98	3.00	2.78	2.81	2.73	2.67	2.73
肝疾患	0歳	1.41	1.40	1.37	1.34	1.32	0.85	0.83	0.82	0.83	0.81
	65	0.96	0.95	0.95	0.93	0.92	0.77	0.76	0.75	0.75	0.74
	75	0.65	0.66	0.65	0.64	0.64	0.67	0.66	0.65	0.65	0.65
	90	0.36	0.36	0.39	0.40	0.36	0.38	0.34	0.33	0.32	0.35
糖尿病	0歳	1.08	1.09	1.10	1.12	1.08	1.17	1.12	1.15	1.16	1.11
	65	1.03	1.04	1.05	1.08	1.04	1.18	1.13	1.16	1.18	1.13
	75	0.89	0.91	0.93	0.95	0.94	1.13	1.08	1.12	1.14	1.09
	90	0.62	0.58	0.64	0.65	0.67	0.78	0.76	0.81	0.82	0.79
高血圧性疾患	0歳	0.44	0.44	0.47	0.46	0.44	0.92	0.91	0.91	0.88	0.89
	65	0.48	0.47	0.50	0.49	0.46	0.98	0.96	0.97	0.93	0.94
	75	0.53	0.52	0.55	0.53	0.50	1.04	1.03	1.02	0.98	0.99
	90	0.80	0.78	0.80	0.77	0.76	1.37	1.29	1.31	1.25	1.26
結核	0歳	0.29	0.28	0.26	0.26	0.25	0.14	0.14	0.13	0.13	0.14
	65	0.30	0.29	0.27	0.28	0.26	0.14	0.14	0.14	0.14	0.15
	75	0.33	0.31	0.29	0.31	0.28	0.14	0.14	0.14	0.14	0.15
	90	0.29	0.26	0.23	0.31	0.30	0.10	0.09	0.09	0.09	0.10
老衰	0歳	2.02	2.23	2.37	2.57	2.79	6.17	6.78	7.22	7.85	8.50
	65	2.36	2.59	2.74	2.97	3.22	6.63	7.27	7.73	8.40	9.08
	75	2.90	3.15	3.32	3.58	3.86	7.25	7.92	8.40	9.11	9.81
	90	7.17	7.51	7.85	8.62	8.89	11.90	12.92	13.58	14.61	15.40
3大死因 (悪性新生物、 心疾患、 脳血管疾患)	0歳	56.33	56.00	55.57	55.14	54.65	54.23	53.57	53.02	52.36	51.84
	65	56.63	56.21	55.72	55.22	54.77	53.61	52.94	52.37	51.67	51.13
	75	53.95	53.63	53.13	52.61	52.28	52.33	51.66	51.11	50.35	49.82
	90	44.92	44.89	44.09	43.35	43.54	46.60	45.76	45.36	44.70	44.06

(2) 特定死因を除去した場合の平均余命の伸び (0歳・65歳・75歳・90歳)

(単位:年)

主要死因	年齢	男					女				
		平成17年	18年	19年	20年	21年	平成17年	18年	19年	20年	21年
悪性新生物	0歳	4.00	4.02	4.04	3.99	3.98	3.02	3.01	3.01	3.01	3.03
	65	3.07	3.09	3.12	3.09	3.11	2.03	2.03	2.03	2.03	2.07
	75	2.03	2.07	2.10	2.09	2.12	1.41	1.41	1.42	1.42	1.46
	90	0.58	0.58	0.60	0.59	0.63	0.47	0.45	0.45	0.45	0.48
心疾患 (高血圧性を除く)	0歳	1.60	1.57	1.55	1.54	1.55	1.73	1.66	1.65	1.64	1.65
	65	1.22	1.21	1.20	1.19	1.19	1.63	1.56	1.57	1.56	1.56
	75	1.03	1.03	1.02	1.01	1.02	1.53	1.47	1.47	1.47	1.48
	90	0.70	0.68	0.69	0.69	0.69	1.12	1.01	1.03	1.04	1.09
脳血管疾患	0歳	1.13	1.09	1.06	1.02	1.00	1.29	1.19	1.15	1.10	1.06
	65	0.95	0.90	0.88	0.84	0.82	1.19	1.09	1.05	1.00	0.96
	75	0.83	0.79	0.77	0.73	0.71	1.11	1.01	0.97	0.93	0.89
	90	0.51	0.46	0.45	0.41	0.41	0.76	0.64	0.64	0.61	0.59
肺炎	0歳	0.94	0.92	0.94	0.93	0.91	0.88	0.84	0.83	0.83	0.80
	65	0.99	0.97	0.98	0.97	0.95	0.89	0.85	0.84	0.83	0.81
	75	1.02	1.00	1.01	0.99	0.97	0.90	0.85	0.84	0.83	0.81
	90	0.95	0.86	0.91	0.86	0.83	0.81	0.72	0.71	0.70	0.69
不慮の事故	0歳	0.66	0.61	0.58	0.56	0.55	0.38	0.35	0.35	0.33	0.33
	65	0.25	0.24	0.24	0.24	0.24	0.22	0.21	0.21	0.21	0.21
	75	0.19	0.19	0.18	0.18	0.19	0.18	0.17	0.17	0.17	0.17
	90	0.10	0.09	0.09	0.09	0.09	0.09	0.08	0.08	0.08	0.09
交通事故(再掲)	0歳	0.25	0.23	0.20	0.18	0.17	0.11	0.09	0.09	0.07	0.07
	65	0.05	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.03	0.03	0.03
	75	0.03	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02
	90	0.01	0.00	0.01	0.00	0.01	0.01	0.00	0.00	0.00	0.01
自殺	0歳	0.78	0.76	0.77	0.78	0.81	0.34	0.35	0.36	0.36	0.36
	65	0.09	0.09	0.10	0.09	0.09	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06
	75	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03
	90	0.02	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01
腎不全	0歳	0.15	0.15	0.15	0.15	0.16	0.18	0.18	0.18	0.18	0.18
	65	0.14	0.14	0.14	0.15	0.15	0.18	0.18	0.18	0.18	0.18
	75	0.13	0.13	0.14	0.14	0.14	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17
	90	0.10	0.10	0.10	0.10	0.11	0.13	0.12	0.12	0.11	0.12
肝疾患	0歳	0.25	0.25	0.24	0.23	0.23	0.12	0.12	0.12	0.12	0.12
	65	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.08	0.08	0.08	0.08	0.08
	75	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06
	90	0.02	0.01	0.01	0.01	0.01	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02
糖尿病	0歳	0.13	0.13	0.13	0.13	0.13	0.12	0.12	0.12	0.11	0.11
	65	0.09	0.09	0.09	0.10	0.09	0.11	0.10	0.10	0.10	0.10
	75	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.09	0.08	0.08	0.09	0.08
	90	0.03	0.02	0.02	0.02	0.03	0.04	0.03	0.04	0.04	0.04
高血圧性疾患	0歳	0.03	0.03	0.04	0.04	0.04	0.06	0.06	0.06	0.05	0.06
	65	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06
	75	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.06	0.06	0.06	0.05	0.06
	90	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.07	0.05	0.05	0.05	0.05
結核	0歳	0.03	0.03	0.02	0.02	0.02	0.02	0.01	0.01	0.01	0.01
	65	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.01	0.01	0.01	0.01
	75	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01
	90	0.02	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01
3大死因 (悪性新生物、 心疾患、 脳血管疾患)	0歳	8.49	8.31	8.25	8.10	8.04	7.68	7.20	7.12	7.00	6.99
	65	6.85	6.67	6.64	6.51	6.48	6.39	5.91	5.86	5.75	5.75
	75	5.24	5.11	5.10	4.99	5.00	5.46	5.00	4.97	4.86	4.89
	90	2.51	2.31	2.32	2.24	2.30	3.31	2.74	2.77	2.72	2.78

注: 3大死因のそれぞれの死因を単独に除去した場合には、その他の2死因は除去されていない
(例えば、悪性新生物を除去したとしても心疾患や脳血管疾患での死亡はあるものとする)
ことから、3大死因のそれぞれの死因を除去した場合の平均余命の伸びを合計したものは、
3大死因を同時に除去した場合の平均余命の伸びよりも小さいものとなる。

死因	左記特定死因を除去した場合におけるその死因で死亡していた者の死亡状況
3大死因	3大死因以外で亡くなる
悪性新生物	悪性新生物以外で亡くなる(心疾患・脳血管疾患でも亡くなる)
心疾患	心疾患以外で亡くなる(悪性新生物・脳血管疾患でも亡くなる)
脳血管疾患	脳血管疾患以外で亡くなる(悪性新生物・心疾患でも亡くなる)